

「市民による市政評価」

(平成20年度施策・事業に対する第一次評価)

結果報告書

平成20年10月

企画部総合政策課

目 次

I	調査の概要	-----	1
	1. 調査目的	-----	1
	2. 調査方法	-----	1
	3. 回収状況	-----	1
II	結果の分析方法	-----	2
	1. 集計方法	-----	2
	2. 満足度、有効性の判定	-----	2
III	評価の結果	-----	4
	1. 「市民による市政評価」の結果	-----	4
	2. 年齢別、地域別の状況及び記述意見	-----	2 0
IV	まとめ	-----	6 8
	1. 施策に対する満足度について	-----	6 8
	2. 事業の有効性について	-----	7 4
	3. 満足度と有効性の相互評価	-----	7 6
	4. 今後の課題と活用について	-----	7 7

I 調査の概要

1. 調査目的

市の施策が市民の日常の問題意識と合致しているかを検証し、またその結果を現在、そして今後の事業遂行に反映させることを目的として、各分野24施策における「市民の現状に対する満足度」と本年度の主要事業のうちから新規、拡充を含む75事業について「事業の有効性（期待度）」に対する市民評価を行いました。

2. 調査方法

- (1) 調査対象 20歳から79歳までの市民1,000人
- (2) 抽出方法 無作為抽出
- (3) 調査方法 郵送アンケート（無記名回答）
- (4) 調査時期 平成20年6月5日（発送）～6月20日（回収期限）
- (5) 二次調査 発送者全員に対し、平成21年度に二次調査を実施予定

3. 回収状況

1,000人への発送に対し、回答者は466人、回収率は46.6%でした。
なお、地域別、年代別の状況は次の表のとおりです。

(表1)地域別の回収状況

	発送数 (人)	回収数 (人)	回収率 (%)
全 体	1,000	466	46.6%
内 訳	1. 大曲	189	46.1%
	2. 神岡	34	56.7%
	3. 西仙北	50	45.9%
	4. 中仙	50	42.0%
	5. 協和	35	39.3%
	6. 南外	22	48.9%
	7. 仙北	42	48.8%
	8. 太田	36	43.9%
	0. 無記入		8

(表2)年代別の回収状況

	発送数 (人)	回収数 (人)	回収率 (%)
全 体	1,000	466	46.6%
内 訳	1. 20代	33	27.5%
	2. 30代	48	34.3%
	3. 40代	70	45.5%
	4. 50代	103	47.9%
	5. 60代	102	59.6%
	6. 70歳以上	106	53.0%
	0. 無記入		4

Ⅱ 結果の分析方法

1. 集計方法

本調査の目的は、

- (1) 各分野に対する市民の満足度と各事業に対する市民から見た有効性の判定
- (2) 上の判定をもとにした事業の改善を図ること

です。

回収した調査票は、「満足している」「やや満足している」や「期待している」「やや期待している」等、それぞれの設問の選択肢を選択した人数について回答者全体、年代別、地域別の3通りの方法で集計しました。

上記(1)のためには、より分かりやすい満足度(期待度)の表示が必要であるため、回答者全体の集計による加重平均を利用しました。

また、上記(2)のためには、それぞれの事業について

- ① 年代別の肯定的評価、否定的評価の割合
- ② 地域別の肯定的評価、否定的評価の割合
- ③ 自由記載欄に記述された内容

をもとに、評価の傾向を調査することとしました。

なお、肯定的評価とは、施策に対する評価で「満足している」「やや満足している」、事業に対する評価で「期待している」「やや期待している」を選択した場合を示し、否定的評価とは、施策に対する評価で「あまり満足でない」「満足でない」、事業に対する評価で「あまり期待しない」「期待しない」を選択した場合を示します。

2. 満足度、有効性の判定

「市民による市政評価」のそれぞれの選択肢に重みを付け、その選択肢の回答者人数により加重平均を行い、満足度、有効性を4区分に分けたアルファベット(A~D)で表記します。

(1) 選択肢の重み

施策に対する評価	事業に対する評価	点数
1 満足している	1 期待している	5点
2 やや満足している	2 やや期待している	4点
3 どちらともいえない	3 どちらともいえない	3点
4 あまり満足でない	4 あまり期待しない	2点
5 満足でない	5 期待しない	1点

(2) 算式

$$\begin{aligned} \text{加重平均点} = & \left[\frac{\text{「満足している」「期待している」を選択した人数} \times 5 \text{点}}{\text{総回答者数} - \text{未記入者数}} \right. \\ & + \frac{\text{「やや満足している」「やや期待している」を選択した人数} \times 4 \text{点}}{\text{総回答者数} - \text{未記入者数}} \\ & + \frac{\text{「どちらともいえない」を選択した人数} \times 3 \text{点}}{\text{総回答者数} - \text{未記入者数}} \\ & + \frac{\text{「あまり満足でない」「あまり期待しない」を選択した人数} \times 2 \text{点}}{\text{総回答者数} - \text{未記入者数}} \\ & \left. + \frac{\text{「満足でない」「期待しない」を選択した人数} \times 1 \text{点}}{\text{総回答者数} - \text{未記入者数}} \right] \end{aligned}$$

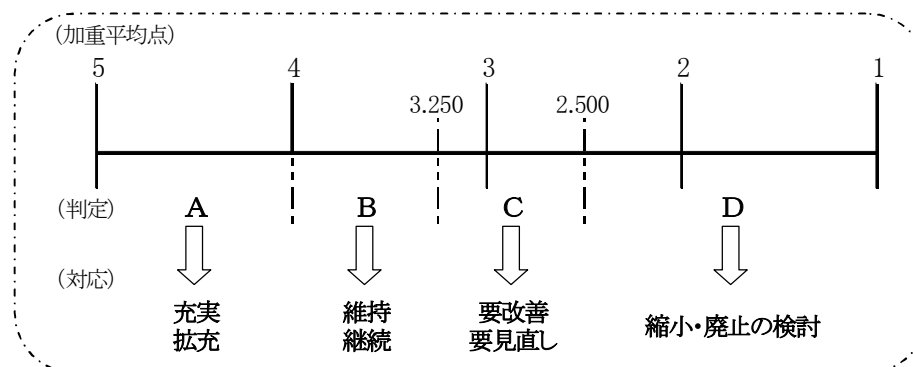
(小数点以下3位まで)

(3) 満足度、期待度の判定とそれに対する対応

判定については、前回まで3段階評価で行っていたものを今回から4段階評価と改め、これまでよりA、B判定となる基準を高くしました。

加重平均点の範囲	判定	判定に対する対応
$5.000 \geq \text{加重平均点} > 4.000$	A	充実・拡大 (構成する事業の拡充・拡大)
$4.000 \geq \text{加重平均点} > 3.250$	B	現状の水準を維持 (構成する事業の継続実施)
$3.250 \geq \text{加重平均点} \geq 2.500$	C	要改善、要見直し (構成事業の改善・内容の見直し)
$2.500 \geq \text{加重平均点} \geq 1.000$	D	要縮小 (構成事業の縮小・廃止等を検討)

【イメージ図】



Ⅲ 評価の結果

1. 「市民による市政評価」の結果

1. 安心して健やかに暮らせるまちづくり

(1-1) 保健・医療の充実について

◇施策に対する市の取り組み状況です

- ・市民の健康増進・健康維持のため、食生活及び生活習慣の改善や健康教育等健康づくり支援をしています。
- ・病気の予防・早期発見・早期治療のための検診等の充実にあります。
- ・安心して医療を受けることができる体制の整備に努めています。

○市の取り組みについて、どうお考えでしょうか。

	5点	4点	3点	2点	1点			加重平均点
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	あまり満足でない	満足でない	未記入	計	3.607
実数	84	177	147	38	14	6	466	判定
構成比	18.0%	38.0%	31.5%	8.2%	3.0%	1.3%	100%	B

◇施策を推進するため、今年度は次の取り組み（事業）を行います。

- ・「はしか」まん延防止対策として、今まで定期予防接種として実施していた、1期、2期の予防接種に、新たに中学1年生を対象とした3期、高校3年生相当年齢の方を対象とした4期を追加、実施します。
- ・健康づくり支援のうち、フッ素洗口事業では、市内全保育園・幼稚園、小学校に加え、中学校まで拡大して実施します。
- ・児童生徒をはじめ、地域住民が健全な食生活ができるよう、地域の特性を踏まえた「食育推進計画」を策定します。
- ・自殺予防対策については、各保健センターでの相談、市民を対象とした研修会の実施、街頭キャンペーン等での啓発等を推進します。
(担当は 健康増進センター です)

○今年度の取り組み（事業）を推進することに期待しますか。

	5点	4点	3点	2点	1点			加重平均点
	期待している	やや期待している	どちらともいえない	あまり期待しない	期待しない	未記入	計	4.089
実数	220	122	74	30	15	5	466	判定
構成比	47.2%	26.2%	15.9%	6.4%	3.2%	1.1%	100%	A

(1-2) 子育て支援の充実について

◇施策に対する市の取り組み状況です

- ・県の福祉医療制度を拡大した医療給付扶助制度（0歳から小学生までと難病者を対象に医療費の自己負担を全額助成）や、すこやか子育て手当支給事業（満2歳未満の子どもを養育する保護者に対し、月額1万円を支給：所得制限あり）を実施し、子育ての経済負担の軽減に努めています。
- ・就労等により両親が日中家庭にいない児童を対象とした放課後児童クラブの実施、妊婦健診や乳幼児健診を行い、安心して妊娠・出産・子育てができる環境づくりに努めています。

○市の取り組みについて、どうお考えでしょうか。

	5点	4点	3点	2点	1点			加重平均点
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	あまり満足でない	満足でない	未記入	計	3.684
実数	106	173	129	31	20	7	466	判定
構成比	22.7%	37.1%	27.7%	6.7%	4.3%	1.5%	100%	B

◇施策を推進するため、今年度は次の取り組み（事業）を行います。

- ・無料での妊婦健診と妊婦歯科検診（合わせて16回）を、継続で実施します。
- ・医療給付扶助事業とすこやか子育て手当給付事業についても継続で実施します。
- ・放課後児童クラブは新たに大曲地域の四ツ屋地区と大川西根地区に開設し、全地域14か所で実施します。
- ・子育て支援拠点を設置し、地域での世代間を超えた子育て支援及び地域住民の交流の場として活用していただく「大仙市寺館地域ふれあいセンター」を西仙北地域に開設します。
- ・地域住民が主体となり、世代間交流等の促進と自治会による子育て、地域づくり活動を推進するため「市民協働型子育て支援モデル事業」を実施します。
（担当は 健康増進センター、国保年金課、児童家庭課、総合政策課 です）

○今年度の取り組み（事業）を推進することに期待しますか。

	5点	4点	3点	2点	1点	未記入	計	加重平均点
	期待している	やや期待している	どちらともいえない	あまり期待しない	期待しない			4.033
実数	185	152	83	27	11	8	466	判定
構成比	39.7%	32.6%	17.8%	5.8%	2.4%	1.7%	100%	A

(1-3) 社会福祉の充実について

◇施策に対する市の取り組み状況です

- ・地域福祉活動の充実（民生児童委員や社会福祉協議会補助、ボランティア活動支援など）、母子・父子家庭支援の充実（母子自立支援員や家庭児童相談員の設置、ひとり親家庭の生活安定支援など）、障害（身体・知的・精神）児・者福祉支援の充実（相談・情報提供事業、各種福祉サービス、雇用・就労の促進、経済負担の軽減、社会参加促進事業など）に努めています。

○市の取り組みについて、どうお考えでしょうか。

	5点	4点	3点	2点	1点	未記入	計	加重平均点
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	あまり満足でない	満足でない			3.510
実数	80	144	171	48	12	11	466	判定
構成比	17.2%	30.9%	36.7%	10.3%	2.6%	2.4%	100%	B

◇施策を推進するため、今年度は次の取り組み（事業）を行います。

- ・障害者福祉サービス利用者等支援事業では、障害者自立支援サービスに係る国の軽減措置の対象外とされた施設入所者に対し、昨年に引き続き、市独自で利用料の負担上限の半額助成を実施します。
- ・父子家庭に対して、義務教育終了前（0歳～15歳）までの児童を扶養している父親に、児童1人につき月額5千円を支給する父子手当支給事業を継続で実施します（所得制限あり）。
（担当は 援護福祉課、児童家庭課 です）

○今年度の取り組み（事業）を推進することに期待しますか。

	5点	4点	3点	2点	1点	未記入	計	加重平均点
	期待している	やや期待している	どちらともいえない	あまり期待しない	期待しない			3.967
実数	179	127	115	29	7	9	466	判定
構成比	38.4%	27.3%	24.7%	6.2%	1.5%	1.9%	100%	B

(1-4) 高齢者福祉の充実について

◇施策に対する市の取り組み状況です

- ・高齢者の生きがい対策の充実、経済負担の軽減、各種介護サービス事業や介護予防事業など、総合的な高齢者福祉の充実を図っています。
- ・介護、支援を必要とする高齢者及びその家族の相談業務等の充実に努めています。

○市の取り組みについて、どうお考えでしょうか。

	5点	4点	3点	2点	1点		
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	あまり満足でない	満足でない	未記入	計
実数	77	149	142	65	18	15	466
構成比	16.5%	32.0%	30.5%	13.9%	3.9%	3.2%	100%
							加重平均点
							3.448
							判定
							B

◇施策を推進するため、今年度は次の取り組み（事業）を行います。

- ・軽度生活援助事業や緊急通報体制等整備事業、配食サービス事業など、高齢者の生活を支える在宅サービス事業を実施します。
 - ・敬老の日事業では、各地域で地域特性を生かした敬老会の開催と、年度内に88歳を迎える高齢者に対して敬老会時2万円、100歳を迎えた高齢者に対して誕生日に20万円の長寿祝い金を支給します。
 - ・申請により65歳以上の高齢者に対して、年度内24回分（1回800円）を限度にはり、灸、マッサージの施術助成券を交付します。
 - ・温泉ふれあい入浴サービス事業（申請により、満60～69歳で、身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方と満70～79歳の方は入浴料を2分の1に減額、満80歳以上の方は入浴料を免除。一人年間24枚を上限として市関係温泉施設の入浴無料券及び割引券を交付）を継続実施します。
 - ・運動器の機能向上や閉じこもり予防、認知症予防など、要介護状態になることを予防するための介護予防事業を実施します。
 - ・地域包括支援センターを市内3ヶ所に設置し、高齢者の健康・医療・福祉をはじめ、生活全般にわたる総合相談支援を行います。
- （担当は 援護福祉課、包括支援センター中央 です）

○今年度の取り組み（事業）を推進することに期待しますか。

	5点	4点	3点	2点	1点		
	期待している	やや期待している	どちらともいえない	あまり期待しない	期待しない	未記入	計
実数	198	146	69	29	16	8	466
構成比	42.5%	31.3%	14.8%	6.2%	3.4%	1.7%	100%
							加重平均点
							4.050
							判定
							A

2. 未来（あす）を創り心豊かな人を育むまちづくり

(2-1) 学校教育の充実について

◇施策に対する市の取り組み状況です

- ・児童生徒が自ら学び、考えることのできる学習指導を推進し、学習成果を生かせるような教育環境の整備に努めています。
- ・特別支援教育を要する児童生徒への学習支援や、外国語指導助手招致など時代を担う子どもたちへの教育と体験的学習、芸術鑑賞など、人格形成にかかわる教育や情操教育の充実に努めるとともに、基礎学力の定着・向上をめざす取り組みも行っています。

○市の取り組みについて、どうお考えでしょうか。

	5点	4点	3点	2点	1点		
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	あまり満足でない	満足でない	未記入	計
実数	90	167	156	34	8	11	466
構成比	19.3%	35.8%	33.5%	7.3%	1.7%	2.4%	100%
							加重平均点
							3.653
							判定
							B

◇施策を推進するため、今年度は次の取り組み（事業）を行います。

- ・学校生活支援員（33名）、発達支援サポーター（幼稚園）（4名）、複式学級支援員（1名 大沢郷小学校に配置）、日本語指導支援員（2名）を配置し、様々な課題をもつ幼児、児童生徒の支援を行います。
- ・外国語指導助手（ALT）の配置や国際交流員（CIR）を活用し、国際理解教育や英語科教育の充実を図り、市民全体の国際感覚向上を目指します。
- ・全中学校の代表生徒が出席して開催する「大仙市中学生サミット」でテーマを設定し、その共通テーマを市内全小・中学校で実践する「心ふれあうさわやか大仙事業」を実施します。
- ・児童生徒に優れた舞台芸術等の鑑賞機会を提供して、児童生徒の豊かな感情の育成を図るとともに、健全な成長を促すため、「全小・中学校芸術鑑賞事業（「わらび座」の劇団による公演を予定）」を実施します。（担当は 学校教育課 です）

○今年度の取り組み（事業）を推進することに期待しますか。

	5点	4点	3点	2点	1点			加重平均点
	期待している	やや期待している	どちらともいえない	あまり期待しない	期待しない	未記入	計	4.052
実数	192	144	90	30	6	4	466	判定
構成比	41.2%	30.9%	19.3%	6.4%	1.3%	0.9%	100%	A

（2-2）生涯学習の推進について

◇施策に対する市の取り組み状況です

- ・市民のニーズに応える学習機会の拡充（各種講座・教室など）や情報化社会への対応、指導者の育成、公民館や図書館、市民会館等学習施設の整備・拡充を図り、多様化している市民ニーズに対応できる支援体制の整備に努めています。
- ・市民の活力ある生涯学習活動が絶えず改善されながら、積極的に展開されるように、計画的に取り組んでいます。

○市の取り組みについて、どうお考えでしょうか。

	5点	4点	3点	2点	1点			加重平均点
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	あまり満足でない	満足でない	未記入	計	3.556
実数	78	154	175	39	9	11	466	判定
構成比	16.7%	33.0%	37.6%	8.4%	1.9%	2.4%	100%	B

◇施策を推進するため、今年度は次の取り組み（事業）を行います。

- ・全小学校区において、地域住民の参画を得て、子どもたちと共に勉強やスポーツ、文化活動、住民との交流活動を行う「放課後子ども教室推進事業」を実施します。主な内容としては、放課後体験教室（朗読、読み聞かせ、囲碁教室等）、週末体験教室（国際理解、科学体験、芸術体験、スポーツ体験等）、安全安心な居場所・自由なあそび場の提供等です。
- ・市内の民謡団体の協力を得て、全8地域を巡回しながら歌、踊り等を披露し、遠くて足を運べなかった方々にも生きがいの機会を提供できるよう、出前民謡「ふるさと民謡めぐり」を実施します。（担当は 生涯学習課 です）

○今年度の取り組み（事業）を推進することに期待しますか。

	5点	4点	3点	2点	1点			加重平均点
	期待している	やや期待している	どちらともいえない	あまり期待しない	期待しない	未記入	計	3.958
実数	177	135	100	33	10	11	466	判定
構成比	38.0%	29.0%	21.5%	7.1%	2.1%	2.4%	100%	B

(2-4) スポーツ、レクリエーションの推進について

◇施策に対する市の取り組み状況です

- ・生涯を通じて、個人個人がライフスタイルに応じたスポーツやレクリエーションに親しむことができる環境づくりに努めています。
- ・正しい知識と技能を持った指導者の育成を図っています。
- ・スポーツ、レクリエーション施設の整備と効率的活用に努めています。

○市の取り組みについて、どうお考えでしょうか。

	5点	4点	3点	2点	1点		
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	あまり満足でない	満足でない	未記入	計
実数	84	148	167	37	20	10	466
構成比	18.0%	31.8%	35.8%	7.9%	4.3%	2.1%	100%
							加重平均点
							3.524
							判定
							B

◇施策を推進するため、今年度は次の取り組み（事業）を行います。

- ・スポーツ活動の充実、スポーツ団体・指導者の育成、スポーツ施設の整備計画など、スポーツやレクリエーションの充実を図るため、5年間のスポーツ振興の指針となる「大仙市スポーツ振興計画」を策定します。（担当は スポーツ振興課 です）

○今年度の取り組み（事業）を推進することに期待しますか。

	5点	4点	3点	2点	1点		
	期待している	やや期待している	どちらともいえない	あまり期待しない	期待しない	未記入	計
実数	151	152	112	34	12	5	466
構成比	32.4%	32.6%	24.0%	7.3%	2.6%	1.1%	100%
							加重平均点
							3.859
							判定
							B

3. 生き活きと希望を持って活躍できるまちづくり

(3-1) 農林水産業の振興について

◇施策に対する市の取り組み状況です

- ・稲作をはじめ複合作物や地場産品の生産拡大により、農作物供給基地と自立できる農業の構築を目指しています。
- ・担い手農家の育成・確保に向けた支援や集落営農・法人化による農業経営を推進しています。
- ・家畜振興については、予防接種支援や肉用牛の優良基礎牛、肥育牛導入・保留助成ほか低コスト生産体制の強化に努めています。
- ・林業振興については、林道や作業道の開設等効率的な生産体制の整備を推進しています。

○市の取り組みについて、どうお考えでしょうか。

	5点	4点	3点	2点	1点		
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	あまり満足でない	満足でない	未記入	計
実数	44	90	225	63	37	7	466
構成比	9.4%	19.3%	48.3%	13.5%	7.9%	1.5%	100%
							加重平均点
							3.089
							判定
							C

◇施策を推進するため、今年度は次の取り組み（事業）を行います。

- ・地域振興作物の作付けの拡大を推進するため、出荷を目的とした野菜栽培の取り組みへの助成と燃料菜の花の作付け実証事業を実施します。
- ・集落営農法人・組織の設立や育成、レベルアップに専門指導員と共に努めます。
- ・林業振興については、造林、間伐、保育事業や森林整備地域活動支援交付金事業等を支援します。（担当は 農林振興課 です）

○今年度の取り組み（事業）を推進することに期待しますか。

	5点	4点	3点	2点	1点		
	期待している	やや期待している	どちらともいえない	あまり期待しない	期待しない	未記入	計
							加重平均点
							3.720
実数	145	110	142	38	18	13	466
							判定
							B
構成比	31.1%	23.6%	30.5%	8.2%	3.9%	2.8%	100%

(3-2) 商業の振興について

◇施策に対する市の取り組み状況です

- ・商工団体による中小企業相談や経営指導の促進と、団体の組織・運営強化のための支援をしています。複数の商工会が一元化していくことに対しても支援をしています。
- ・経営基盤の強化や設備投資を促し、中小企業の振興発展を図るため、各種補助制度による支援を行っています。
- ・花火通り商店街に設置されている花火庵の運営を核に中心市街地の活性化を図るとともに、地域商店街等活性化支援事業や商店街環境整備事業等により、地域商店や商店街団体の振興に努めています。

○市の取り組みについて、どうお考えでしょうか。

	5点	4点	3点	2点	1点		
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	あまり満足でない	満足でない	未記入	計
							加重平均点
							2.996
実数	34	102	187	86	43	14	466
							判定
							C
構成比	7.3%	21.9%	40.1%	18.5%	9.2%	3.0%	100%

◇施策を推進するため、今年度は次の取り組み（事業）を行います。

- ・地元関係者や商工団体等と協議を進め、まちづくりの視点で全庁を挙げて「大仙市中心市街地活性化基本計画」の策定に取り組みます。
- ・商工団体に対する補助（大曲商工会議所補助金、大仙市商工会補助金）や商工会の合併メリットを活かすための商工業ビジョン策定に対する支援（大仙市商工業振興ビジョン策定事業補助）を行い、市内の商工業の振興を図ります。
- ・中小企業者の資金需要に対し、市融資制度を利用し、取引銀行から融資を受けた場合に貸付利率を軽減しているほか、信用保証料を市が全額負担しています。また、その設備投資分については利子の一部を助成しています。（担当は 総合政策課、商業労政課 です）

○今年度の取り組み（事業）を推進することに期待しますか。

	5点	4点	3点	2点	1点		
	期待している	やや期待している	どちらともいえない	あまり期待しない	期待しない	未記入	計
							加重平均点
							3.483
実数	108	106	157	56	24	15	466
							判定
							B
構成比	23.2%	22.7%	33.7%	12.0%	5.2%	3.2%	100%

(3-3) 工業の振興について

◇施策に対する市の取り組み状況です

・首都圏企業懇談会等での情報収集や市内の企業との情報交換等により、企業誘致や事業拡大支援を行い、若者の定住促進と市内産業の発展を図っています。

○市の取り組みについて、どうお考えでしょうか。

	5点	4点	3点	2点	1点		
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	あまり満足でない	満足でない	未記入	計
実数	44	88	177	88	52	17	466
構成比	9.4%	18.9%	38.0%	18.9%	11.2%	3.6%	100%

加重平均点
2.964
判定
C

◇施策を推進するため、今年度は次の取り組み（事業）を行います。

・神岡地区（神岡地域神宮寺の一部）が「秋田県新規工業団地」の最適地との評価をされたことを受け、大規模工業団地の実現に向け、県に強く要請するとともに、インフラ整備等を含め、計画・設計、役割分担についての協議を進めます。

・引き続き企業情報を収集し、企業誘致に積極的に取り組みます。
（担当は 企業対策室 です）

○今年度の取り組み（事業）を推進することに期待しますか。

	5点	4点	3点	2点	1点		
	期待している	やや期待している	どちらともいえない	あまり期待しない	期待しない	未記入	計
実数	194	118	85	43	15	11	466
構成比	41.6%	25.3%	18.2%	9.2%	3.2%	2.4%	100%

加重平均点
3.952
判定
B

(3-4) 観光の振興について

◇施策に対する市の取り組み状況です

・観光ガイドや観光案内看板、観光案内マニュアルなどの作成、市ホームページの充実を図るなどし、観光誘客の増大に努めています。

・各地域内のイベントや民俗行事に対する支援や観光団体等に対する支援も行っています。

・市内特産品については、首都圏や友好都市である神奈川県座間市で行われる座間ふるさと市民祭りに参加しての販売活動やPR活動を行うとともに、県内で行われる物産展イベントに参画し、PR活動に努めています。

○市の取り組みについて、どうお考えでしょうか。

	5点	4点	3点	2点	1点		
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	あまり満足でない	満足でない	未記入	計
実数	61	147	172	60	17	9	466
構成比	13.1%	31.5%	36.9%	12.9%	3.6%	1.9%	100%

加重平均点
3.383
判定
B

◇施策を推進するため、今年度は次の取り組み（事業）を行います。

- ・花火の伝統文化を後世に継承することを目的に、花火に関するすべての資料を大仙市が収集する「花火伝統文化継承事業」を実施します。
（担当は 総合政策課 です）

○今年度の取り組み（事業）を推進することに期待しますか。

	5点	4点	3点	2点	1点		
	期待している	やや期待している	どちらともいえない	あまり期待しない	期待しない	未記入	計
実数	182	111	108	34	21	10	466
構成比	39.1%	23.8%	23.2%	7.3%	4.5%	2.1%	100%

加重平均点
3.875
判定
B

（3-5）雇用の安定、就労の促進について

◇施策に対する市の取り組み状況です

- ・若年者等の雇用機会の拡大を図るため、「大仙市雇用助成金」の交付やシルバー人材センターへの支援、出稼ぎ労働者の安心就労対策（健康診断の促進、郷土通信の送付等）に努めています。
- ・関係機関と連携しながらの求人情報等の提供や、企業誘致に向けて首都圏の企業との接触の機会を増やすなどの活動をしています。

○市の取り組みについて、どうお考えでしょうか。

	5点	4点	3点	2点	1点		
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	あまり満足でない	満足でない	未記入	計
実数	48	90	190	77	42	19	466
構成比	10.3%	19.3%	40.8%	16.5%	9.0%	4.1%	100%

加重平均点
3.056
判定
C

◇施策を推進するため、今年度は次の取り組み（事業）を行います。

- ・大仙市雇用助成金制度については、工業等振興条例等の適用事業者向けの雇用奨励助成金と市内中小企業向けの雇用拡大助成金制度のPRをして、今まで以上に制度の活用を呼びかけ、求人の喚起を図り、若年層の雇用機会の拡大を図ります。
- ・出稼ぎ対策については、就労前並びに就労中の健康診断や広報等の地域情報の提供などを通じて、援護事業を継続して実施します。
（担当は 商業労政課 です）

○今年度の取り組み（事業）を推進することに期待しますか。

	5点	4点	3点	2点	1点		
	期待している	やや期待している	どちらともいえない	あまり期待しない	期待しない	未記入	計
実数	157	122	115	44	15	13	466
構成比	33.7%	26.2%	24.7%	9.4%	3.2%	2.8%	100%

加重平均点
3.799
判定
B

4. 生活の基盤が整ったまちづくり

(4-1) 道路の整備について

◇施策に対する市の取り組み状況です

- ・主要な公共施設や都市機能に対する交通の利便性を図るために、都市計画道路や幹線道路等の整備を進めています。
- ・生活道路については安全性・快適性を確保するために、改良や舗装等の整備を順次進めています。
- ・老朽などによる損傷箇所については、随時修繕や補修を行い通行の安全に努めています。

○市の取り組みについて、どうお考えでしょうか。

	5点	4点	3点	2点	1点			加重平均点
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	あまり満足でない	満足でない	未記入	計	3.390
実数	71	165	126	59	35	10	466	判定
構成比	15.2%	35.4%	27.0%	12.7%	7.5%	2.1%	100%	B

◇施策を推進するため、今年度は次の取り組み（事業）を行います。

- ・市道の維持管理は、老朽化による破損箇所について、舗装・側溝・街路灯修繕工事等を実施します。
- ・生活道路の整備は、大曲（25路線）、神岡（4路線）、西仙北（5路線）、中仙（12路線）、協和（5路線）、南外（4路線）、仙北（3路線）、太田（4路線）の62路線について新設改良工事を予定しています。
- ・幹線道路の整備では、国道13号と美郷町六郷地区を結ぶ「古四王際飯詰線」、西仙北ICから田沢湖・角館に通じる「黒森山線」、中仙地域の清水地区から国道105号に通じる「中仙4号線」を引き続き整備するほか、秋田新幹線に架かる西仙北地域と協和地域の3つの跨線橋の耐震補強も継続して実施します。
- ・大曲地域の「宮林線」は、歩道の整備を継続します。
(担当は 道路河川課 です)

○今年度の取り組み（事業）を推進することに期待しますか。

	5点	4点	3点	2点	1点			加重平均点
	期待している	やや期待している	どちらともいえない	あまり期待しない	期待しない	未記入	計	3.982
実数	175	147	83	29	14	18	466	判定
構成比	37.6%	31.5%	17.8%	6.2%	3.0%	3.9%	100%	B

(4-2) 公共交通の整備について

◇施策に対する市の取り組み状況です

- ・平成19年度に策定した「大仙市の新しい公共交通計画」に基づき、地域で支え合う地域公共交通事業を推進しています。
- ・生活バス路線廃止及び交通空白地域解消のための市民コミュニティバス等の運行及び乗合タクシーの実証運行を行っています。

○市の取り組みについて、どうお考えでしょうか。

	5点	4点	3点	2点	1点			加重平均点
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	あまり満足でない	満足でない	未記入	計	3.345
実数	60	132	188	55	20	11	466	判定
構成比	12.9%	28.3%	40.3%	11.8%	4.3%	2.4%	100%	B

◇施策を推進するため、今年度は次の取り組み（事業）を行います。

- ・生活バス路線廃止及び交通空白地域解消のため、市民コミュニティバス、デマンド型乗合タクシーの実証運行を実施します。
- ・バス路線廃止に伴う代替手段としての乗合タクシーは、西仙北地域（防災ST～刈和野駅の1路線）、仙北地域（長仙寺、上野田～大曲の2路線）で実施します。
- ・交通空白地域解消を図るための乗合タクシーは、大曲地域（内小友地区山王堂、四ツ屋地区新屋敷、松倉地区～大曲の3路線）、神岡地域（大野、関金、ニタ子、船戸～神岡支所の4路線）、南外地域（西板戸、大杉、赤平後野～神岡支所の3路線）で実施します。
- ・太田地域では市民コミュニティバス（宮羽～太田診療所、他10路線）を運行します。
- ・大曲地域の循環バス及び中仙地域の乗合タクシーは、市で統一した料金体系（コミュニティバス200円、乗合タクシー500円）のもと、継続で実施します。
（担当は 総合政策課 です）

○今年度の取り組み（事業）を推進することに期待しますか。

	5点	4点	3点	2点	1点		
	期待している	やや期待している	どちらともいえない	あまり期待しない	期待しない	未記入	計
実数	149	128	124	38	16	11	466
構成比	32.0%	27.5%	26.6%	8.2%	3.4%	2.4%	100%

加重平均点	3.782
判定	B

（4-3）市街地の整備について

◇施策に対する市の取り組み状況です

- ・市民との合意を図りながら、将来の市街地規模や都市の将来像、まちづくりの目標・方針などを、市民が理解しやすい「大仙市都市計画マスタープラン」として策定することを進めています。
- ・大曲駅周辺の市街地整備と一体的に駅東地区の整備も進め、大仙市の中心にふさわしい市街地を目指しています。
- ・神岡地区、旧街道周辺地区（中仙）、羽後境駅周辺地区（協和）においては、地域の歴史、文化、自然環境等の特性を活かした個性あるまちづくりを進めています。

○市の取り組みについて、どうお考えでしょうか。

	5点	4点	3点	2点	1点		
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	あまり満足でない	満足でない	未記入	計
実数	46	136	192	48	22	22	466
構成比	9.9%	29.2%	41.2%	10.3%	4.7%	4.7%	100%

加重平均点	3.306
判定	B

◇施策を推進するため、今年度は次の取り組み（事業）を行います。

- ・大仙市共通の視点・認識に立って都市計画を進めるため、平成21年度の「大仙市都市計画マスタープラン」策定を目指し、作業を進めます。
- ・大曲駅周辺地区においては、道路整備と公園及び地域交流センターの測量設計業務を実施します。
- ・最終年度となる神岡地域では、道路・公園・駅周辺・幼保一体施設の外構・観光案内板の整備を実施します。
- ・最終年度となる中仙地域では、道路・駅前広場整備を実施します。
- ・協和地域では道路・公園・案内看板・公営住宅敷地の整備を実施します。
- ・大曲駅前第二地区土地区画整理事業では、大曲中通町地区の区画道路新設工事と整地工事及び中通線こ道橋新設工事を引き続き実施します。
- ・大花町地区の「都市再生住宅」についても、建設を進めます。
（担当は 都市計画課、土地区画整理事務所 です）

○今年度の取り組み（事業）を推進することに期待しますか。

	5点	4点	3点	2点	1点		
	期待している	やや期待している	どちらともいえない	あまり期待しない	期待しない	未記入	計
実数	134	127	124	36	26	19	466
構成比	28.8%	27.3%	26.6%	7.7%	5.6%	4.1%	100%

加重平均点	3.687
判定	B

(4-4) 上水道の整備について

◇施策に対する市の取り組み状況です

・市民の快適な生活を支える安全な水道水を安定的に提供するため、平成19年度までに策定された「水道事業基本計画」を基に、中長期的な視点で生活用水に不安を抱えた中仙、仙北、太田の水道事業や水道の未普及地域の解消に努めていきます。

○市の取り組みについて、どうお考えでしょうか。

	5点	4点	3点	2点	1点		
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	あまり満足でない	満足でない	未記入	計
実数	76	137	174	28	33	18	466
構成比	16.3%	29.4%	37.3%	6.0%	7.1%	3.9%	100%

加重平均点
3.435
判定
B

◇施策を推進するため、今年度は次の取り組み（事業）を行います。

- ・大仙市全域を対象とし、将来的な水需要の予測や水道事業の整備方針などを示す「大仙市地域水道ビジョン」を業務委託により策定します。
 - ・給水区域の拡大を図る配水管拡張工事、既設管の適正な水量水圧の確保や老朽管更新などの配水管改良工事、区画整理など他事業施行に伴う配水管移設工事を引き続き進めます。
 - ・簡易水道事業では、「神宮寺バイパス工事」に関連して、神宮寺西田地区及び大坪地区において水道管の布設替工事を実施します。
 - ・西仙北地域刈和野地区が浄水場の施設設備更新と未普及地域の高屋敷・加賀戸集落への拡張工事を、大沢郷地区は配水管布設工事及び構造物建築工事を進めます。
 - ・中仙入角地区では取水設備、浄水施設及び配水施設の工事、仙北地域戸地谷地区では、取水施設、配水場の建設工事を実施します。
- (担当は 上水道課 です)

○今年度の取り組み（事業）を推進することに期待しますか。

	5点	4点	3点	2点	1点		
	期待している	やや期待している	どちらともいえない	あまり期待しない	期待しない	未記入	計
実数	153	136	130	17	14	16	466
構成比	32.8%	29.2%	27.9%	3.6%	3.0%	3.4%	100%

加重平均点
3.882
判定
B

(4-5) 下水道の整備について

◇施策に対する市の取り組み状況です

- ・水質汚濁による生活環境の悪化に対処し、清潔で快適な市民生活の実現を図るため、公共下水道事業、農業集落排水事業、浄化槽設置事業等を推進し、下水未処理地区の解消を進めています。
- ・下水道が担う役割を市民に啓蒙し、加入率の増加を図っています。

○市の取り組みについて、どうお考えでしょうか。

	5点	4点	3点	2点	1点		
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	あまり満足でない	満足でない	未記入	計
実数	73	143	163	41	34	12	466
構成比	15.7%	30.7%	35.0%	8.8%	7.3%	2.6%	100%

加重平均点
3.396
判定
B

◇施策を推進するため、今年度は次の取り組み（事業）を行います。

- ・公共下水道事業（特定環境保全公共下水道事業含む）では、大曲、神岡、中仙、南外の各地域で整備を進めます。
- ・農業集落排水事業では、協和地域峰吉川地区では建築工事、機械工事、電気工事を、中仙地域田ノ尻地区及び協和地域沢庄地区では場内整備を実施します。
- ・中仙、協和、太田の3地域では管路延長を実施するほか、中仙及び協和の18か所で中継ポンプの設置工事を実施します。
（担当は 下水道課 です）

○今年度の取り組み（事業）を推進することに期待しますか。

	5点	4点	3点	2点	1点			加重平均点
	期待している	やや期待している	どちらともいえない	あまり期待しない	期待しない	未記入	計	3.839
実数	156	123	135	23	16	13	466	判定
構成比	33.5%	26.4%	29.0%	4.9%	3.4%	2.8%	100%	B

5. 環境と調和し快適で安全に暮らせるまちづくり

(5-3) 公園・緑地の整備について

◇施策に対する市の取り組み状況です

- ・市民一人ひとりが身近に利用できるもの、市の顔となるようなものを目指し、公園・緑地の整備を計画的に実施しています。
- ・潤いのある市街地の形成をめざし、市民や事業所および各種団体等との連携を図り、植樹や花壇などの整備やクリーンアップ運動などを推進しています。

○市の取り組みについて、どうお考えでしょうか。

	5点	4点	3点	2点	1点			加重平均点
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	あまり満足でない	満足でない	未記入	計	3.520
実数	75	168	147	51	15	10	466	判定
構成比	16.1%	36.1%	31.5%	10.9%	3.2%	2.1%	100%	B

◇施策を推進するため、今年度は次の取り組み（事業）を行います。

- ・飯田沼つり公園整備事業では、護岸整備を実施するとともに、市民の参加を募った「飯田沼つり公園再整備に関する検討委員会」による整備計画を検討中で、本年度末には再整備計画をまとめる予定で作業を進めます。
- ・南外ふれあいパーク事業では、グラウンドゴルフ駐車場整備工事及びトイレ設置工事を市の単独事業として実施します。
- ・仙北ふれあい公園整備事業では、新仙北体育館(仮称)の建設を本年度と来年度の2カ年で実施する予定です。
（担当は 都市計画課 です）

○今年度の取り組み（事業）を推進することに期待しますか。

	5点	4点	3点	2点	1点			加重平均点
	期待している	やや期待している	どちらともいえない	あまり期待しない	期待しない	未記入	計	3.698
実数	124	130	155	26	18	13	466	判定
構成比	26.6%	27.9%	33.3%	5.6%	3.9%	2.8%	100%	B

(5-4) 衛生環境の整備について

◇施策に対する市の取り組み状況です

- ・ごみの減量化を推進するため、大曲地域を試作対象とし、各公民館（本庁を含め7か所）に食品トレイ回収のための容器を備え、食品トレイを持ち込んでいただく、リサイクルに向けたごみの減量化に努めています。
- ・ごみ収集事業計画による分別の徹底を図るとともに、ごみの適正な処理を市民が再認識するよう啓発に努めています。
- ・関係団体等と連携を図りながら、定期的な巡回などを実施し、環境美化や不法投棄の撲滅に努めています。

○市の取り組みについて、どうお考えでしょうか。

	5点	4点	3点	2点	1点		
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	あまり満足でない	満足でない	未記入	計
実数	98	192	129	28	8	11	466
構成比	21.0%	41.2%	27.7%	6.0%	1.7%	2.4%	100%

加重平均点
3.756
判定
B

◇施策を推進するため、今年度は次の取り組み（事業）を行います。

- ・不法投棄監視カメラを導入するほか、現在実施している監視パトロールの回数を増やし、監視体制を強化することで、捨てられない環境づくりを推進します。
- ・家庭ごみ有料化と併せて実施する減量化、再資源化のため、全市で食品トレイ、発泡スチロールの拠点回収を実施します。
- ・電気式生ごみ処理機の購入者に購入費の一部を補助します。
- ・地域の団体が行う資源ごみ回収に対して補助します。
(担当は 環境課 です)

○今年度の取り組み（事業）を推進することに期待しますか。

	5点	4点	3点	2点	1点		
	期待している	やや期待している	どちらともいえない	あまり期待しない	期待しない	未記入	計
実数	198	164	68	17	7	12	466
構成比	42.5%	35.2%	14.6%	3.6%	1.5%	2.6%	100%

加重平均点
4.165
判定
A

(5-6) 生活の安全、安心確保について

◇施策に対する市の取り組み状況です

- ・あらゆる災害から市民を守るため、全市を考慮した消防水利及び消防防災施設整備を計画的に進めています。
- ・警察署や交通安全推進団体などと連携し、パトロールや交通安全キャンペーン等の啓発活動を行い、交通安全意識の高揚や、交通事故防止に努めています。
- ・関係機関・団体・地域と連携しながらパトロールを強化し、防犯対策の推進に努めています。

○市の取り組みについて、どうお考えでしょうか。

	5点	4点	3点	2点	1点		
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	あまり満足でない	満足でない	未記入	計
実数	121	182	116	26	10	11	466
構成比	26.0%	39.1%	24.9%	5.6%	2.1%	2.4%	100%

加重平均点
3.831
判定
B

◇施策を推進するため、今年度は次の取り組み（事業）を行います。

- ・子どもや女性、高齢者の安全確保に向けた取り組みをさらに進めるため、「大仙市安全・安心まちづくり推進集会」を開催するとともに、市民との協働による自主防犯・防災組織の結成促進を図るため、「安全・安心アカデミー」を開催します。
- ・秋田県消防協会大仙市仙北市美郷町支部と共催で、地震や災害を想定した総合防災訓練を神岡地域で開催する予定です。
- ・全市の浸水想定区域や、洪水・地震時における避難所、避難場所などを明示したハザードマップを作成し、全戸に配布する予定です。
(担当は 消防安全課 です)

○今年度の取り組み（事業）を推進することに期待しますか。

	5点	4点	3点	2点	1点		
	期待している	やや期待している	どちらともいえない	あまり期待しない	期待しない	未記入	計
実数	225	137	72	16	5	11	466
構成比	48.3%	29.4%	15.5%	3.4%	1.1%	2.4%	100%

加重平均点
4.233
判定
A

(5-7) 雪対策の強化について

◇施策に対する市の取り組み状況です

- ・冬期間の安全で快適な生活を確保するよう、関係機関と連携を図りながら、地域の除排雪体制の整備、充実に努めています。
- ・高齢者世帯やひとり暮らし世帯の雪下ろし作業等については、市民のボランティア活動と行政が一体となり、高齢者等が冬期間安全に暮らせるよう努めています。

○市の取り組みについて、どうお考えでしょうか。

	5点	4点	3点	2点	1点		
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	あまり満足でない	満足でない	未記入	計
実数	102	174	106	54	19	11	466
構成比	21.9%	37.3%	22.7%	11.6%	4.1%	2.4%	100%

加重平均点
3.629
判定
B

◇施策を推進するため、今年度は次の取り組み（事業）を行います。

- ・消雪（融雪）施設及び流雪施設の新設や更新に対し、補助金等交付要綱に基づき補助金を交付します。
- ・日常生活に支障のあるひとり暮らし高齢者世帯や障害者世帯を対象に、大雪の際、緊急的に家屋周辺の除雪や自宅敷地内の通路確保を市の職員が行う「要援護者緊急除雪事業」を継続して実施します。
(担当は 道路河川課、社会福祉課 です)

○今年度の取り組み（事業）を推進することに期待しますか。

	5点	4点	3点	2点	1点		
	期待している	やや期待している	どちらともいえない	あまり期待しない	期待しない	未記入	計
実数	202	145	66	28	13	12	466
構成比	43.3%	31.1%	14.2%	6.0%	2.8%	2.6%	100%

加重平均点
4.090
判定
A

6. 仲間とふれあいともに活躍できるまちづくり

(6-2) 男女共同参画の形成について

◇施策に対する市の取り組み状況です

- ・男女共同参画プランに基づき、仕事と生活の調和（ライフ・ワーク・バランス）を推進する取り組みを計画的・総合的に行い、「ともに輝く男女共同参画のまち大仙市」の実現を目指しています。
- ・市民、事業者、及び行政それぞれの役割を明確にし、三者一体となって男女共同参画の推進に努めていくことを目的として、男女共同参画推進条例の制定を検討しています。
- ・平成19年11月に「男女共同参画都市宣言」を行っています。

○市の取り組みについて、どうお考えでしょうか。

	5点	4点	3点	2点	1点			加重平均点
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	あまり満足でない	満足でない	未記入	計	3.351
実数	53	98	253	27	11	24	466	判定
構成比	11.4%	21.0%	54.3%	5.8%	2.4%	5.2%	100%	B

◇施策を推進するため、今年度は次の取り組み（事業）を行います。

- ・男女共同参画に関わりのある講師を招いて、市民、事業者を対象とする講演会を開催し、男女共同参画の意識啓発を図ります。
- ・男女共同参画に関する写真と一行詩を募集し、日常生活における身近な男女共同参画への気付きや考える機会を提供します。
- ・男性料理教室を開催し、男性の家事への参加を促進するとともに技術の習得の機会を提供します。
- ・主に市内の小中学生を対象とし、思いやりや相手を尊重する大切さが伝わる内容の映画の鑑賞会を開催します。同時に、男女共同参画に関する朗読劇を行い、男女共同参画の意識啓発を図ります。（担当は 男女共同参画・交流推進課 です）

○今年度の取り組み（事業）を推進することに期待しますか。

	5点	4点	3点	2点	1点			加重平均点
	期待している	やや期待している	どちらともいえない	あまり期待しない	期待しない	未記入	計	3.695
実数	132	118	155	34	16	11	466	判定
構成比	28.3%	25.3%	33.3%	7.3%	3.4%	2.4%	100%	B

(6-4) 国際交流の促進について

◇施策に対する市の取り組み状況です

- ・外国語指導助手（ALT）や国際交流員（CIR）による英語指導や国際理解講座などを行い、国際社会への認識を深め、国際化に対応できる人材の育成に努めています。
- ・韓国青少年北ソウル連盟の青少年ツアーを受け入れ、市内小・中学校や市民との交流の場を設けるなど、異文化交流の促進に努めています。

○市の取り組みについて、どうお考えでしょうか。

	5点	4点	3点	2点	1点			加重平均点
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	あまり満足でない	満足でない	未記入	計	3.456
実数	60	131	224	24	11	16	466	判定
構成比	12.9%	28.1%	48.1%	5.2%	2.4%	3.4%	100%	B

◇施策を推進するため、今年度は次の取り組み（事業）を行います。

- ・韓国青少年北ソウル連盟の受け入れに加え、新たに韓国唐津郡との青少年相互交流を開始し、大仙市の資源を活用した国際交流の推進と市内の学校や市民との交流を実施し、国際交流に対する市民の興味・関心の醸成を図ります。
 - ・「アジアにおける稲作文化」をテーマとして、10月に国際アジア民俗学会を開催します。これは、旧西仙北町と韓国唐津郡の大綱引き交流がきっかけとなって実現したものであり、アジア約7ヶ国から40名程度の学会会員が来秋して行われる本市で初となる国際会議です。この学会にあわせて、市民の国際理解・協力の促進を図る「国際理解・協力事業」や、国際理解を図るうえで重要となる郷土を理解する「郷土文化再発見事業」等を行います。
- （担当は 男女共同参画・交流推進課 です）

○今年度の取り組み（事業）を推進することに期待しますか。

	5点	4点	3点	2点	1点		
	期待している	やや期待している	どちらともいえない	あまり期待しない	期待しない	未記入	計
実数	132	122	156	26	14	16	466
構成比	28.3%	26.2%	33.5%	5.6%	3.0%	3.4%	100%

加重平均点
3.738
判定
B

7. 計画の推進にあたって

(7-2) 市民との協働について

◇施策に対する市の取り組み状況です

- ・市民参加を推進し、市民と市役所が連携し意見交換を行うことで、協働型のまちづくりを行っています。
- ・まちづくりに関する情報をさまざまな方法で提供することで、地域の人たちがまちづくりに参加しやすい環境を整備しています。
- ・自治会活動や地域社会の活動への支援を行い、市民や市民団体などが主体となったまちづくりができるように進めています。
- ・市職員が地域社会の活動に参加し、ボランティア活動等も含めて情報発信をして、市民や事業者の参加促進に努めています。

○市の取り組みについて、どうお考えでしょうか。

	5点	4点	3点	2点	1点		
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	あまり満足でない	満足でない	未記入	計
実数	74	142	188	33	13	16	466
構成比	15.9%	30.5%	40.3%	7.1%	2.8%	3.4%	100%

加重平均点
3.513
判定
B

◇施策を推進するため、今年度は次の取り組み（事業）を行います。

- ・各地域が抱えるそれぞれの課題に対して、住民と行政の協働により課題の解決を目指します。
 - ・「市民との協働のまちづくり」の基礎となる自治会の育成という視点から、引き続き支援を継続します。
 - ・コミュニティ機能が低下した小規模集落の維持・再生を図るため、アンケートの実施や、コミュニティ再生の方針と活性化に向けた具体的支援策を検討します。
- （担当は 総合政策課 です）

○今年度の取り組み（事業）を推進することに期待しますか。

	5点	4点	3点	2点	1点		
	期待している	やや期待している	どちらともいえない	あまり期待しない	期待しない	未記入	計
実数	165	129	120	24	11	17	466
構成比	35.4%	27.7%	25.8%	5.2%	2.4%	3.6%	100%

加重平均点
3.920
判定
B

2. 年齢別、地域別の状況及び記述意見

【1】施策に対する満足度について

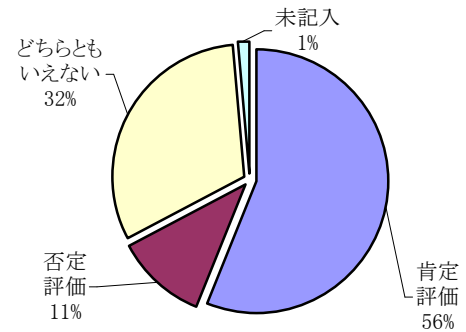
1. 安心して健やかに暮らせるまちづくり

(1-1) 保健・医療の充実について

(1) 全体

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
回答者数	261	52	147	6	466

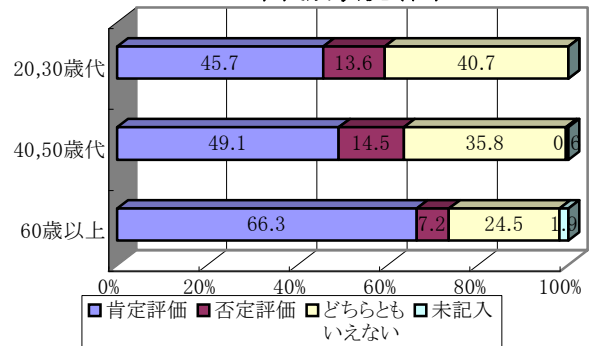
肯定評価と否定評価の割合



(2) 年代別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
20, 30歳代	37	11	33	0	81
40, 50歳代	85	25	62	1	173
60歳以上	138	15	51	4	208
年齢未記入	1	1	1	1	4
計	261	52	147	6	466

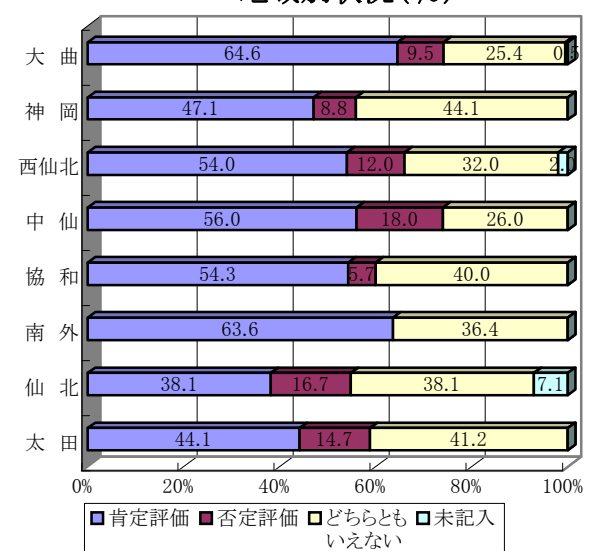
年代別状況(%)



(3) 地域別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
大曲	122	18	48	1	189
神岡	16	3	15	0	34
西仙北	27	6	16	1	50
中仙	28	9	13	0	50
協和	19	2	14	0	35
南外	14	0	8	0	22
仙北	16	7	16	3	42
太田	15	5	14	0	34
地域未記入	4	2	3	1	10
計	261	52	147	6	466

地域別状況(%)



(4) 説明

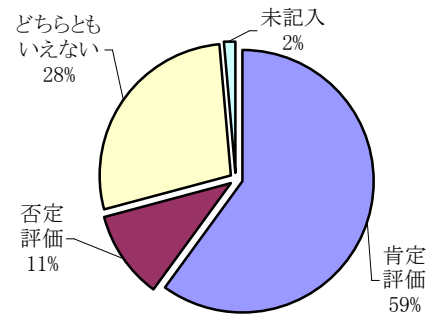
- ・全体では、肯定評価が56%、否定評価が11%となりました。
- ・年代別では、60歳以上の肯定評価が66%と高くなりました。
- ・地域別では、大曲地域と南外地域の肯定評価が60%を越え高くなりました。
- ・自由記載欄には、「対象年齢が変更になり、検診が受けられなくなった」、「特定検診の拡大を期待する」等、検診の拡充についての意見が寄せられました。

1. 安心して健やかに暮らせるまちづくり
(1-2) 子育て支援の充実について

(1) 全体

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
回答者数	279	51	129	7	466

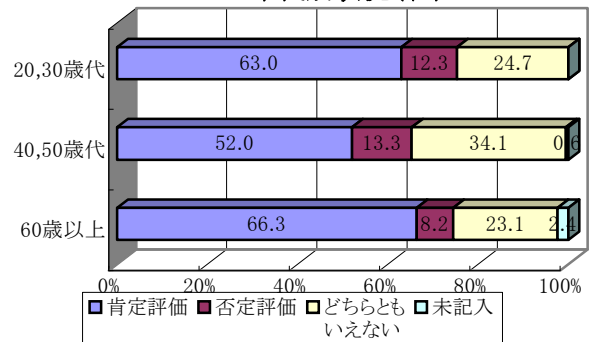
肯定評価と否定評価の割合



(2) 年代別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
20, 30歳代	51	10	20	0	81
40, 50歳代	90	23	59	1	173
60歳以上	138	17	48	5	208
年齢未記入	0	1	2	1	4
計	279	51	129	7	466

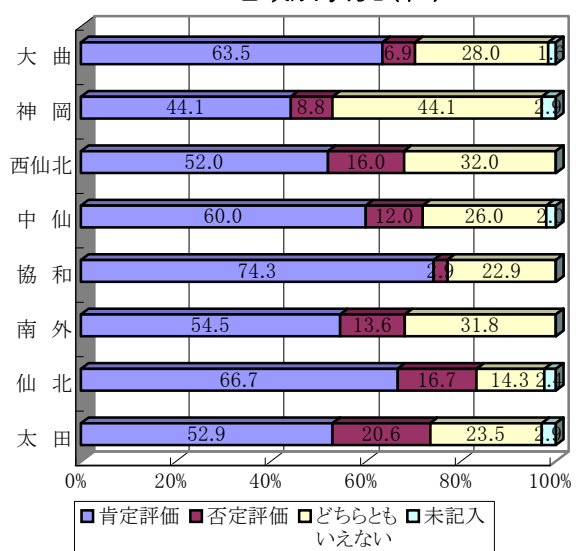
年代別状況(%)



(3) 地域別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
大曲	120	13	53	3	189
神岡	15	3	15	1	34
西仙北	26	8	16	0	50
中仙	30	6	13	1	50
協和	26	1	8	0	35
南外	12	3	7	0	22
仙北	28	7	6	1	42
太田	18	7	8	1	34
地域未記入	4	3	3	0	10
計	279	51	129	7	466

地域別状況(%)



(4) 説明

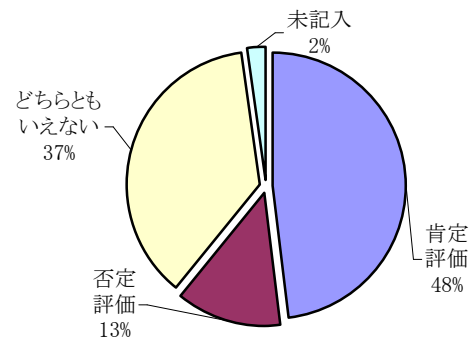
- ・全体で59%の肯定評価を得ています。
- ・年代別では、20歳、30歳代の肯定評価が63%となっています。
- ・地域別では、協和地域の肯定評価が74%と非常に高くなっています。
- ・自由記載欄には、「少子化対策はお金で援助することではない」、「定年になった子育てのベテランがいる。地域住民との関わりを求めてほしい」という意見が寄せられました。

1. 安心して健やかに暮らせるまちづくり (1-3) 社会福祉の充実について

(1) 全体

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
回答者数	224	60	171	11	466

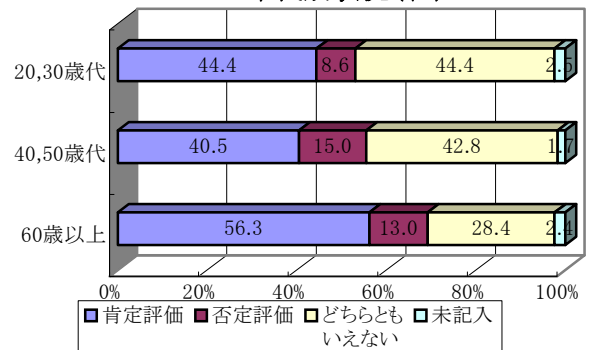
肯定評価と否定評価の割合



(2) 年代別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
20, 30歳代	36	7	36	2	81
40, 50歳代	70	26	74	3	173
60歳以上	117	27	59	5	208
年齢未記入	1	0	2	1	4
計	224	60	171	11	466

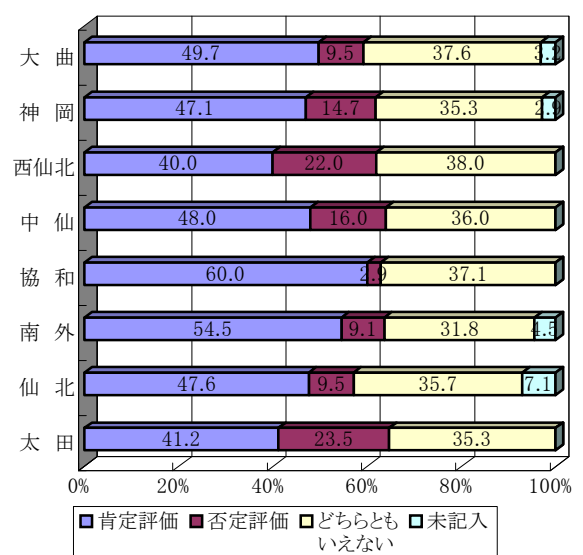
年代別状況(%)



(3) 地域別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
大曲	94	18	71	6	189
神岡	16	5	12	1	34
西仙北	20	11	19	0	50
中仙	24	8	18	0	50
協和	21	1	13	0	35
南外	12	2	7	1	22
仙北	20	4	15	3	42
太田	14	8	12	0	34
地域未記入	3	3	4	0	10
計	224	60	171	11	466

地域別状況(%)



(4) 説明

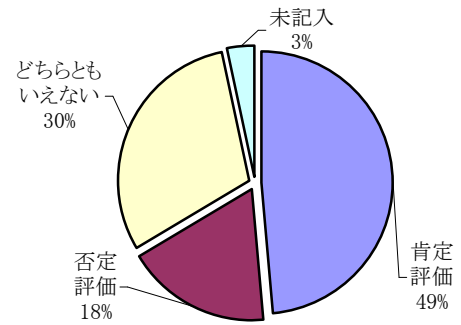
- ・全体では、「どちらともいえない」が37%と高くなっています。
- ・年代別では、60歳以上のみ肯定評価が50%を越えました。
- ・地域別では、協和地域、南外地域以外は肯定評価が40%台となっています。
- ・自由記載欄には、より充実した内容を要望するものと、市財政にあった事業を要望するものがありました。

1. 安心して健やかに暮らせるまちづくり
 (1-4) 高齢者福祉の充実について

(1) 全体

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
回答者数	226	83	142	15	466

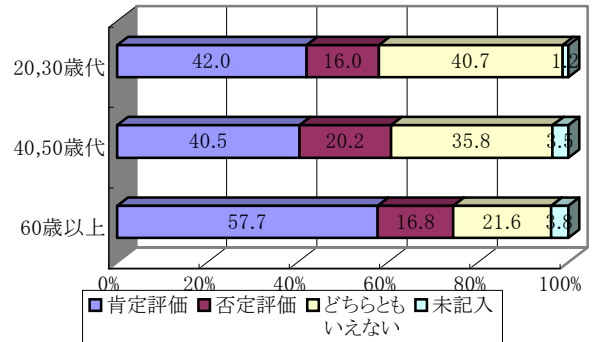
肯定評価と否定評価の割合



(2) 年代別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
20, 30歳代	34	13	33	1	81
40, 50歳代	70	35	62	6	173
60歳以上	120	35	45	8	208
年齢未記入	2	0	2	0	4
計	226	83	142	15	466

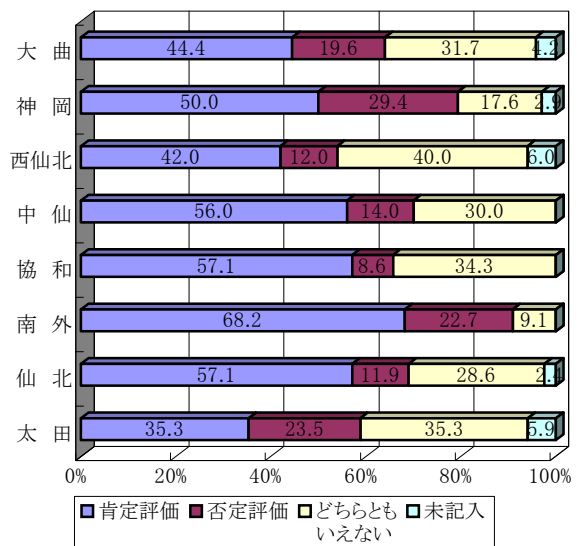
年代別状況(%)



(3) 地域別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
大曲	84	37	60	8	189
神岡	17	10	6	1	34
西仙北	21	6	20	3	50
中仙	28	7	15	0	50
協和	20	3	12	0	35
南外	15	5	2	0	22
仙北	24	5	12	1	42
太田	12	8	12	2	34
地域未記入	5	2	3	0	10
計	226	83	142	15	466

地域別状況(%)



(4) 説明

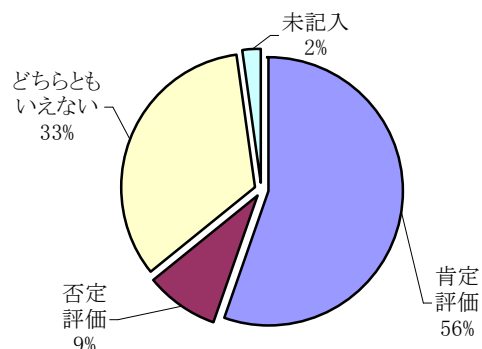
- ・全体では、否定評価が18%となっています。
- ・年代別では、60歳以上の肯定評価が58%あり、多年代より大幅に高くなっています。
- ・自由記載欄には、「高齢化の進行を考えると、より充実した高齢者福祉を望む」等の意見が寄せられました。

2. 未来を創り心豊かな人を育むまちづくり (2-1) 学校教育の充実について

(1) 全体

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
回答者数	257	42	156	11	466

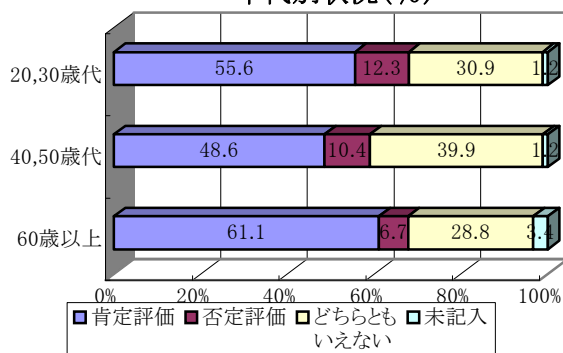
肯定評価と否定評価の割合



(2) 年代別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
20, 30歳代	45	10	25	1	81
40, 50歳代	84	18	69	2	173
60歳以上	127	14	60	7	208
年齢未記入	1	0	2	1	4
計	257	42	156	11	466

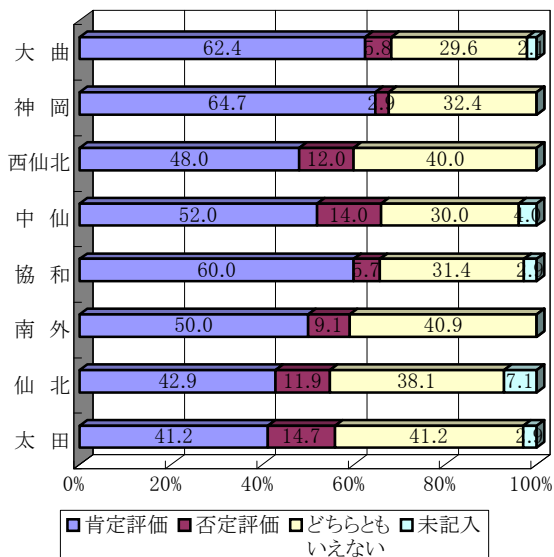
年代別状況(%)



(3) 地域別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
大曲	118	11	56	4	189
神岡	22	1	11	0	34
西仙北	24	6	20	0	50
中仙	26	7	15	2	50
協和	21	2	11	1	35
南外	11	2	9	0	22
仙北	18	5	16	3	42
太田	14	5	14	1	34
地域未記入	3	3	4	0	10
計	257	42	156	11	466

地域別状況(%)



(4) 説明

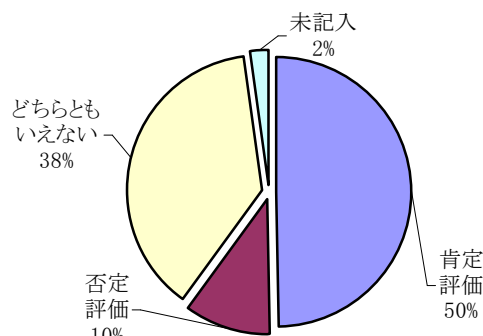
- ・全体では、否定評価が9%と低くなっています。
- ・年代別では、40歳、50歳代の肯定評価が50%を切りました。
- ・地域別では、仙北地域、太田地域の肯定評価が40%台前半と低くなっています。
- ・自由記載欄には、道徳教育や異文化交流、演劇鑑賞等、情操教育の推進、拡大を進めてほしいという意見が多く寄せられました。

2. 未来を創り心豊かな人を育むまちづくり (2-2) 生涯学習の推進について

(1) 全体

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
回答者数	232	48	175	11	466

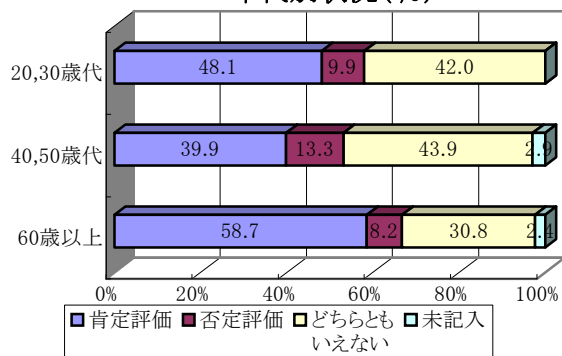
肯定評価と否定評価の割合



(2) 年代別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
20, 30歳代	39	8	34	0	81
40, 50歳代	69	23	76	5	173
60歳以上	122	17	64	5	208
年齢未記入	2	0	1	1	4
計	232	48	175	11	466

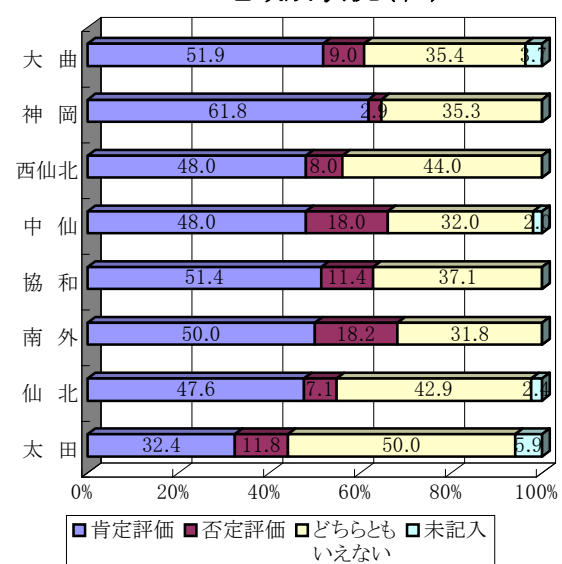
年代別状況(%)



(3) 地域別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
大曲	98	17	67	7	189
神岡	21	1	12	0	34
西仙北	24	4	22	0	50
中仙	24	9	16	1	50
協和	18	4	13	0	35
南外	11	4	7	0	22
仙北	20	3	18	1	42
太田	11	4	17	2	34
地域未記入	5	2	3	0	10
計	232	48	175	11	466

地域別状況(%)



(4) 説明

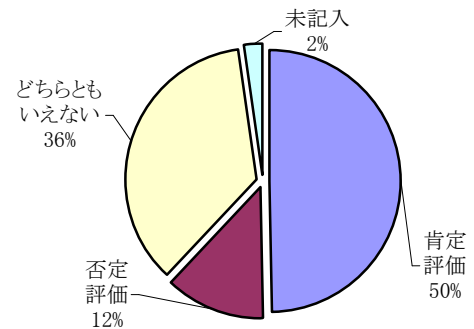
- ・全体では、肯定評価が50%となっています。
- ・年代別では、60歳以上の肯定評価が59%と高くなっています。
- ・地域別では、太田地域の肯定評価が32%、「どちらともいえない」が50%と低くなっています。

2. 未来を創り心豊かな人を育むまちづくり (2-4) スポーツ、レクリエーションの推進について

(1) 全体

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
回答者数	232	57	167	10	466

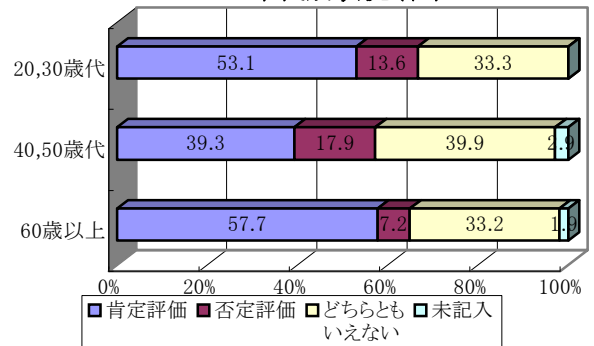
肯定評価と否定評価の割合



(2) 年代別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
20, 30歳代	43	11	27	0	81
40, 50歳代	68	31	69	5	173
60歳以上	120	15	69	4	208
年齢未記入	1	0	2	1	4
計	232	57	167	10	466

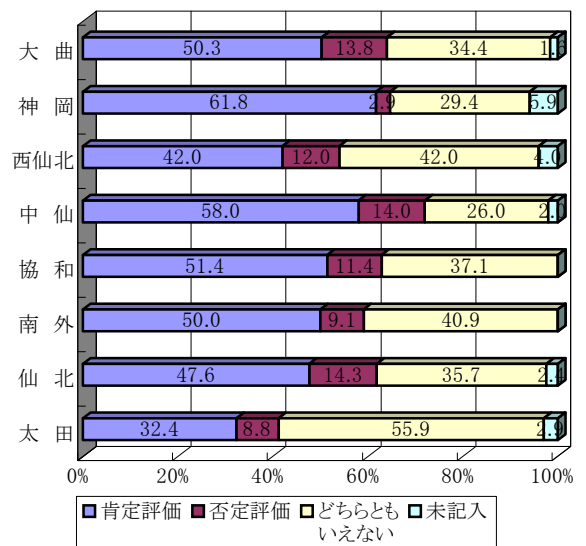
年代別状況(%)



(3) 地域別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
大曲	95	26	65	3	189
神岡	21	1	10	2	34
西仙北	21	6	21	2	50
中仙	29	7	13	1	50
協和	18	4	13	0	35
南外	11	2	9	0	22
仙北	20	6	15	1	42
太田	11	3	19	1	34
地域未記入	6	2	2	0	10
計	232	57	167	10	466

地域別状況(%)



(4) 説明

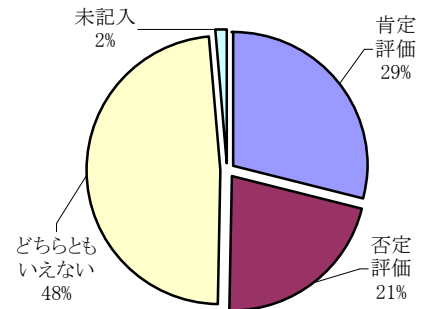
- ・全体では、半数が肯定評価をしています。
- ・年代別では40歳、50歳代の否定評価が18%と高くなっています。
- ・自由記載欄には、「サークルやクラブ活動のみが優先されるのではなく、家族でも気楽に使用できるようにしてほしい」、「施設は充実しているので、利用時間等の拡充を望む」、「施設備品や設備の充実を図ってほしい」等の意見が寄せられました。

3. 生き生きと希望を持って活躍できるまちづくり (3-1) 農林水産業の振興について

(1) 全体

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
回答者数	134	100	225	7	466

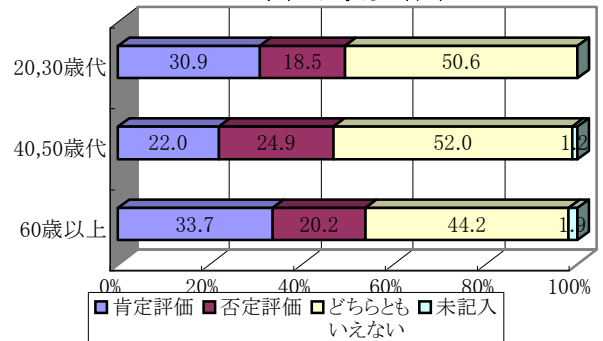
肯定評価と否定評価の割合



(2) 年代別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
20,30歳代	25	15	41	0	81
40,50歳代	38	43	90	2	173
60歳以上	70	42	92	4	208
年齢未記入	1	0	2	1	4
計	134	100	225	7	466

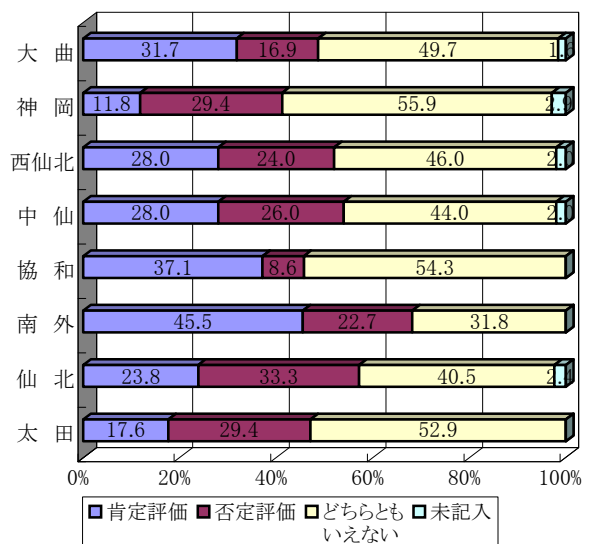
年代別状況(%)



(3) 地域別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
大曲	60	32	94	3	189
神岡	4	10	19	1	34
西仙北	14	12	23	1	50
中仙	14	13	22	1	50
協和	13	3	19	0	35
南外	10	5	7	0	22
仙北	10	14	17	1	42
太田	6	10	18	0	34
地域未記入	3	1	6	0	10
計	134	100	225	7	466

地域別状況(%)



(4) 説明

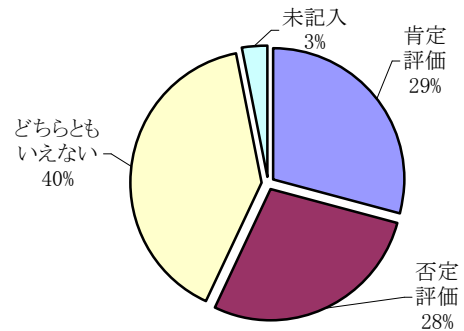
- ・肯定評価が29%、否定評価が21%、「どちらともいえない」が48%となっています。
- ・年代別では、40歳、50歳代の肯定評価が22%と低くなっています。
- ・地域別では、神岡地域の肯定評価が12%と非常に低くなっています。
- ・自由記載欄には、「林道が荒れて山に入れない所がある。森林の保育と林道整備を進めてほしい」、「林業もよいが、畜産にもう少し助成を希望する」等の声が寄せられました。

3. 活き活きと希望を持って活躍できるまちづくり (3-2) 商業の振興について

(1) 全体

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
回答者数	136	129	187	14	466

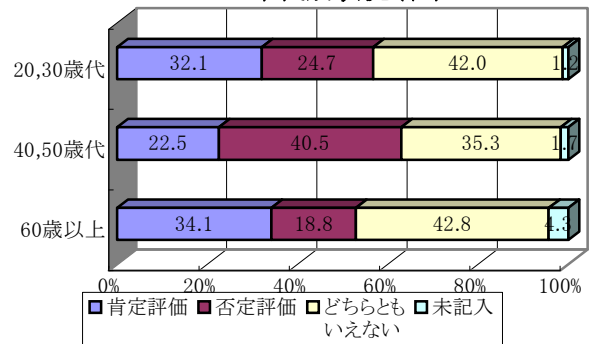
肯定評価と否定評価の割合



(2) 年代別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
20, 30歳代	26	20	34	1	81
40, 50歳代	39	70	61	3	173
60歳以上	71	39	89	9	208
年齢未記入	0	0	3	1	4
計	136	129	187	14	466

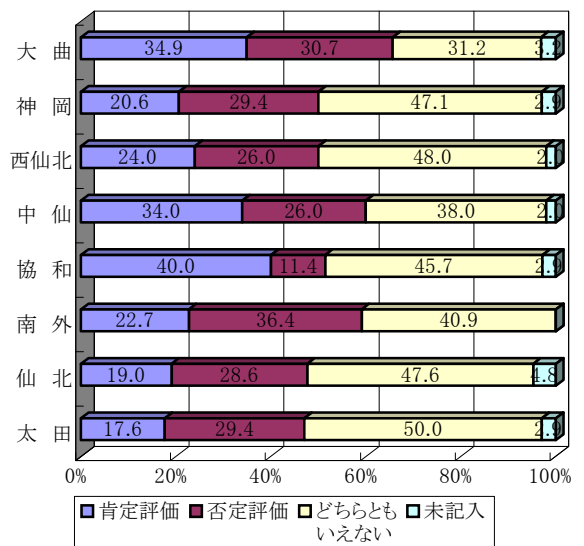
年代別状況(%)



(3) 地域別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
大曲	66	58	59	6	189
神岡	7	10	16	1	34
西仙北	12	13	24	1	50
中仙	17	13	19	1	50
協和	14	4	16	1	35
南外	5	8	9	0	22
仙北	8	12	20	2	42
太田	6	10	17	1	34
地域未記入	1	1	7	1	10
計	136	129	187	14	466

地域別状況(%)



(4) 説明

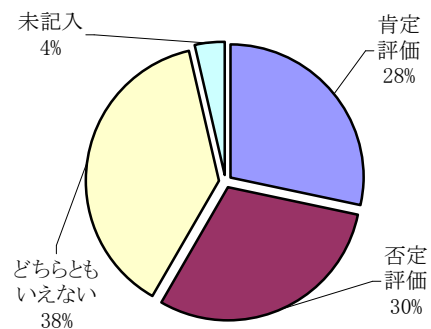
- ・ 否定評価が28%と高く、肯定評価の29%とほぼ同程度となりました。
- ・ 年代別では、40歳、50歳代の否定評価が40%と非常に高くなっています。
- ・ 地域別では、肯定評価の割合が高い協和地域と、低い太田地域に大きな開きが見られます。
- ・ 自由記載欄には、大型ショッピングセンター出店について「活性化を期待する」という意見や「地元の商業をもっと大事にすべき」という意見がそれぞれ寄せられました。

3. 活き活きと希望を持って活躍できるまちづくり (3-3) 工業の振興について

(1) 全体

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
回答者数	132	140	177	17	466

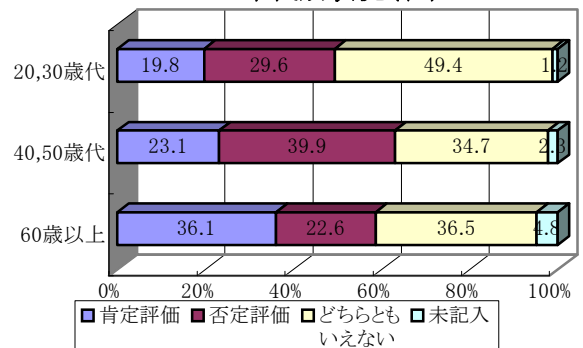
肯定評価と否定評価の割合



(2) 年代別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
20, 30歳代	16	24	40	1	81
40, 50歳代	40	69	60	4	173
60歳以上	75	47	76	10	208
年齢未記入	1	0	1	2	4
計	132	140	177	17	466

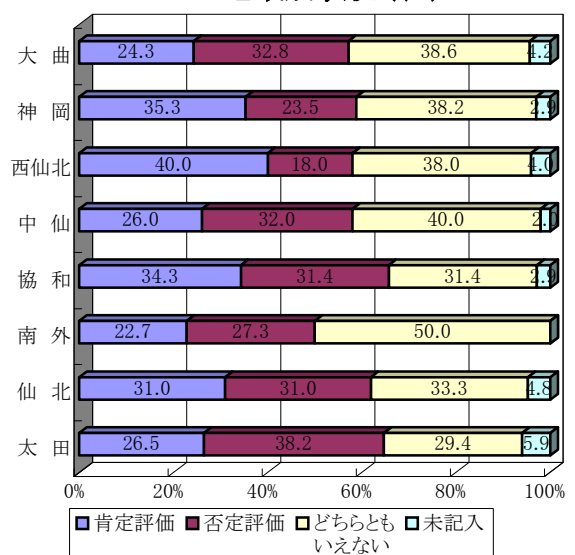
年代別状況(%)



(3) 地域別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
大曲	46	62	73	8	189
神岡	12	8	13	1	34
西仙北	20	9	19	2	50
中仙	13	16	20	1	50
協和	12	11	11	1	35
南外	5	6	11	0	22
仙北	13	13	14	2	42
太田	9	13	10	2	34
地域未記入	2	2	6	0	10
計	132	140	177	17	466

地域別状況(%)



(4) 説明

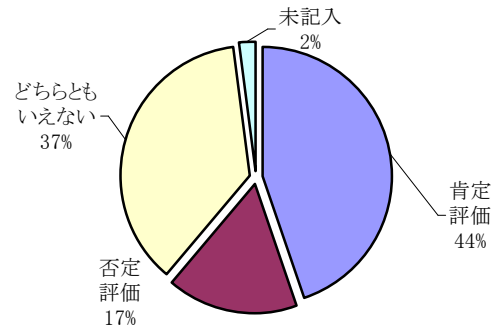
- ・全体では、否定評価が30%にのぼり、肯定評価の28%を上回りました。
- ・年代別では、20歳、30歳代の肯定評価が20%と、特に低くなっています。
- ・地域別では、西仙北地域の肯定評価が40%と高くなっています。
- ・自由記載欄には、「雇用の場の創出を期待する。若者が安心して働ける会社をもっとほしい」等、積極的な企業誘致を期待する意見が多く寄せられました。

3. 生き生きと希望を持って活躍できるまちづくり (3-4) 観光の振興について

(1) 全体

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
回答者数	208	77	172	9	466

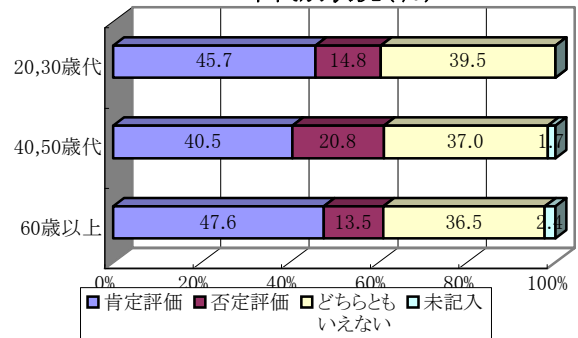
肯定評価と否定評価の割合



(2) 年代別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
20, 30歳代	37	12	32	0	81
40, 50歳代	70	36	64	3	173
60歳以上	99	28	76	5	208
年齢未記入	2	1	0	1	4
計	208	77	172	9	466

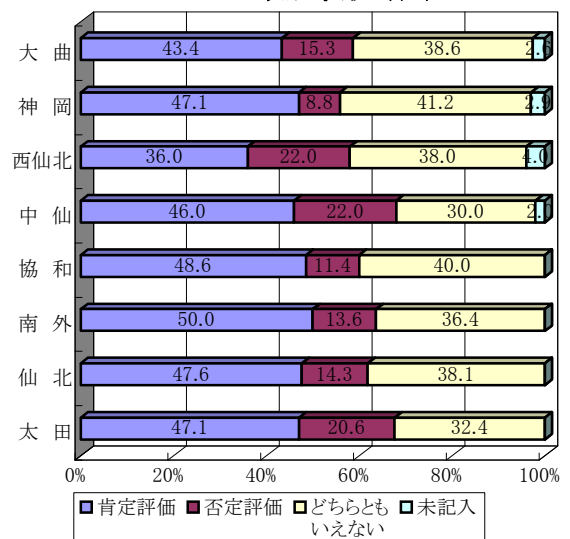
年代別状況(%)



(3) 地域別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
大曲	82	29	73	5	189
神岡	16	3	14	1	34
西仙北	18	11	19	2	50
中仙	23	11	15	1	50
協和	17	4	14	0	35
南外	11	3	8	0	22
仙北	20	6	16	0	42
太田	16	7	11	0	34
地域未記入	5	3	2	0	10
計	208	77	172	9	466

地域別状況(%)



(4) 説明

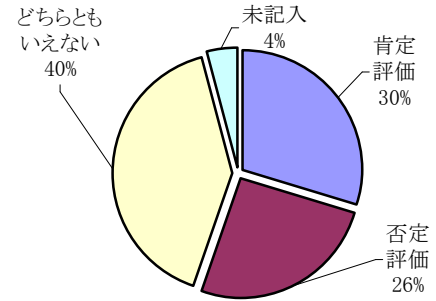
- ・全体では、否定評価が17%、「どちらともいえない」が37%で半数を超えました。
- ・年代別では、各世代とも同様の結果となりました。
- ・自由記載欄には、「市町村合併により、各地域のイベントが少なくなったり消滅したりしている。もっと地域のイベントに目を向けるべき」等の意見が寄せられました。

3. 生き生きと希望を持って活躍できるまちづくり (3-5) 雇用の安定、就労の促進について

(1) 全体

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
回答者数	138	119	190	19	466

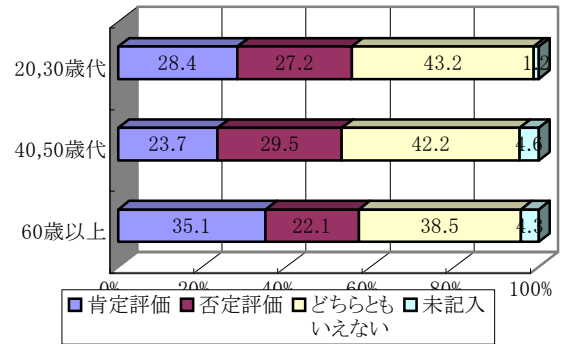
肯定評価と否定評価の割合



(2) 年代別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
20, 30歳代	23	22	35	1	81
40, 50歳代	41	51	73	8	173
60歳以上	73	46	80	9	208
年齢未記入	1	0	2	1	4
計	138	119	190	19	466

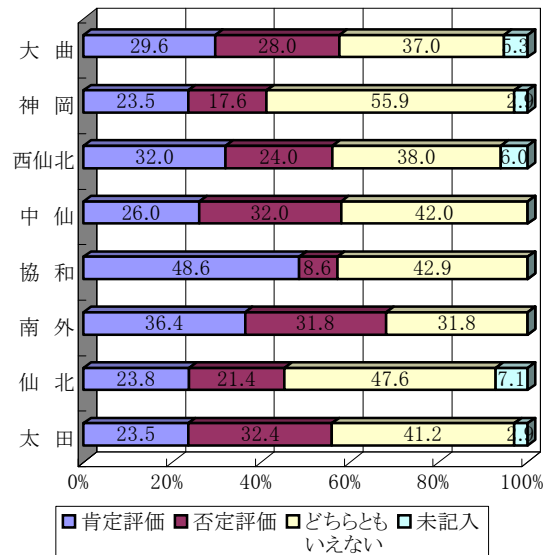
年代別状況(%)



(3) 地域別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
大曲	56	53	70	10	189
神岡	8	6	19	1	34
西仙北	16	12	19	3	50
中仙	13	16	21	0	50
協和	17	3	15	0	35
南外	8	7	7	0	22
仙北	10	9	20	3	42
太田	8	11	14	1	34
地域未記入	2	2	5	1	10
計	138	119	190	19	466

地域別状況(%)



(4) 説明

- ・全体では、「どちらともいえない」が40%と高くなっています。
- ・地域別では協和地域の肯定意見が49%と高くなっています。
- ・自由記載欄には、「出稼ぎ者や就労者の声を聞いたうえでの法上の援護を望む」等、現在の市内の雇用状況を踏まえた意見が多く寄せられました。

4. 生活の基盤が整ったまちづくり (4-1) 道路の整備について

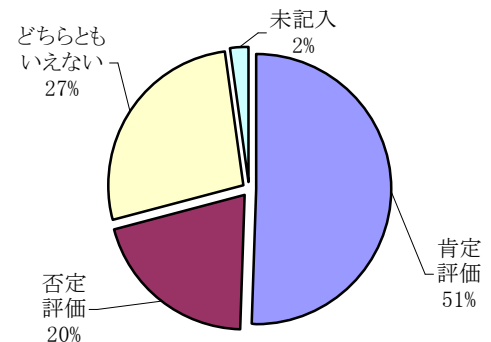
(1) 全体

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
回答者数	236	94	126	10	466

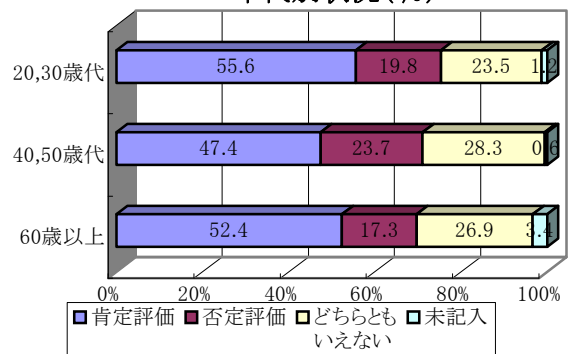
(2) 年代別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
20,30歳代	45	16	19	1	81
40,50歳代	82	41	49	1	173
60歳以上	109	36	56	7	208
年齢未記入	0	1	2	1	4
計	236	94	126	10	466

肯定評価と否定評価の割合



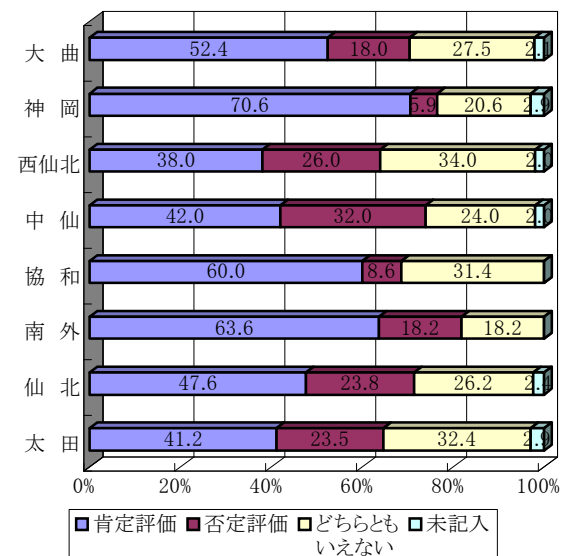
年代別状況(%)



(3) 地域別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
大曲	99	34	52	4	189
神岡	24	2	7	1	34
西仙北	19	13	17	1	50
中仙	21	16	12	1	50
協和	21	3	11	0	35
南外	14	4	4	0	22
仙北	20	10	11	1	42
太田	14	8	11	1	34
地域未記入	4	4	1	1	10
計	236	94	126	10	466

地域別状況(%)



(4) 説明

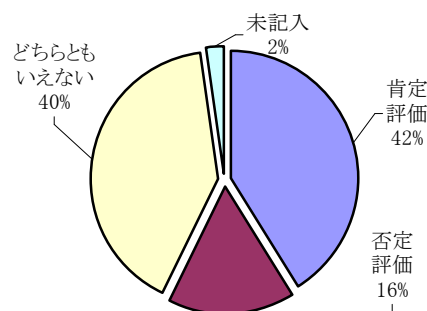
- ・全体で肯定評価が半分程度を占めています。
- ・地域別では、神岡地域、南外地域、協和地域の肯定評価が高くなっていますが、逆に、西仙北地域、太田地域、中仙地域の肯定評価が低くなっています。
- ・自由記載欄には、「本当に必要な道路だけを造ってほしい」、「普段利用する生活道路の舗装を優先してほしい」等の意見が寄せられました。

4. 生活の基盤が整ったまちづくり (4-2) 公共交通の整備について

(1) 全体

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
回答者数	192	75	188	11	466

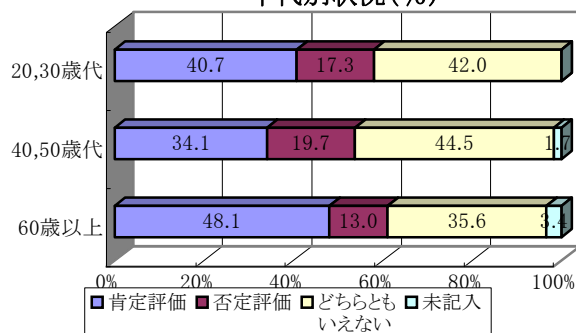
肯定評価と否定評価の割合



(2) 年代別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
20, 30歳代	33	14	34	0	81
40, 50歳代	59	34	77	3	173
60歳以上	100	27	74	7	208
年齢未記入	0	0	3	1	4
計	192	75	188	11	466

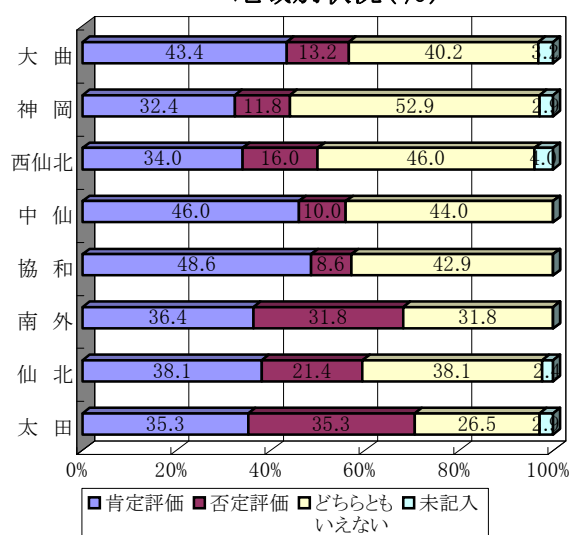
年代別状況(%)



(3) 地域別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
大曲	82	25	76	6	189
神岡	11	4	18	1	34
西仙北	17	8	23	2	50
中仙	23	5	22	0	50
協和	17	3	15	0	35
南外	8	7	7	0	22
仙北	16	9	16	1	42
太田	12	12	9	1	34
地域未記入	6	2	2	0	10
計	192	75	188	11	466

地域別状況(%)



(4) 説明

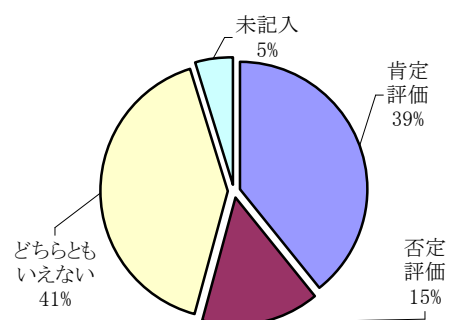
- ・肯定評価が42%ありますが、「どちらともいえない」も40%と高くなっています。
- ・年代別では、60歳以上の肯定評価が48%と高くなっています。
- ・地域別では、協和地域や中仙地域、大曲地域で他地域より肯定評価が高いという結果となりました。

4. 生活の基盤が整ったまちづくり (4-3) 市街地の整備について

(1) 全体

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
回答者数	182	70	192	22	466

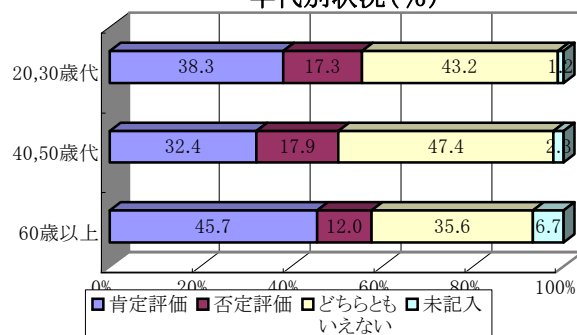
肯定評価と否定評価の割合



(2) 年代別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
20, 30歳代	31	14	35	1	81
40, 50歳代	56	31	82	4	173
60歳以上	95	25	74	14	208
年齢未記入	0	0	1	3	4
計	182	70	192	22	466

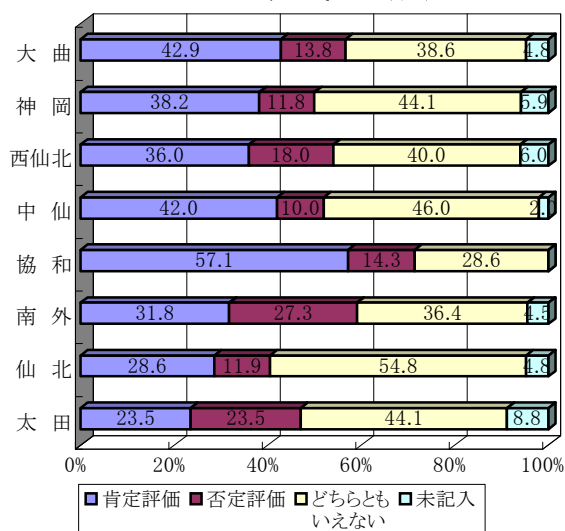
年代別状況(%)



(3) 地域別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
大曲	81	26	73	9	189
神岡	13	4	15	2	34
西仙北	18	9	20	3	50
中仙	21	5	23	1	50
協和	20	5	10	0	35
南外	7	6	8	1	22
仙北	12	5	23	2	42
太田	8	8	15	3	34
地域未記入	2	2	5	1	10
計	182	70	192	22	466

地域別状況(%)



(4) 説明

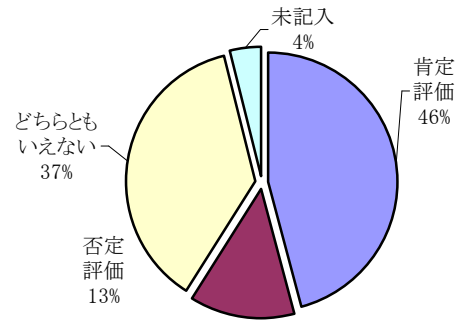
- ・全体では、「どちらともいえない」が41%で一番高くなっています。
- ・地域別では、協和地域が57%と肯定評価が高くなりましたが、太田地域、仙北地域では肯定評価が20%台と、地域間に大きな差が見られました。
- ・自由記載欄には、「ただ整備するだけでなく、地域のためになる整備となるようなものを期待する」等の意見が寄せられました。

4. 生活の基盤が整ったまちづくり
(4-4) 上水道の整備について

(1) 全体

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
回答者数	213	61	174	18	466

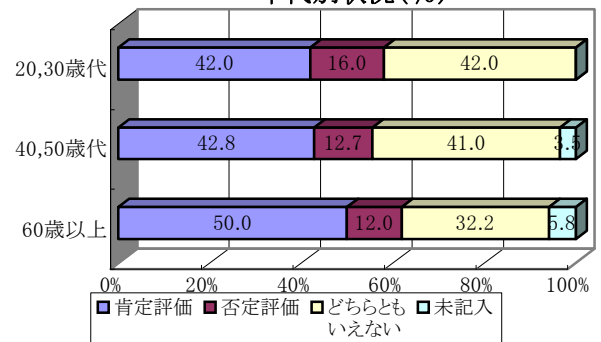
肯定評価と否定評価の割合



(2) 年代別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
20, 30歳代	34	13	34	0	81
40, 50歳代	74	22	71	6	173
60歳以上	104	25	67	12	208
年齢未記入	1	1	2	0	4
計	213	61	174	18	466

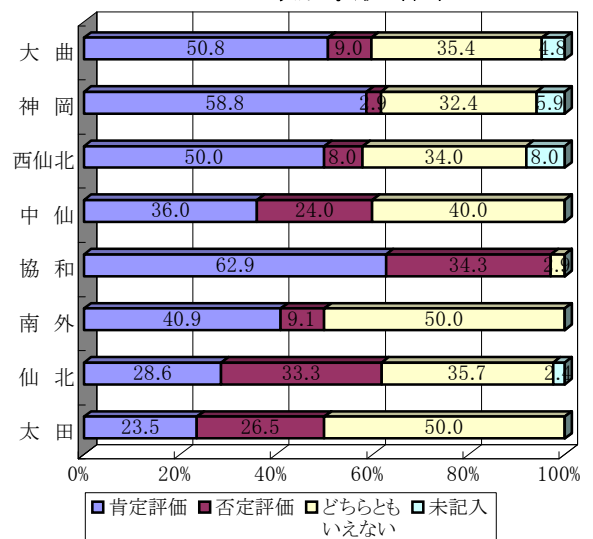
年代別状況(%)



(3) 地域別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
大曲	96	17	67	9	189
神岡	20	1	11	2	34
西仙北	25	4	17	4	50
中仙	18	12	20	0	50
協和	22	12	1	0	35
南外	9	2	11	0	22
仙北	12	14	15	1	42
太田	8	9	17	0	34
地域未記入	3	2	4	1	10
計	213	73	163	17	466

地域別状況(%)



(4) 説明

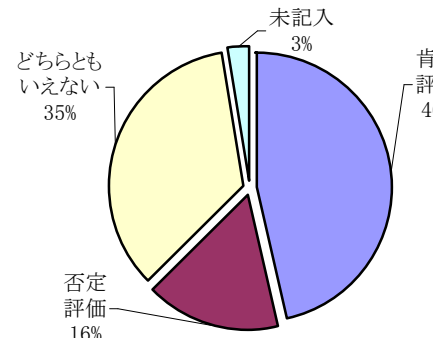
- ・年代別では、各世代とも同様の結果となりました。
- ・地域別では、協和地域の肯定評価が63%と非常に高くなっていますが、同地域の否定評価も34%と高いものになっています。
- ・地域別では、中仙地域、仙北地域、太田地域の肯定評価が低く、否定評価が高い結果になっています。

4. 生活の基盤が整ったまちづくり (4-5) 下水道の整備について

(1) 全体

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
回答者数	216	75	163	12	466

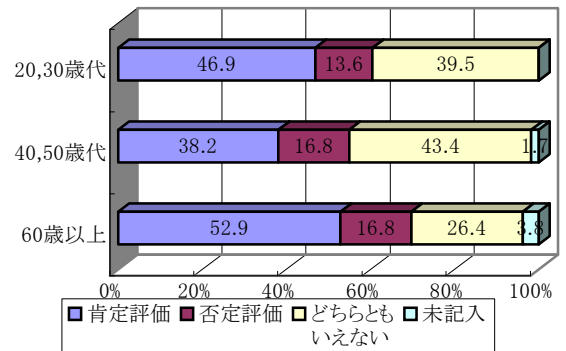
肯定評価と否定評価の割合



(2) 年代別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
20, 30歳代	38	11	32	0	81
40, 50歳代	66	29	75	3	173
60歳以上	110	35	55	8	208
年齢未記入	2	0	1	1	4
計	216	75	163	12	466

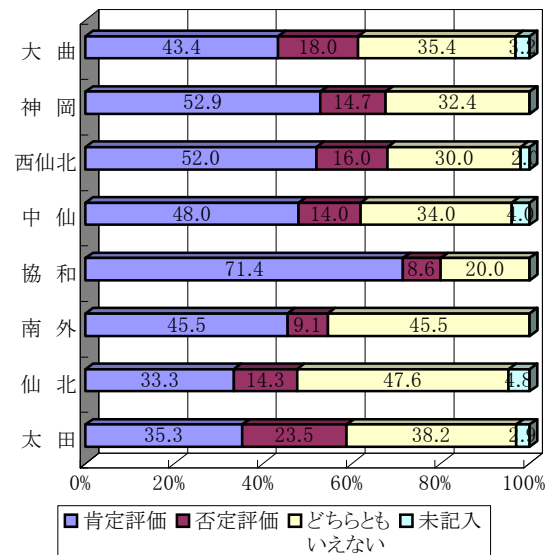
年代別状況(%)



(3) 地域別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
大曲	82	34	67	6	189
神岡	18	5	11	0	34
西仙北	26	8	15	1	50
中仙	24	7	17	2	50
協和	25	3	7	0	35
南外	10	2	10	0	22
仙北	14	6	20	2	42
太田	12	8	13	1	34
地域未記入	5	2	3	0	10
計	216	75	163	12	466

地域別状況(%)



(4) 説明

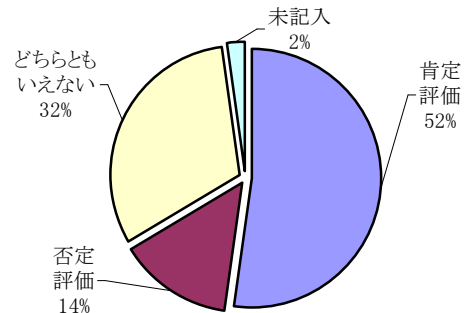
- ・肯定評価が46%、否定評価が16%となっています。
- ・年代別では、否定評価の割合が全ての世代で同程度となっています。
- ・地域別では、協和地域の肯定評価が71%と非常に高くなっています。
- ・自由記載欄には、下水未処理地域の解消を希望する意見が多数寄せられました。

5. 環境と調和し快適で安全に暮らせるまちづくり
 (5-3) 公園・緑地の整備について

(1) 全体

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
回答者数	243	66	147	10	466

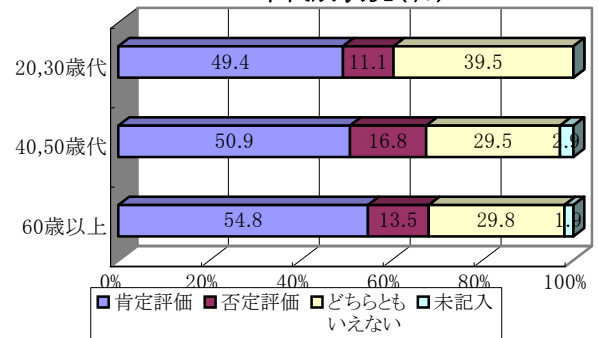
肯定評価と否定評価の割合



(2) 年代別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
20, 30歳代	40	9	32	0	81
40, 50歳代	88	29	51	5	173
60歳以上	114	28	62	4	208
年齢未記入	1	0	2	1	4
計	243	66	147	10	466

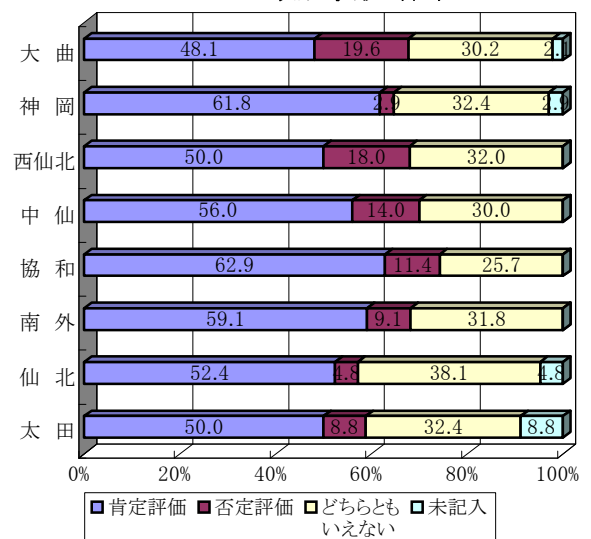
年代別状況(%)



(3) 地域別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
大曲	91	37	57	4	189
神岡	21	1	11	1	34
西仙北	25	9	16	0	50
中仙	28	7	15	0	50
協和	22	4	9	0	35
南外	13	2	7	0	22
仙北	22	2	16	2	42
太田	17	3	11	3	34
地域未記入	4	1	5	0	10
計	243	66	147	10	466

地域別状況(%)



(4) 説明

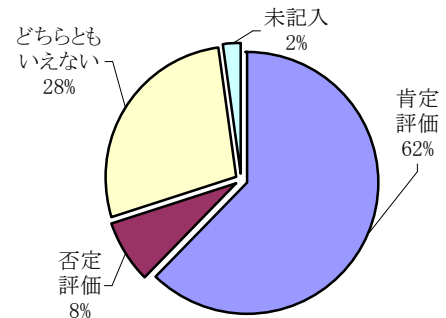
- ・全体では、肯定評価が52%、否定評価が14%となりました。
- ・地域別では、神岡地域、仙北地域の否定評価が非常に低くなっていますが、大曲地域では否定評価が20%に近く、肯定評価も50%を切りました。
- ・自由記載欄には、「子どもの遊べる公園の設置を願う」、「利用されないような公園は必要ない」等、憩いの場となる公園の整備への要望が寄せられました。

5. 環境と調和し快適で安全に暮らせるまちづくり
 (5-4) 衛生環境の整備について

(1) 全体

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
回答者数	290	36	129	11	466

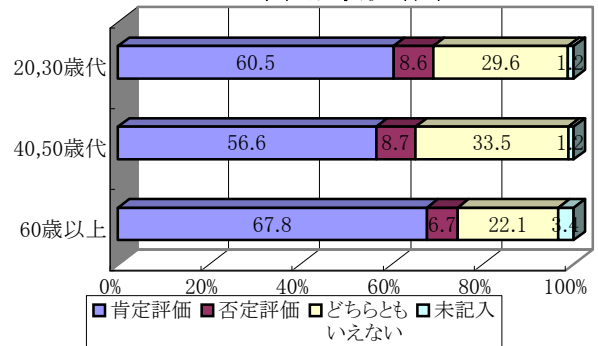
肯定評価と否定評価の割合



(2) 年代別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
20, 30歳代	49	7	24	1	81
40, 50歳代	98	15	58	2	173
60歳以上	141	14	46	7	208
年齢未記入	2	0	1	1	4
計	290	36	129	11	466

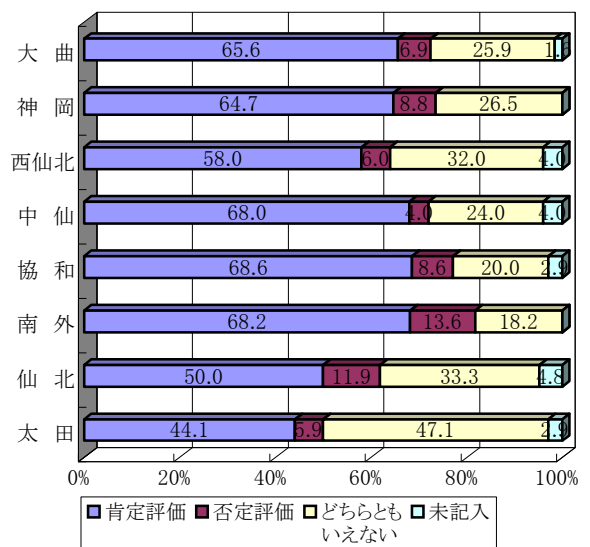
年代別状況 (%)



(3) 地域別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
大曲	124	13	49	3	189
神岡	22	3	9	0	34
西仙北	29	3	16	2	50
中仙	34	2	12	2	50
協和	24	3	7	1	35
南外	15	3	4	0	22
仙北	21	5	14	2	42
太田	15	2	16	1	34
地域未記入	6	2	2	0	10
計	290	36	129	11	466

地域別状況 (%)



(4) 説明

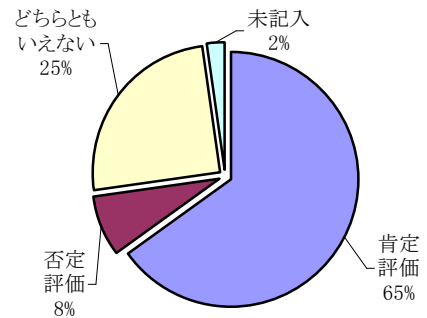
- ・全体では、肯定評価が62%と高くなっています。
- ・年代別では、60歳以上の肯定評価が68%と非常に高くなっています。
- ・地域別では、平均的に肯定評価が高くなっていますが、太田地域では肯定評価が44%となっています。
- ・自由記載欄には、施策についての肯定的な意見が多く寄せられました。

5. 環境と調和し快適で安全に暮らせるまちづくり
(5-6) 生活の安全、安心確保について

(1) 全体

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
回答者数	303	36	116	11	466

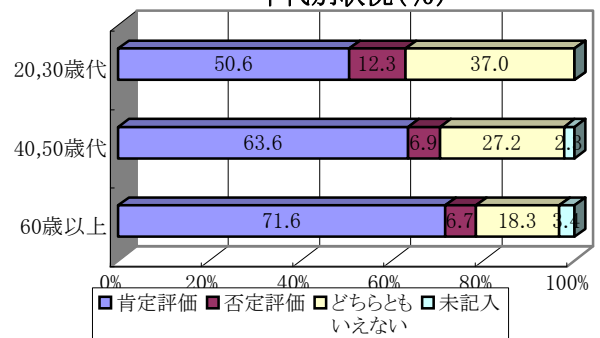
肯定評価と否定評価の割合



(2) 年代別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
20, 30歳代	41	10	30	0	81
40, 50歳代	110	12	47	4	173
60歳以上	149	14	38	7	208
年齢未記入	3	0	1	0	4
計	303	36	116	11	466

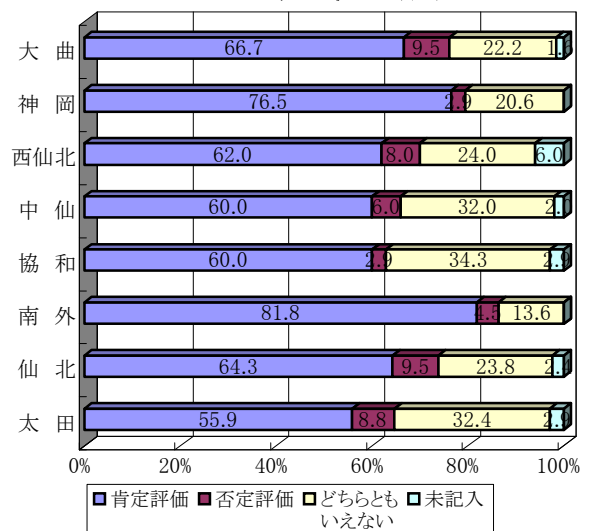
年代別状況(%)



(3) 地域別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
大曲	126	18	42	3	189
神岡	26	1	7	0	34
西仙北	31	4	12	3	50
中仙	30	3	16	1	50
協和	21	1	12	1	35
南外	18	1	3	0	22
仙北	27	4	10	1	42
太田	19	3	11	1	34
地域未記入	5	1	3	1	10
計	303	36	116	11	466

地域別状況(%)



(4) 説明

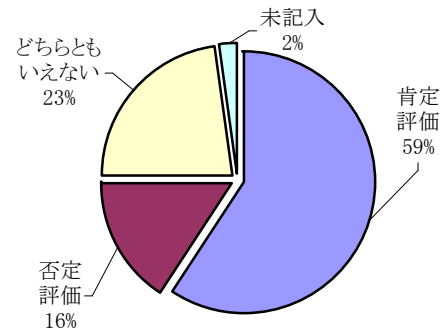
- ・全体では、肯定評価65%、否定評価8%と、非常に肯定的な結果となりました。
- ・年代別では、年代が上がるほど肯定評価が上がる結果となり、60歳以上では70%を超える肯定評価を得ました。
- ・地域別では、肯定評価の割合が一番低い太田地域でも56%を得ています。

5. 環境と調和し快適で安全に暮らせるまちづくり
 (5-7) 雪対策の強化について

(1) 全体

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
回答者数	276	73	106	11	466

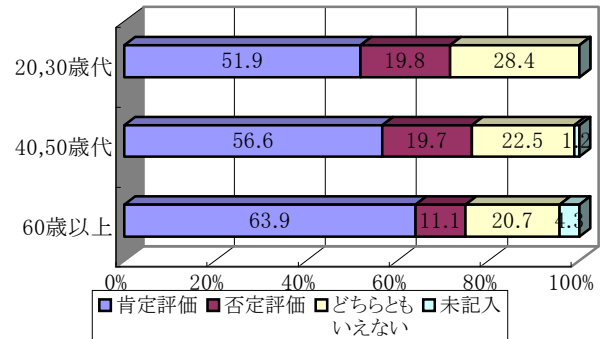
肯定評価と否定評価の割合



(2) 年代別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
20,30歳代	42	16	23	0	81
40,50歳代	98	34	39	2	173
60歳以上	133	23	43	9	208
年齢未記入	3	0	1	0	4
計	276	73	106	11	466

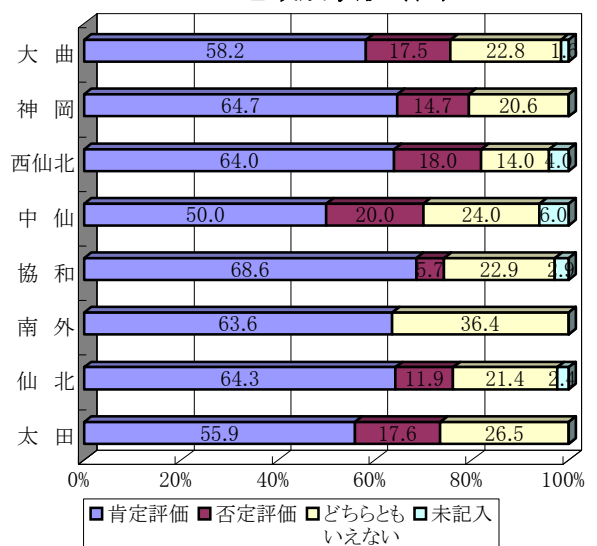
年代別状況(%)



(3) 地域別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
大曲	110	33	43	3	189
神岡	22	5	7	0	34
西仙北	32	9	7	2	50
中仙	25	10	12	3	50
協和	24	2	8	1	35
南外	14	0	8	0	22
仙北	27	5	9	1	42
太田	19	6	9	0	34
地域未記入	3	3	3	1	10
計	276	73	106	11	466

地域別状況(%)



(4) 説明

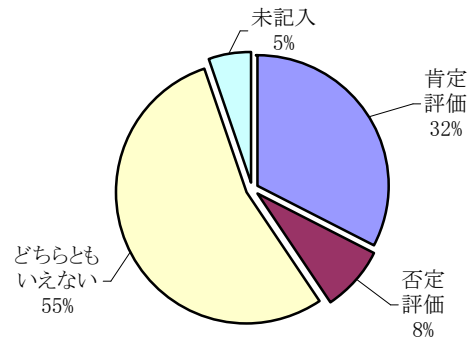
- ・全体では、肯定評価が59%、否定評価が16%となっています。
- ・年代別では、60歳以上の肯定評価が64%と高くなっています。
- ・地域別では、中仙地域の否定評価が20%と高くなっています。
- ・自由記載欄には、「合併してから除排雪がスムーズでない」、「中心地から離れていると、除雪の状況があまりよくない」等、市の除雪サービスの向上を求める意見が寄せられました。

6. 仲間とふれあいともに活躍できるまちづくり
 (6-2) 男女共同参画社会の形成について

(1) 全体

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
回答者数	151	38	253	24	466

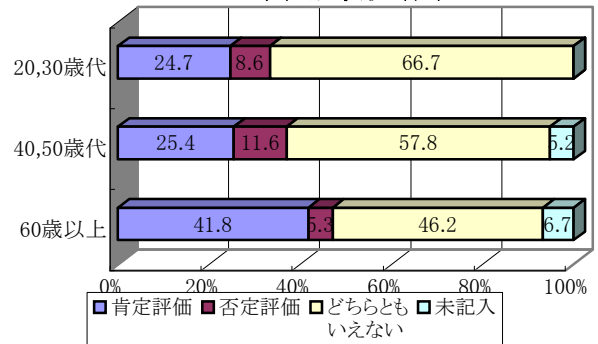
肯定評価と否定評価の割合



(2) 年代別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
20, 30歳代	20	7	54	0	81
40, 50歳代	44	20	100	9	173
60歳以上	87	11	96	14	208
年齢未記入	0	0	3	1	4
計	151	38	253	24	466

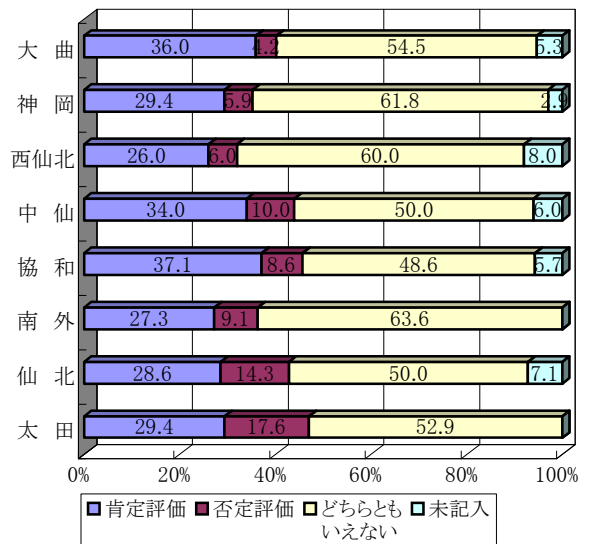
年代別状況 (%)



(3) 地域別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
大曲	68	8	103	10	189
神岡	10	2	21	1	34
西仙北	13	3	30	4	50
中仙	17	5	25	3	50
協和	13	3	17	2	35
南外	6	2	14	0	22
仙北	12	6	21	3	42
太田	10	6	18	0	34
地域未記入	2	3	4	1	10
計	151	38	253	24	466

地域別状況 (%)



(4) 説明

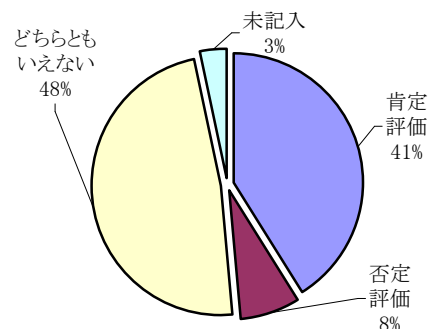
- ・全体では、「どちらともいえない」が55%に達し、非常に高くなっています。
- ・年代別では、「どちらともいえない」が20歳、30歳代で67%、40歳、50歳代で58%と高くなっています。
- ・地域別でも、軒並み「どちらともいえない」が高くなっています。

6. 仲間とふれあいともに活躍できるまちづくり
 (6-4) 国際交流の促進について

(1) 全体

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
回答者数	191	35	224	16	466

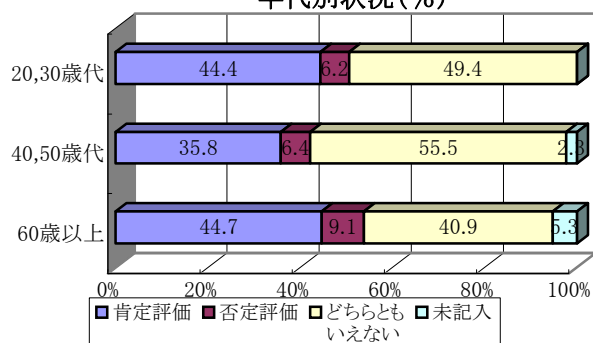
肯定評価と否定評価の割合



(2) 年代別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
20, 30歳代	36	5	40	0	81
40, 50歳代	62	11	96	4	173
60歳以上	93	19	85	11	208
年齢未記入	0	0	3	1	4
計	191	35	224	16	466

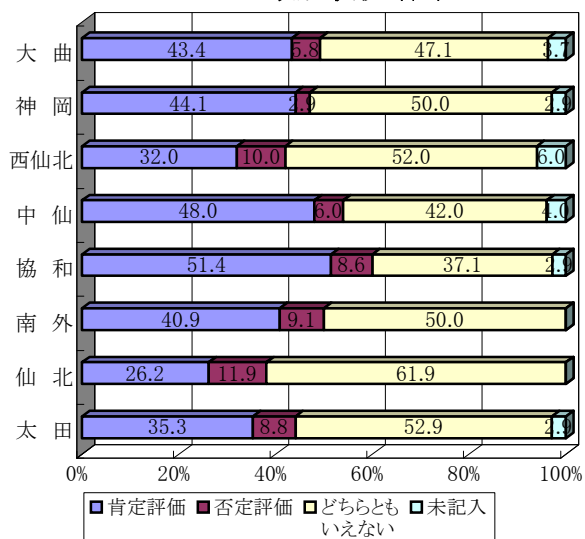
年代別状況(%)



(3) 地域別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
大曲	82	11	89	7	189
神岡	15	1	17	1	34
西仙北	16	5	26	3	50
中仙	24	3	21	2	50
協和	18	3	13	1	35
南外	9	2	11	0	22
仙北	11	5	26	0	42
太田	12	3	18	1	34
地域未記入	4	2	3	1	10
計	191	35	224	16	466

地域別状況(%)



(4) 説明

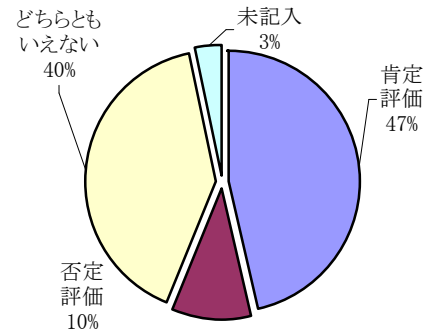
- ・全体では、「どちらともいえない」が48%と、肯定評価の41%を超えています。
- ・年代別では、40歳、50歳代の「どちらともいえない」が55%と高くなっています。
- ・地域別でも、軒並み「どちらともいえない」が高くなっています。
- ・自由記載欄には、「交流を大事にし、さまざまなものへ発展していくことを望む」、「若年者の交流を深め、小さい頃から異文化に触れさせるべき」といった意見が寄せられました。

7. 計画の推進にあたって
(7-2) 市民との協働について

(1) 全体

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
回答者数	216	46	188	16	466

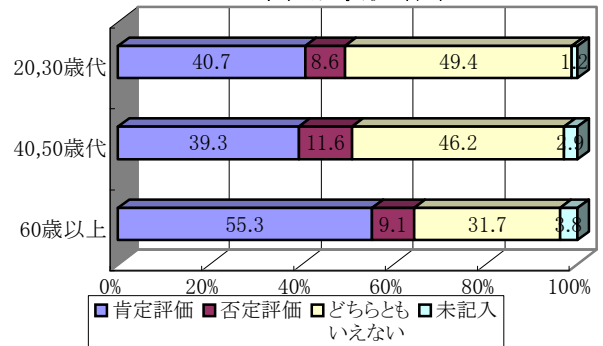
肯定評価と否定評価の割合



(2) 年代別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
20, 30歳代	33	7	40	1	81
40, 50歳代	68	20	80	5	173
60歳以上	115	19	66	8	208
年齢未記入	0	0	2	2	4
計	216	46	188	16	466

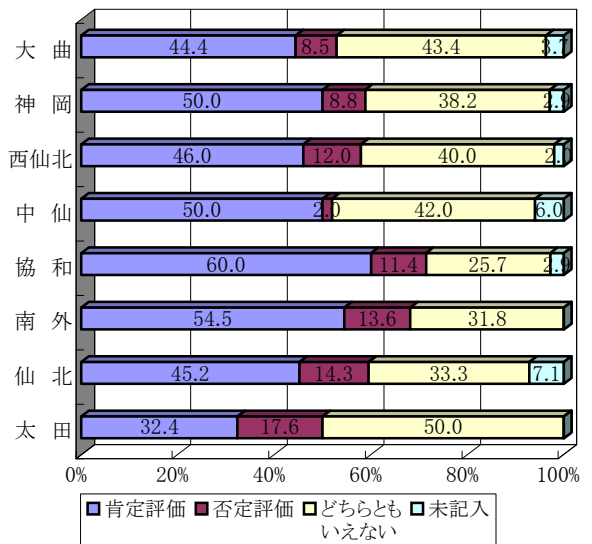
年代別状況(%)



(3) 地域別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
大曲	84	16	82	7	189
神岡	17	3	13	1	34
西仙北	23	6	20	1	50
中仙	25	1	21	3	50
協和	21	4	9	1	35
南外	12	3	7	0	22
仙北	19	6	14	3	42
太田	11	6	17	0	34
地域未記入	4	1	5	0	10
計	216	46	188	16	466

地域別状況(%)



(4) 説明

- ・年代別では、20歳、30歳代と40歳、50歳代で肯定評価より「どちらともいえない」が上回りました。
- ・地域別では、協和地域で60%と肯定評価が高くなっていますが、太田地域では32%となっていて、地域間の差が大きくなっています。

【2】施策を推進するための取り組み（事業）への期待度について

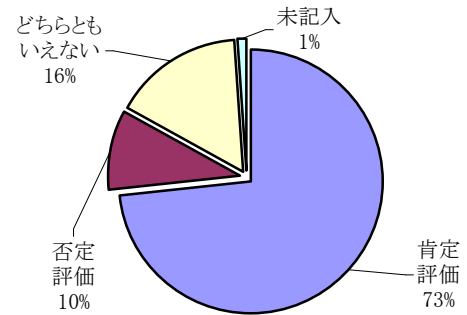
1. 安心して健やかに暮らせるまちづくり

(1-1) 保健・医療の充実について

(1) 全体

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
回答者数	342	45	74	5	466

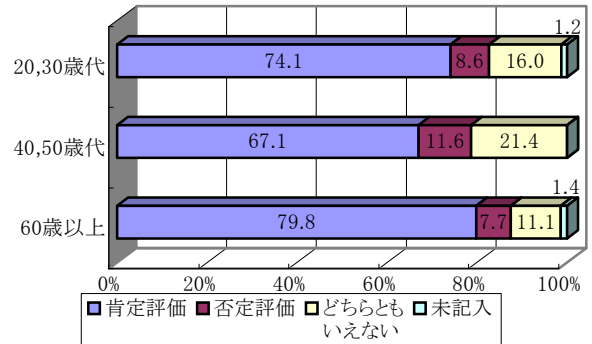
肯定評価と否定評価の割合



(2) 年代別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
20, 30歳代	60	7	13	1	81
40, 50歳代	116	20	37	0	173
60歳以上	166	16	23	3	208
年齢未記入	0	2	1	1	4
計	342	45	74	5	466

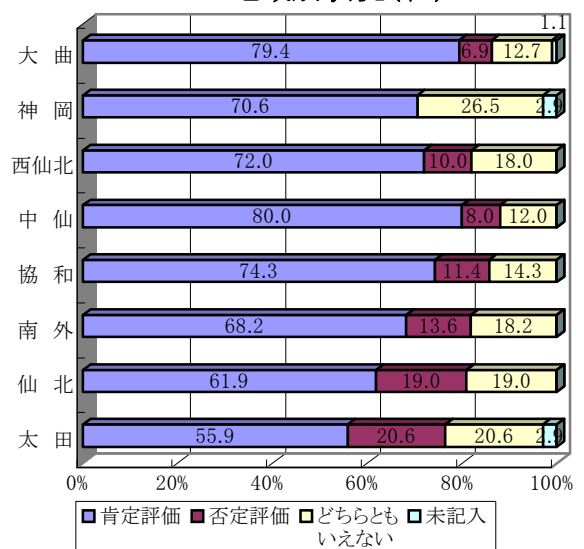
年代別状況(%)



(3) 地域別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
大曲	150	13	24	2	189
神岡	24	0	9	1	34
西仙北	36	5	9	0	50
中仙	40	4	6	0	50
協和	26	4	5	0	35
南外	15	3	4	0	22
仙北	26	8	8	0	42
太田	19	7	7	1	34
地域未記入	6	1	2	1	10
計	342	45	74	5	466

地域別状況(%)



(4) 説明

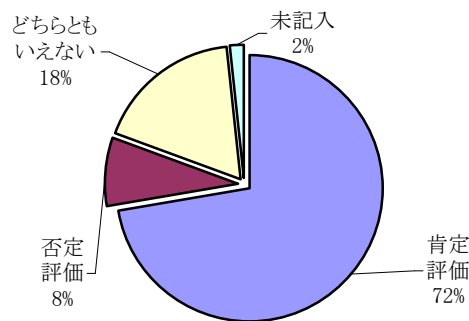
- ・全体では、肯定評価が73%と非常に高くなっています。
- ・年代別では、全ての年代で肯定評価が高くなっていますが、特に60歳以上が80%と高くなっています。
- ・自由記載欄には、「家庭で行うべき虫歯予防をなぜフッ素洗口という形で強制的に行うのか」「フッ素洗口は本当に安全なのか不安である」等の意見が寄せられました。

1. 安心して健やかに暮らせるまちづくり (1-2) 子育て支援の充実について

(1) 全体

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
回答者数	337	38	83	8	466

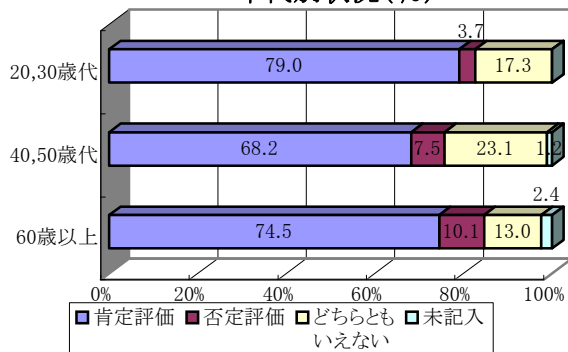
肯定評価と否定評価の割合



(2) 年代別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
20, 30歳代	64	3	14	0	81
40, 50歳代	118	13	40	2	173
60歳以上	155	21	27	5	208
年齢未記入	0	1	2	1	4
計	337	38	83	8	466

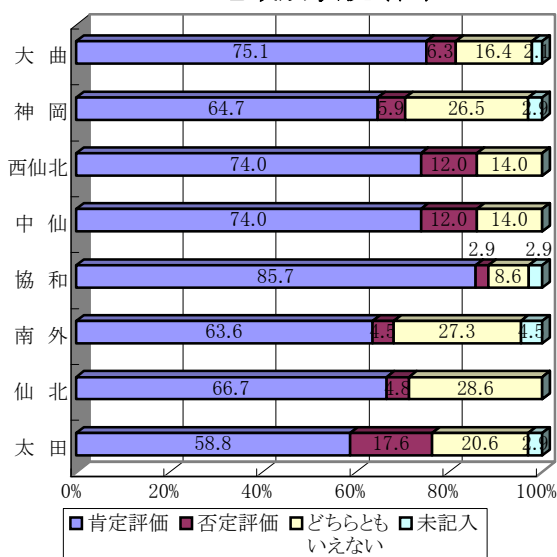
年代別状況(%)



(3) 地域別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
大曲	142	12	31	4	189
神岡	22	2	9	1	34
西仙北	37	6	7	0	50
中仙	37	6	7	0	50
協和	30	1	3	1	35
南外	14	1	6	1	22
仙北	28	2	12	0	42
太田	20	6	7	1	34
地域未記入	7	2	1	0	10
計	337	38	83	8	466

地域別状況(%)



(4) 説明

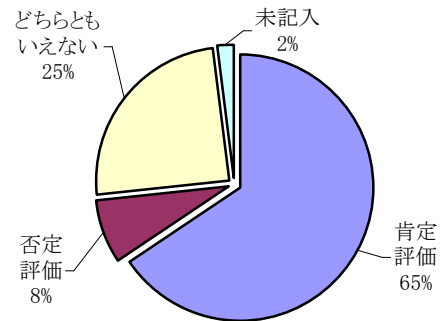
- ・全体では、肯定評価が72%と高くなっています。
- ・地域別では、協和地域の肯定評価が86%と非常に高くなっていますが、否定評価も17%と高くなっています。
- ・自由記載欄には、「放課後児童クラブの全学校への拡大してほしい」、「3人目以降の子どもへの補助制度を希望する」等の意見が寄せられました。

1. 安心して健やかに暮らせるまちづくり (1-3) 社会福祉の充実について

(1) 全体

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
回答者数	306	36	115	9	466

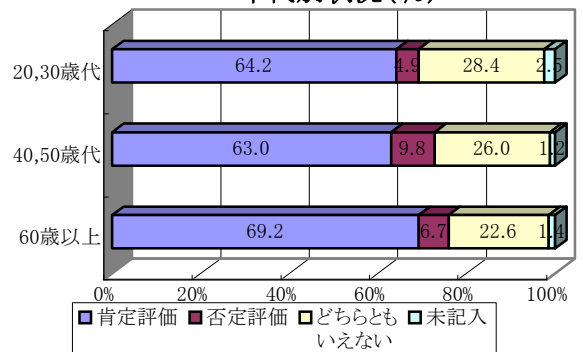
肯定評価と否定評価の割合



(2) 年代別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
20, 30歳代	52	4	23	2	81
40, 50歳代	109	17	45	2	173
60歳以上	144	14	47	3	208
年齢未記入	1	1	0	2	4
計	306	36	115	9	466

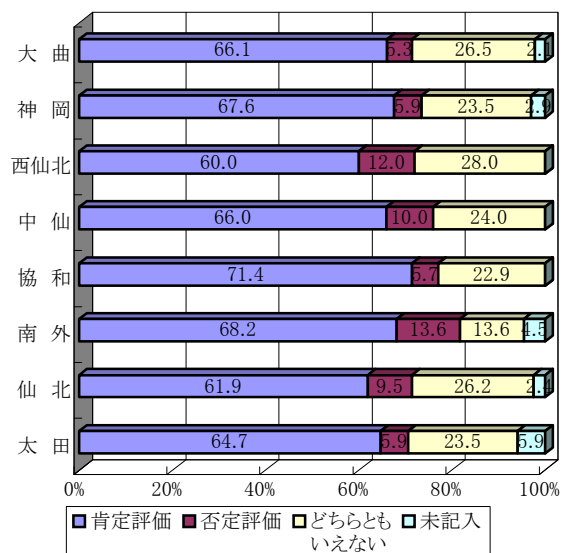
年代別状況(%)



(3) 地域別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
大曲	125	10	50	4	189
神岡	23	2	8	1	34
西仙北	30	6	14	0	50
中仙	33	5	12	0	50
協和	25	2	8	0	35
南外	15	3	3	1	22
仙北	26	4	11	1	42
太田	22	2	8	2	34
地域未記入	7	2	1	0	10
計	306	36	115	9	466

地域別状況(%)



(4) 説明

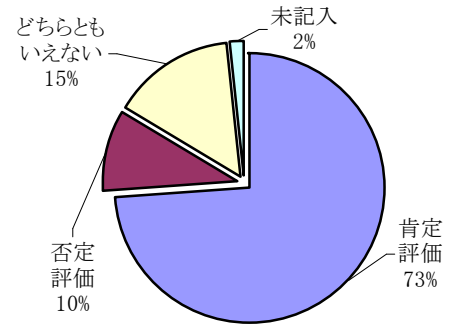
- ・全体では、「どちらともいえない」が1/4を占めました。
- ・地域別では、協和地域の肯定評価が70%を超え、一番高くなっています。
- ・自由記載欄には、「父子家庭につき5千円は安すぎないか」、「父子家庭にも母子家庭並みの援助をしてほしい」等の意見や、「一律の支給ではなく、所得などにより段階的な支給のほうがいいのではない」等の意見が寄せられました。

1. 安心して健やかに暮らせるまちづくり (1-4) 高齢者福祉の充実について

(1) 全体

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
回答者数	344	45	69	8	466

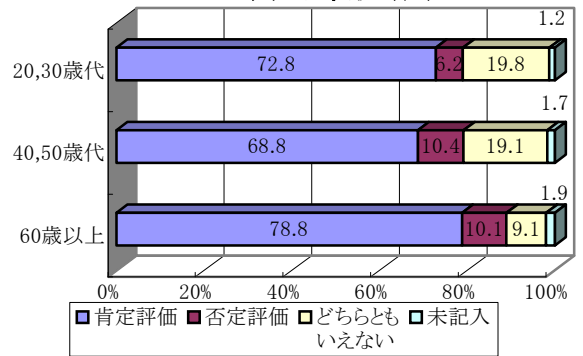
肯定評価と否定評価の割合



(2) 年代別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
20, 30歳代	59	5	16	1	81
40, 50歳代	119	18	33	3	173
60歳以上	164	21	19	4	208
年齢未記入	2	1	1	0	4
計	344	45	69	8	466

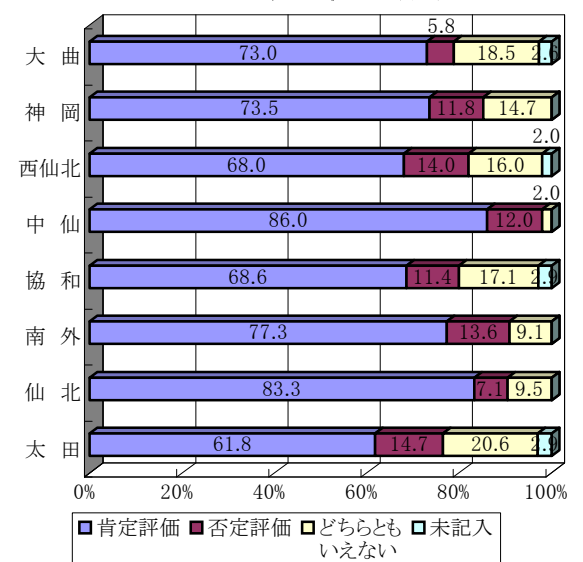
年代別状況(%)



(3) 地域別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
大曲	138	11	35	5	189
神岡	25	4	5	0	34
西仙北	34	7	8	1	50
中仙	43	6	1	0	50
協和	24	4	6	1	35
南外	17	3	2	0	22
仙北	35	3	4	0	42
太田	21	5	7	1	34
地域未記入	7	2	1	0	10
計	344	45	69	8	466

地域別状況(%)



(4) 説明

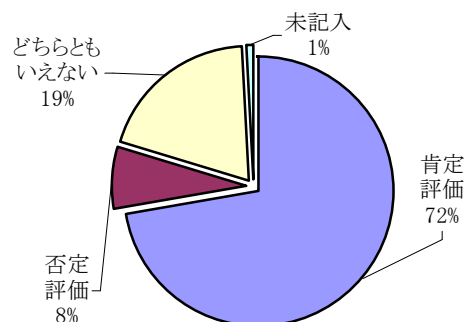
- ・年代別では、全体的に高いですが、60歳以上の肯定評価が更に高くなっています。
- ・地域別では、中仙地域の肯定評価が86%と非常に高くなっています。一番低い太田地域でも肯定評価が60%を超えました。
- ・自由記載欄には、「入浴券をもらっても、移動手段が無いため使うことができない」、「祝いの金のみの支給とし、敬老会は縮小してもいいのではないか」等の意見が寄せられました。

2. 未来を創り心豊かな人を育むまちづくり (2-1) 学校教育の充実について

(1) 全体

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
回答者数	336	36	90	4	466

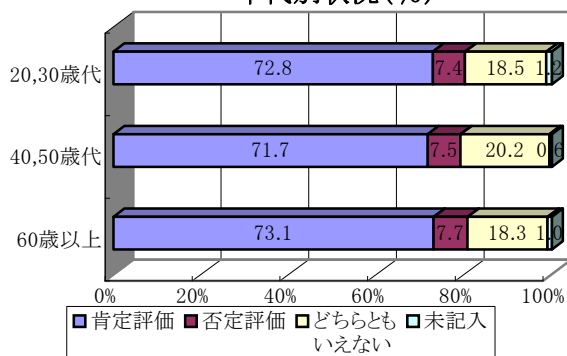
肯定評価と否定評価の割合



(2) 年代別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
20, 30歳代	59	6	15	1	81
40, 50歳代	124	13	35	1	173
60歳以上	152	16	38	2	208
年齢未記入	1	1	2	0	4
計	336	36	90	4	466

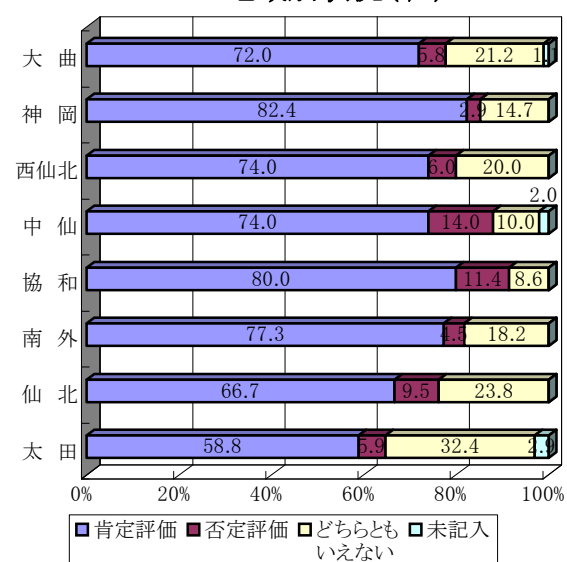
年代別状況(%)



(3) 地域別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
大曲	136	11	40	2	189
神岡	28	1	5	0	34
西仙北	37	3	10	0	50
中仙	37	7	5	1	50
協和	28	4	3	0	35
南外	17	1	4	0	22
仙北	28	4	10	0	42
太田	20	2	11	1	34
地域未記入	5	3	2	0	10
計	336	36	90	4	466

地域別状況(%)



(4) 説明

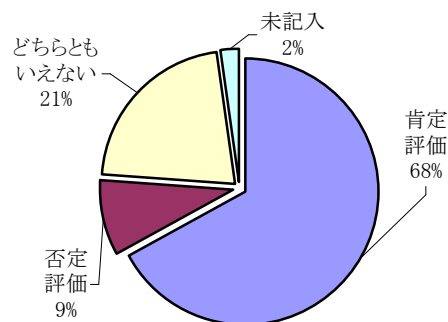
- ・全体では、肯定評価が72%と高く、否定評価は8%に留まっています。
- ・年代別では、全年代とも同様の結果となりました。
- ・地域別では、肯定評価が神岡地域、協和地域が高く、太田地域が低い結果となりました。
- ・自由記載欄には、「子どもの減少を考えると、学校統合が進むことを望む」、「新設もいいがそれ以上に教育施設が安全で清潔な環境であることを望む」等の意見が寄せられました。

2. 未来を創り心豊かな人を育むまちづくり (2-2) 生涯学習の推進について

(1) 全体

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
回答者数	312	43	100	11	466

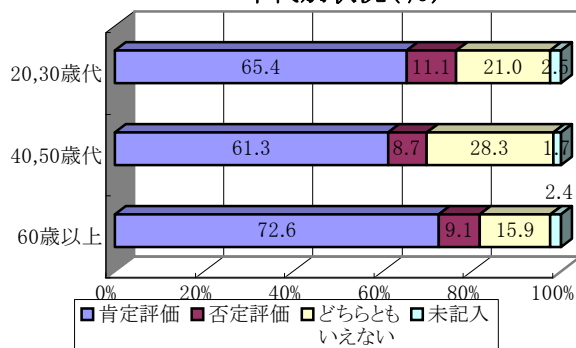
肯定評価と否定評価の割合



(2) 年代別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
20, 30歳代	53	9	17	2	81
40, 50歳代	106	15	49	3	173
60歳以上	151	19	33	5	208
年齢未記入	2	0	1	1	4
計	312	43	100	11	466

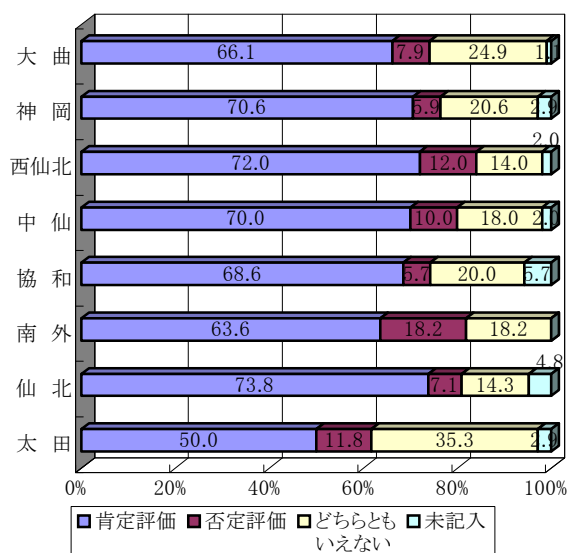
年代別状況(%)



(3) 地域別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
大曲	125	15	47	2	189
神岡	24	2	7	1	34
西仙北	36	6	7	1	50
中仙	35	5	9	1	50
協和	24	2	7	2	35
南外	14	4	4	0	22
仙北	31	3	6	2	42
太田	17	4	12	1	34
地域未記入	6	2	1	1	10
計	312	43	100	11	466

地域別状況(%)



(4) 説明

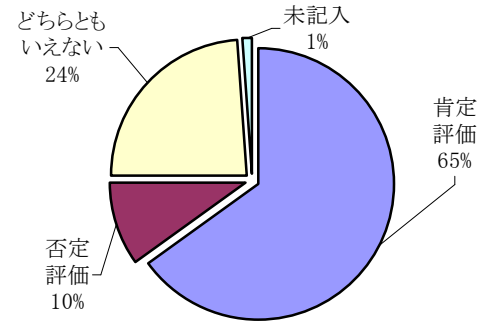
- ・年代別では、40歳、50歳代の肯定評価が他より低くなっていますが、否定評価の割合も他より低くなっています。
- ・地域別では、太田地域の肯定評価が50%と他地域より低くなっています。
- ・自由記載欄には、「子ども、老人それぞれの生涯学習もよいが、お互いが交流して行く「放課後子ども教室」のようなものをもっと推進してほしい」という意見が寄せられました。

2. 未来を創り心豊かな人を育むまちづくり
 (2-4) スポーツ、レクリエーションの推進について

(1) 全体

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
回答者数	303	46	112	5	466

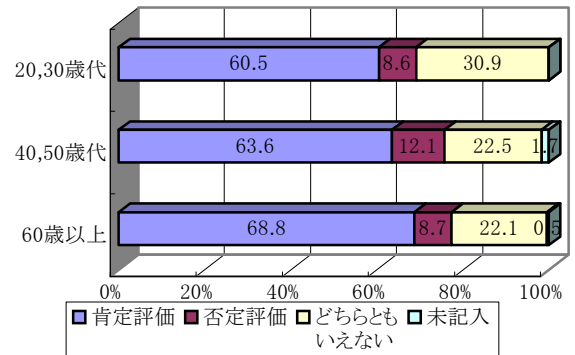
肯定評価と否定評価の割合



(2) 年代別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
20, 30歳代	49	7	25	0	81
40, 50歳代	110	21	39	3	173
60歳以上	143	18	46	1	208
年齢未記入	1	0	2	1	4
計	303	46	112	5	466

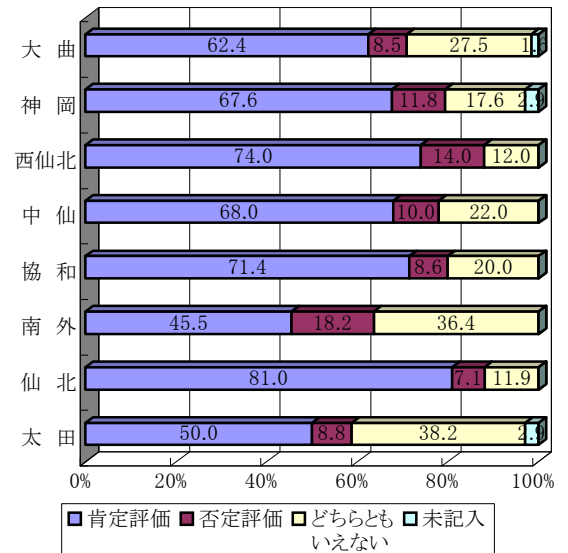
年代別状況(%)



(3) 地域別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
大曲	118	16	52	3	189
神岡	23	4	6	1	34
西仙北	37	7	6	0	50
中仙	34	5	11	0	50
協和	25	3	7	0	35
南外	10	4	8	0	22
仙北	34	3	5	0	42
太田	17	3	13	1	34
地域未記入	5	1	4	0	10
計	303	46	112	5	466

地域別状況(%)



(4) 説明

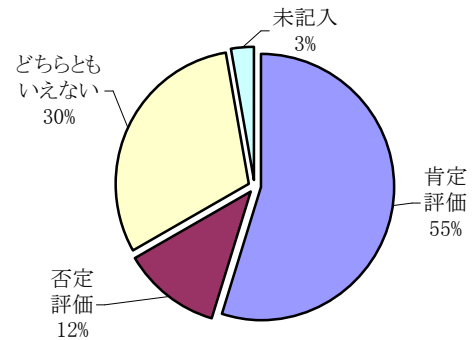
- ・全体では、肯定評価が65%、否定評価が10%となっています。
- ・年代別では、年代が高くなるにつれ、肯定評価の割合が上がっています。
- ・地域別では、仙北地域の肯定評価が81%と非常に高くなっていますが、南外地域で45%、太田地域で50%に肯定評価が留まるなど、地域間で評価が大きく分かれてきました。

3. 活き活きと希望を持って活躍できるまちづくり (3-1) 農林水産業の振興について

(1) 全体

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
回答者数	255	56	142	13	466

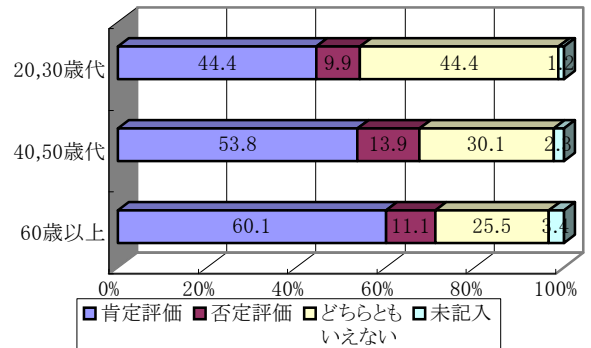
肯定評価と否定評価の割合



(2) 年代別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
20, 30歳代	36	8	36	1	81
40, 50歳代	93	24	52	4	173
60歳以上	125	23	53	7	208
年齢未記入	1	1	1	1	4
計	255	56	142	13	466

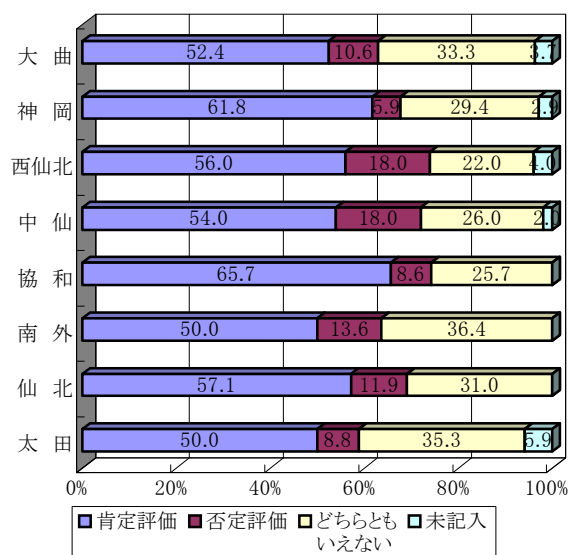
年代別状況 (%)



(3) 地域別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
大曲	99	20	63	7	189
神岡	21	2	10	1	34
西仙北	28	9	11	2	50
中仙	27	9	13	1	50
協和	23	3	9	0	35
南外	11	3	8	0	22
仙北	24	5	13	0	42
太田	17	3	12	2	34
地域未記入	5	2	3	0	10
計	255	56	142	13	466

地域別状況 (%)



(4) 説明

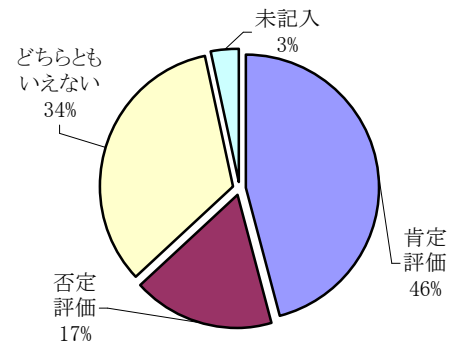
- ・全体では、肯定評価が55%となりました。
- ・年代別では、20歳、30歳代の肯定評価が44%と、半数を割りました。
- ・地域別では、全ての地域で肯定評価が半数以上となりました。
- ・自由記載欄には、「農業にもっと補助を希望する」等の意見の他に林業の振興、畜産への助成拡大等、様々な意見が寄せられました。

3. 生き活きと希望を持って活躍できるまちづくり (3-2) 商業の振興について

(1) 全体

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
回答者数	214	80	157	15	466

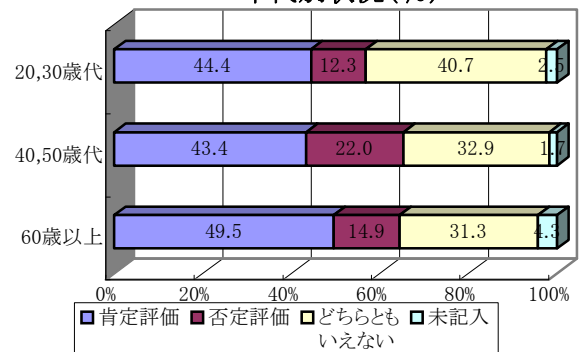
肯定評価と否定評価の割合



(2) 年代別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
20, 30歳代	36	10	33	2	81
40, 50歳代	75	38	57	3	173
60歳以上	103	31	65	9	208
年齢未記入	0	1	2	1	4
計	214	80	157	15	466

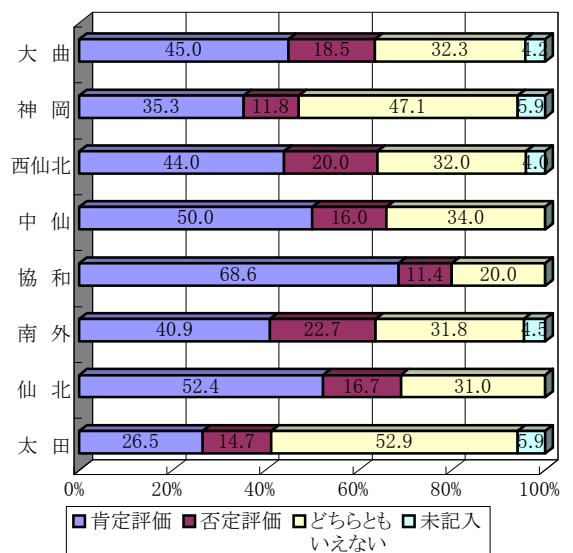
年代別状況(%)



(3) 地域別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
大曲	85	35	61	8	189
神岡	12	4	16	2	34
西仙北	22	10	16	2	50
中仙	25	8	17	0	50
協和	24	4	7	0	35
南外	9	5	7	1	22
仙北	22	7	13	0	42
太田	9	5	18	2	34
地域未記入	6	2	2	0	10
計	214	80	157	15	466

地域別状況(%)



(4) 説明

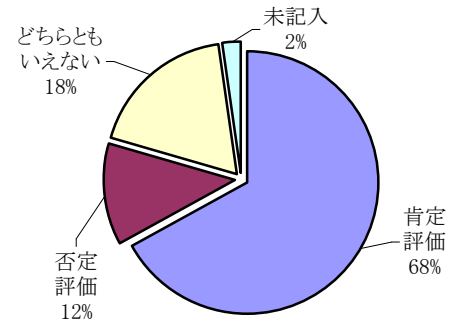
- ・全体では、否定評価17%「どちらともいえない」34%となり、全体の半分を占めました。
- ・地域別では、肯定評価の割合に大きな開きがみられました。協和地域では69%、太田地域では27%となっています。
- ・自由記載欄には、「駅前商店街の活性化のために、来る人が増えるよう無料駐車場を設置してもらいたい」等、中心市街地の活性化に対する意見が多数寄せられました。

3. 生き生きと希望を持って活躍できるまちづくり (3-3) 工業の振興について

(1) 全体

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
回答者数	312	58	85	11	466

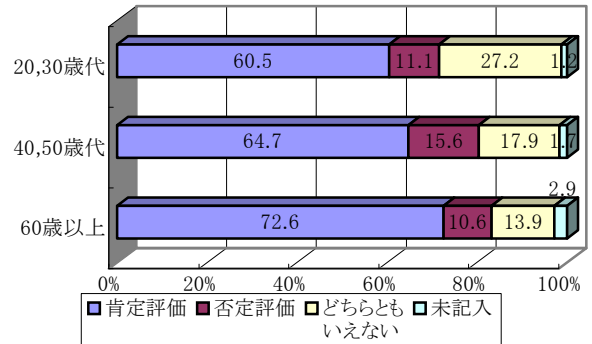
肯定評価と否定評価の割合



(2) 年代別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
20, 30歳代	49	9	22	1	81
40, 50歳代	112	27	31	3	173
60歳以上	151	22	29	6	208
年齢未記入	0	0	3	1	4
計	312	58	85	11	466

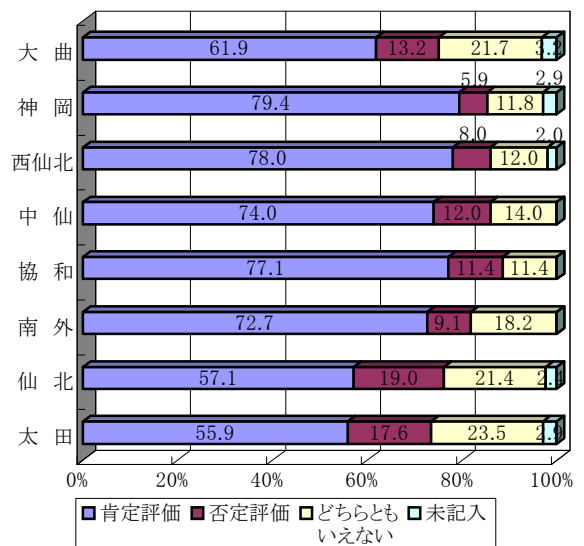
年代別状況(%)



(3) 地域別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
大曲	117	25	41	6	189
神岡	27	2	4	1	34
西仙北	39	4	6	1	50
中仙	37	6	7	0	50
協和	27	4	4	0	35
南外	16	2	4	0	22
仙北	24	8	9	1	42
太田	19	6	8	1	34
地域未記入	6	1	2	1	10
計	312	58	85	11	466

地域別状況(%)



(4) 説明

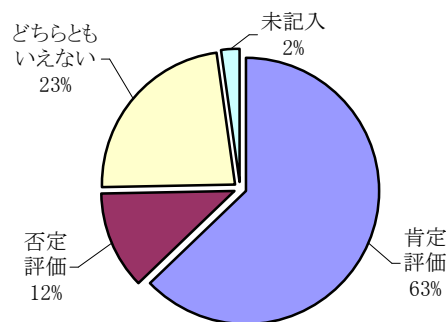
- ・全体では、肯定評価が68%と高いですが、否定評価も18%となっています。
- ・年代別では、60歳以上の肯定評価が72%と一番高くなっています。
- ・自由記載欄には、「神岡の新規工業団地の実現に期待する」、「若者が県外へ流出するのを避けるためにも、魅力ある企業の誘致を望む」、「企業を誘致するだけでなく、地域に根付くような企業を、根付かせるような施策を望む」等、企業誘致への意見が多数寄せられました。

3. 活き活きと希望を持って活躍できるまちづくり (3-4) 観光の振興について

(1) 全体

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
回答者数	293	55	108	10	466

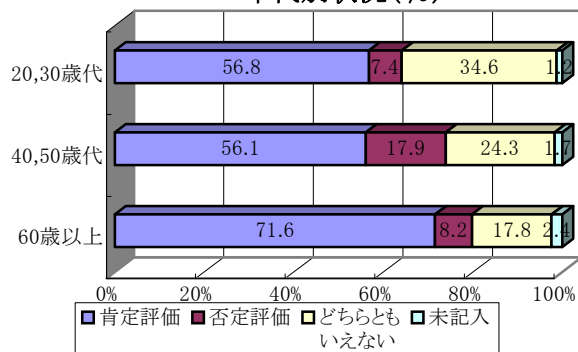
肯定評価と否定評価の割合



(2) 年代別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
20, 30歳代	46	6	28	1	81
40, 50歳代	97	31	42	3	173
60歳以上	149	17	37	5	208
年齢未記入	1	1	1	1	4
計	293	55	108	10	466

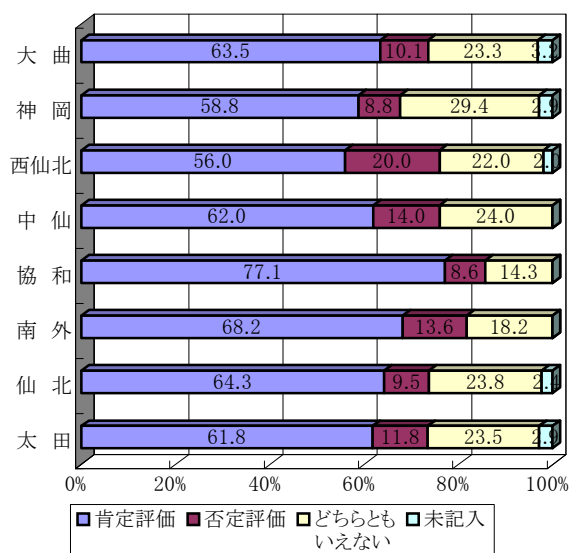
年代別状況(%)



(3) 地域別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
大曲	120	19	44	6	189
神岡	20	3	10	1	34
西仙北	28	10	11	1	50
中仙	31	7	12	0	50
協和	27	3	5	0	35
南外	15	3	4	0	22
仙北	27	4	10	1	42
太田	21	4	8	1	34
地域未記入	4	2	4	0	10
計	293	55	108	10	466

地域別状況(%)



(4) 説明

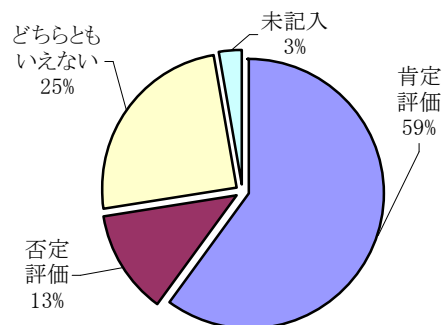
- ・年代別では、60歳以上の肯定評価が72%と他世代より高くなっています。
- ・地域別では、西仙北地域の否定評価が20%と非常に高くなっています。
- ・自由記載欄には、「全国に誇れる花火大会をもっと全面的にPRしてほしい」、「花火以外の観光にもっと力を入れてほしい」等、観光誘客の増進に対する意見が多数寄せられました。

3. 生き生きと希望を持って活躍できるまちづくり (3-5) 雇用の安定、就労の促進について

(1) 全体

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
回答者数	279	59	115	13	466

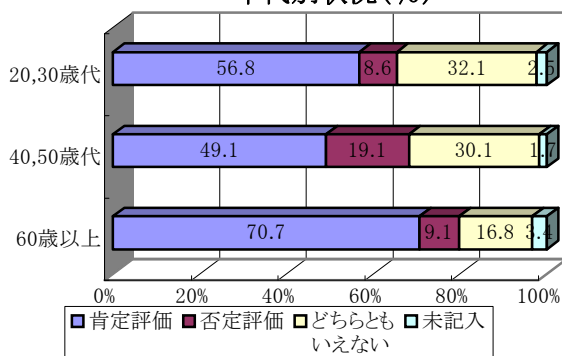
肯定評価と否定評価の割合



(2) 年代別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
20, 30歳代	46	7	26	2	81
40, 50歳代	85	33	52	3	173
60歳以上	147	19	35	7	208
年齢未記入	1	0	2	1	4
計	279	59	115	13	466

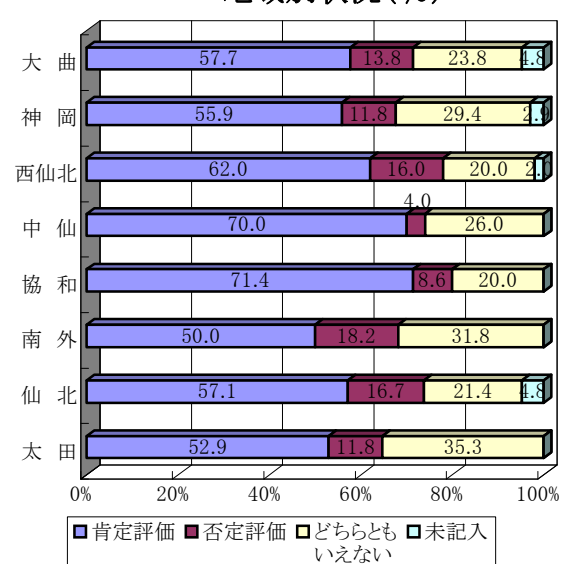
年代別状況(%)



(3) 地域別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
大曲	109	26	45	9	189
神岡	19	4	10	1	34
西仙北	31	8	10	1	50
中仙	35	2	13	0	50
協和	25	3	7	0	35
南外	11	4	7	0	22
仙北	24	7	9	2	42
太田	18	4	12	0	34
地域未記入	7	1	2	0	10
計	279	59	115	13	466

地域別状況(%)



(4) 説明

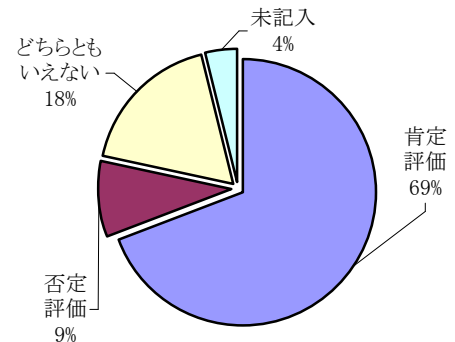
- ・肯定評価が全体の半数を超えましたが、「どちらともいえない」が25%と高くなりました。
- ・年代別では、40歳、50歳代の肯定評価が半数を割りました。
- ・地域別では、中仙地域、協和地域の肯定評価が70%を超えました。
- ・自由記載欄には、「市内の企業を育成し、大学で県外に行った人たちも帰ってきて就職できるようにしてほしい」等、市内雇用の支援を望む意見が多数寄せられました。

4. 生活の基盤が整ったまちづくり (4-1) 道路の整備について

(1) 全体

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
回答者数	322	43	83	18	466

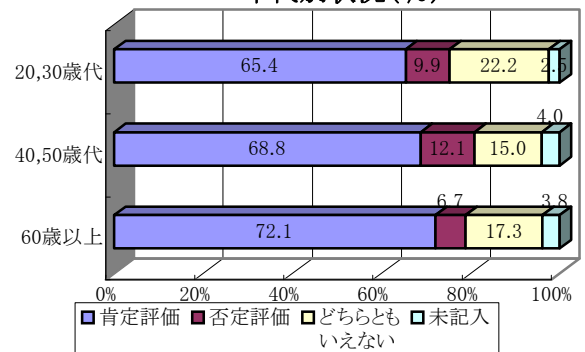
肯定評価と否定評価の割合



(2) 年代別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
20,30歳代	53	8	18	2	81
40,50歳代	119	21	26	7	173
60歳以上	150	14	36	8	208
年齢未記入	0	0	3	1	4
計	322	43	83	18	466

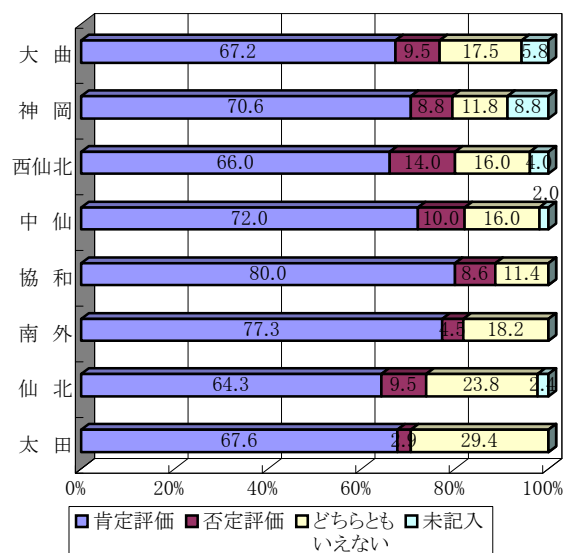
年代別状況(%)



(3) 地域別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
大曲	127	18	33	11	189
神岡	24	3	4	3	34
西仙北	33	7	8	2	50
中仙	36	5	8	1	50
協和	28	3	4	0	35
南外	17	1	4	0	22
仙北	27	4	10	1	42
太田	23	1	10	0	34
地域未記入	7	1	2	0	10
計	322	43	83	18	466

地域別状況(%)



(4) 説明

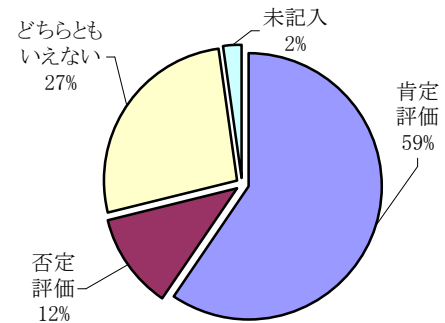
- ・全体では、肯定評価が69%と非常に高くなっています。
- ・地域別では、全地域の肯定評価が60%を超え、全市で期待度が高くなっています。
- ・自由記載欄には、交通量の多い生活道路の補修改良を願う意見が多数寄せられ、整備箇所の見直しを望む声も聞かれました。

4. 生活の基盤が整ったまちづくり (4-2) 公共交通の整備について

(1) 全体

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
回答者数	277	54	124	11	466

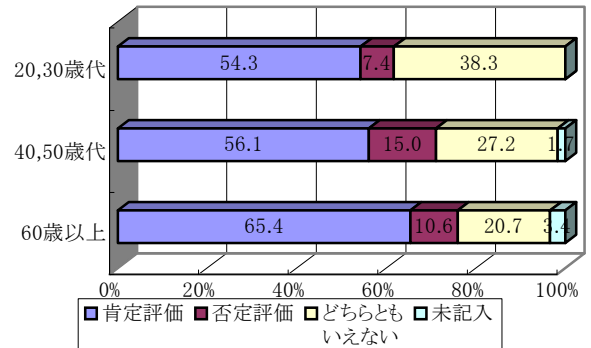
肯定評価と否定評価の割合



(2) 年代別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
20, 30歳代	44	6	31	0	81
40, 50歳代	97	26	47	3	173
60歳以上	136	22	43	7	208
年齢未記入	0	0	3	1	4
計	277	54	124	11	466

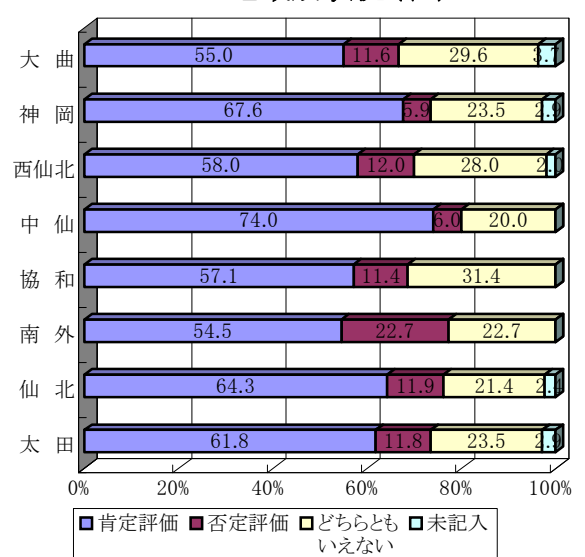
年代別状況(%)



(3) 地域別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
大曲	104	22	56	7	189
神岡	23	2	8	1	34
西仙北	29	6	14	1	50
中仙	37	3	10	0	50
協和	20	4	11	0	35
南外	12	5	5	0	22
仙北	27	5	9	1	42
太田	21	4	8	1	34
地域未記入	4	3	3	0	10
計	277	54	124	11	466

地域別状況(%)



(4) 説明

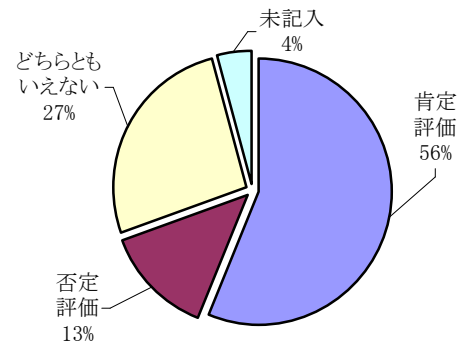
- ・年代別では、60歳以上の肯定評価が65%と高くなっています。
- ・地域別では、中仙地域の肯定評価が74%と非常に高くなっていますが、逆に南外地域の否定評価が23%にのぼっています。
- ・自由記載欄には、「利用状況を把握して、必要な路線だけを確保してほしい」という意見や、「自分が車を運転できなくなった時を考えると継続してほしい」という意見がありました。

4. 生活の基盤が整ったまちづくり (4-3) 市街地の整備について

(1) 全体

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
回答者数	261	62	124	19	466

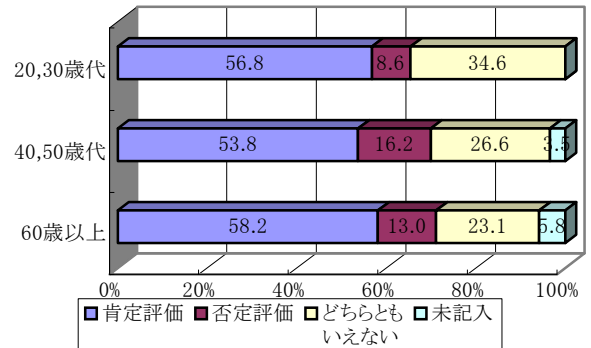
肯定評価と否定評価の割合



(2) 年代別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
20,30歳代	46	7	28	0	81
40,50歳代	93	28	46	6	173
60歳以上	121	27	48	12	208
年齢未記入	1	0	2	1	4
計	261	62	124	19	466

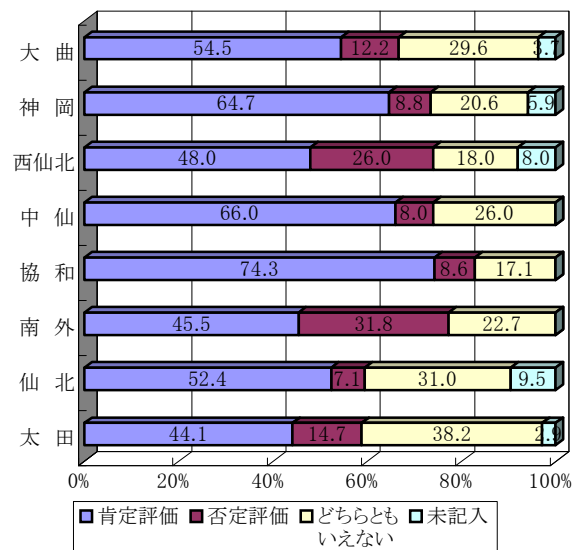
年代別状況(%)



(3) 地域別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
大曲	103	23	56	7	189
神岡	22	3	7	2	34
西仙北	24	13	9	4	50
中仙	33	4	13	0	50
協和	26	3	6	0	35
南外	10	7	5	0	22
仙北	22	3	13	4	42
太田	15	5	13	1	34
地域未記入	6	1	2	1	10
計	261	62	124	19	466

地域別状況(%)



(4) 説明

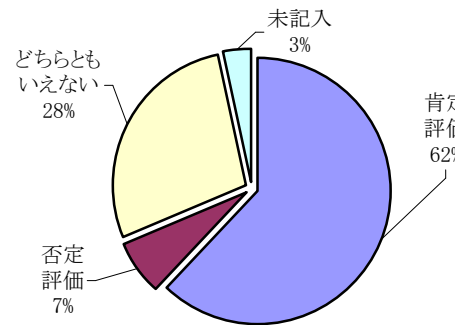
- ・全体では、否定評価が13%、「どちらともいえない」が27%で全体の4割を占めました。
- ・地域別では西仙北地域、南外地域、太田地域の肯定評価が50%を割り、特に西仙北地域では26%、南外地域では32%と否定評価の割合が非常に高くなっています。
- ・自由記載欄には、大仙市全体の発展を望み、市内の均衡整備を希望した意見が多数寄せられました。

4. 生活の基盤が整ったまちづくり (4-4) 上水道の整備について

(1) 全体

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
回答者数	289	31	130	16	466

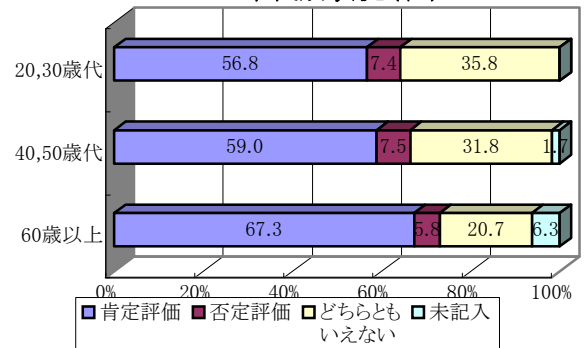
肯定評価と否定評価の割合



(2) 年代別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
20, 30歳代	46	6	29	0	81
40, 50歳代	102	13	55	3	173
60歳以上	140	12	43	13	208
年齢未記入	1	0	3	0	4
計	289	31	130	16	466

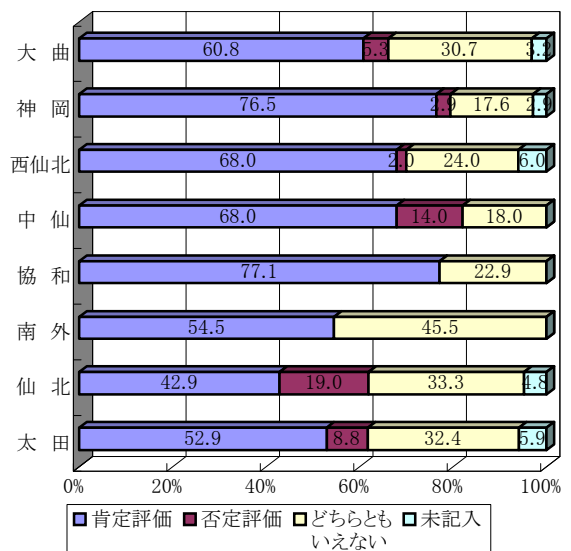
年代別状況(%)



(3) 地域別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
大曲	115	10	58	6	189
神岡	26	1	6	1	34
西仙北	34	1	12	3	50
中仙	34	7	9	0	50
協和	27	0	8	0	35
南外	12	0	10	0	22
仙北	18	8	14	2	42
太田	18	3	11	2	34
地域未記入	5	1	2	2	10
計	289	31	130	16	466

地域別状況(%)



(4) 説明

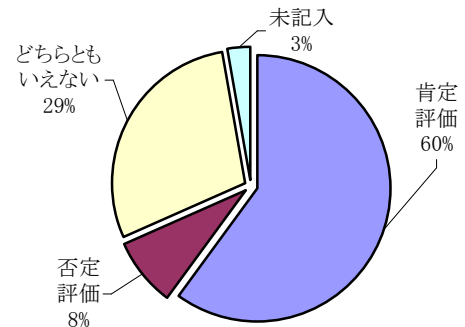
- ・全体では、肯定評価が60%を超えました。
- ・地域別では、仙北地域のみ、肯定評価が50%を割りました。また、協和地域、南外地域では否定評価がありませんでした。
- ・自由記載欄には、早急に全市的な上水道の整備を望む声が多く寄せられました。

4. 生活の基盤が整ったまちづくり (4-5) 下水道の整備について

(1) 全体

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
回答者数	279	39	135	13	466

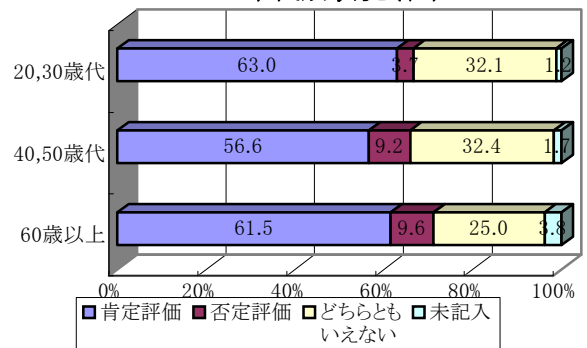
肯定評価と否定評価の割合



(2) 年代別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
20, 30歳代	51	3	26	1	81
40, 50歳代	98	16	56	3	173
60歳以上	128	20	52	8	208
年齢未記入	2	0	1	1	4
計	279	39	135	13	466

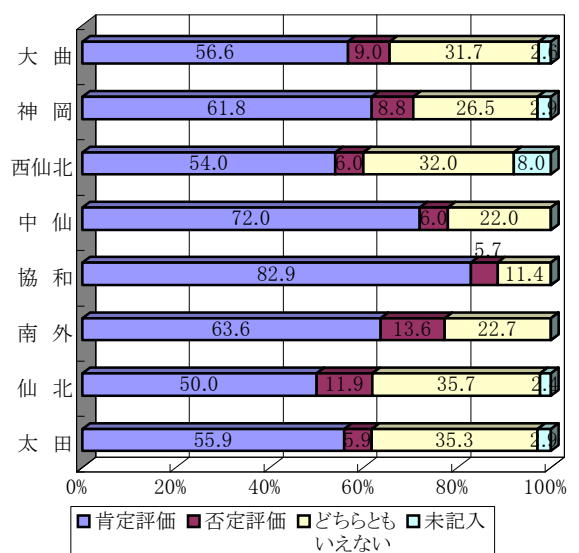
年代別状況(%)



(3) 地域別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
大曲	107	17	60	5	189
神岡	21	3	9	1	34
西仙北	27	3	16	4	50
中仙	36	3	11	0	50
協和	29	2	4	0	35
南外	14	3	5	0	22
仙北	21	5	15	1	42
太田	19	2	12	1	34
地域未記入	5	1	3	1	10
計	279	39	135	13	466

地域別状況(%)



(4) 説明

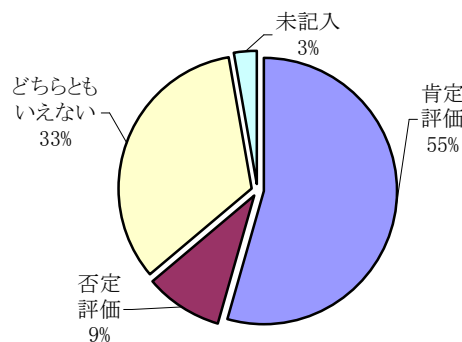
- ・全体では肯定評価が60%、否定評価が29%となっています。
- ・年代別では、20歳、30歳代の肯定評価が一番高く63%にのぼり、否定評価は4%にとどまっています。
- ・地域別では、協和地域の肯定評価83%が一番高く、下水道整備への期待度が見える数値となりました。

5. 環境と調和し快適で安全に暮らせるまちづくり (5-3) 公園・緑地の整備について

(1) 全体

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
回答者数	254	44	155	13	466

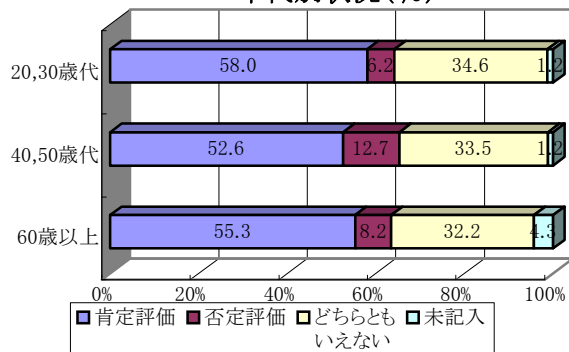
肯定評価と否定評価の割合



(2) 年代別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
20, 30歳代	47	5	28	1	81
40, 50歳代	91	22	58	2	173
60歳以上	115	17	67	9	208
年齢未記入	1	0	2	1	4
計	254	44	155	13	466

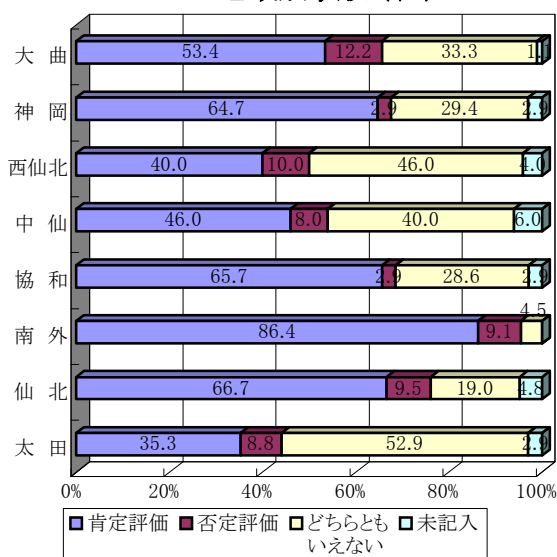
年代別状況(%)



(3) 地域別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
大曲	101	23	63	2	189
神岡	22	1	10	1	34
西仙北	20	5	23	2	50
中仙	23	4	20	3	50
協和	23	1	10	1	35
南外	19	2	1	0	22
仙北	28	4	8	2	42
太田	12	3	18	1	34
地域未記入	6	1	2	1	10
計	254	44	155	13	466

地域別状況(%)



(4) 説明

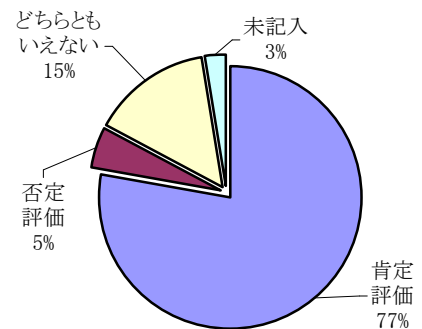
- ・年代別では、肯定評価はほぼ同数となりましたが、否定評価が40歳、50歳代で13%と高くなっています。
- ・地域別では、地域間で肯定評価の割合に大きな開きが見られます。
- ・自由記載欄には、「既存の公園等設備の中に、あまり利用されていない施設がある。新規建設もいいが、既存施設の活用も検討してほしい」という意見も寄せられました。

5. 環境と調和し快適で安全に暮らせるまちづくり
 (5-4) 衛生環境の整備について

(1) 全体

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
回答者数	362	24	68	12	466

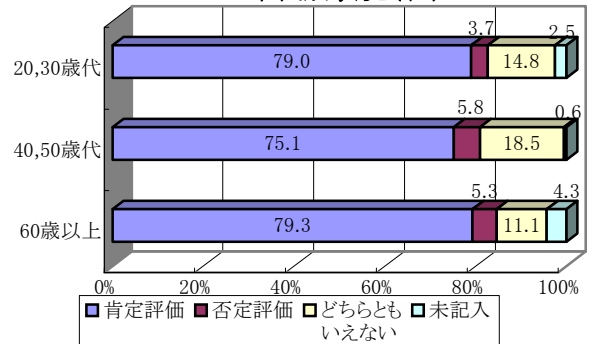
肯定評価と否定評価の割合



(2) 年代別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
20, 30歳代	64	3	12	2	81
40, 50歳代	130	10	32	1	173
60歳以上	165	11	23	9	208
年齢未記入	3	0	1	0	4
計	362	24	68	12	466

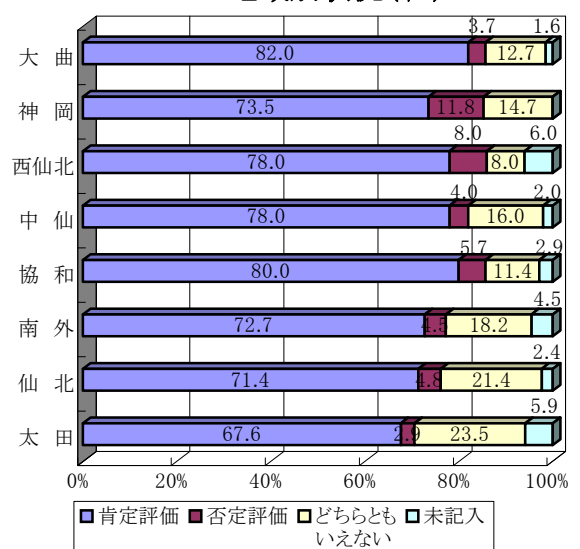
年代別状況(%)



(3) 地域別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
大曲	155	7	24	3	189
神岡	25	4	5	0	34
西仙北	39	4	4	3	50
中仙	39	2	8	1	50
協和	28	2	4	1	35
南外	16	1	4	1	22
仙北	30	2	9	1	42
太田	23	1	8	2	34
地域未記入	7	1	2	0	10
計	362	24	68	12	466

地域別状況(%)



(4) 説明

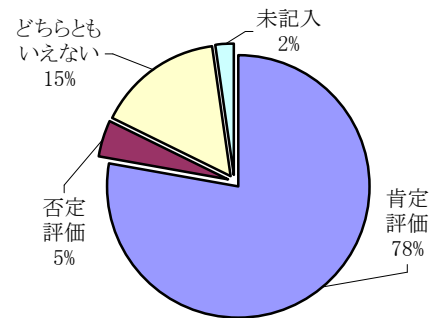
- ・年代別では、全年代で75%を超える高い肯定評価を得ています。
- ・地域別では、大曲地域の肯定評価が82%と、一番高くなっています。
- ・自由記載欄には、「ごみ袋の価格上昇により、一般家庭でごみを燃やしている人を見かけるので、その対応を望む」、「地上デジタル放送に切り替わる2011年には、テレビの不法投棄が増えると思う。不法投棄監視の強化が必要」等、事業拡大について意見が寄せられました。

5. 環境と調和し快適で安全に暮らせるまちづくり (5-6) 生活の安全、安心確保について

(1) 全体

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
回答者数	362	21	72	11	466

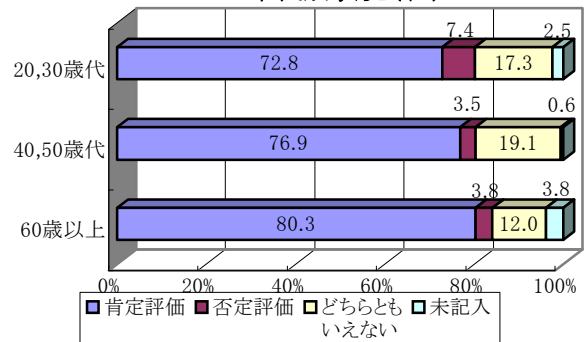
肯定評価と否定評価の割合



(2) 年代別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
20, 30歳代	59	6	14	2	81
40, 50歳代	133	6	33	1	173
60歳以上	167	8	25	8	208
年齢未記入	3	1	0	0	4
計	362	21	72	11	466

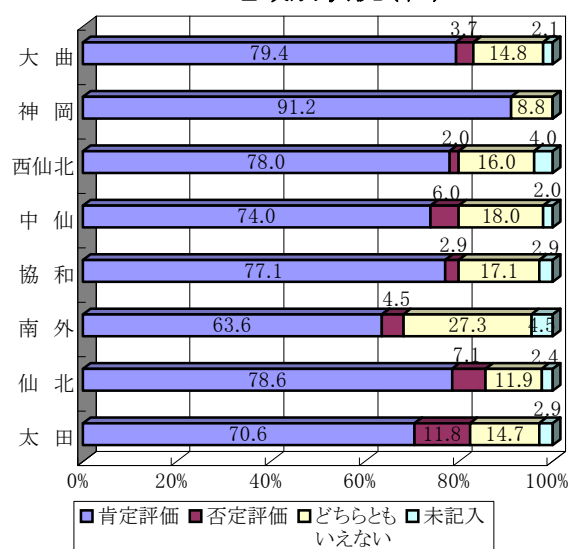
年代別状況(%)



(3) 地域別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
大曲	150	7	28	4	189
神岡	31	0	3	0	34
西仙北	39	1	8	2	50
中仙	37	3	9	1	50
協和	27	1	6	1	35
南外	14	1	6	1	22
仙北	33	3	5	1	42
太田	24	4	5	1	34
地域未記入	7	1	2	0	10
計	362	21	72	11	466

地域別状況(%)



(4) 説明

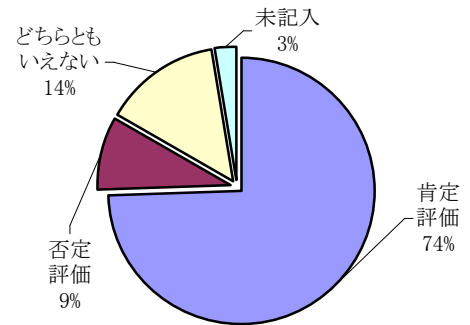
- ・全体では、肯定評価が78%と高く、否定評価は5%に留まっています。
- ・地域別では、神岡地域の肯定評価が91%に達し、否定評価はありませんでした。
- ・自由記載欄には、「横断幕、のぼり、チラシ等、事業がマンネリ化しているの、避難所の明示や整備等、もしもの時の備えをしてほしい」「ハザードマップの全戸配布をできるだけ早くしてほしい」等、緊急時の備えに対しての意見が多数寄せられました。

5. 環境と調和し快適で安全に暮らせるまちづくり (5-7) 雪対策の強化について

(1) 全体

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
回答者数	347	41	66	12	466

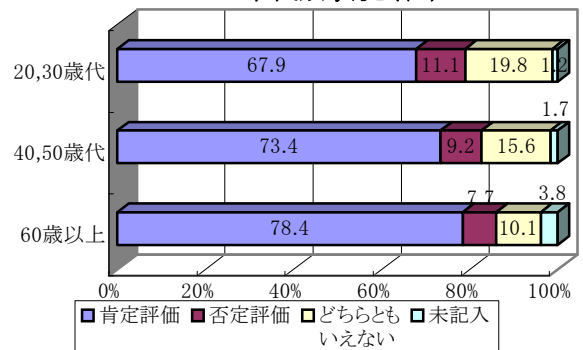
肯定評価と否定評価の割合



(2) 年代別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
20, 30歳代	55	9	16	1	81
40, 50歳代	127	16	27	3	173
60歳以上	163	16	21	8	208
年齢未記入	2	0	2	0	4
計	347	41	66	12	466

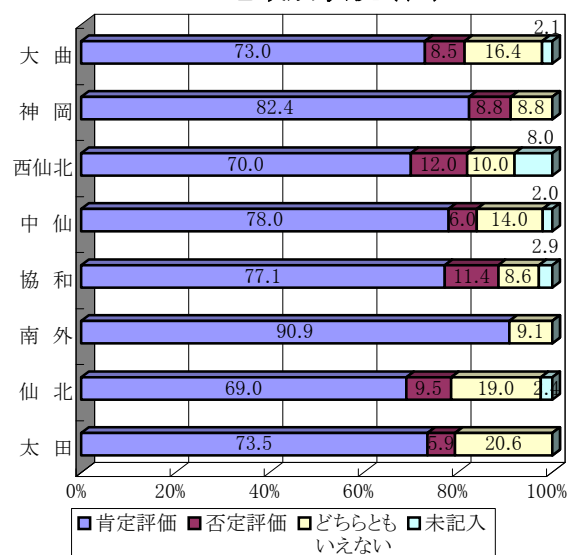
年代別状況(%)



(3) 地域別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
大曲	138	16	31	4	189
神岡	28	3	3	0	34
西仙北	35	6	5	4	50
中仙	39	3	7	1	50
協和	27	4	3	1	35
南外	20	0	2	0	22
仙北	29	4	8	1	42
太田	25	2	7	0	34
地域未記入	6	3	0	1	10
計	347	41	66	12	466

地域別状況(%)



(4) 説明

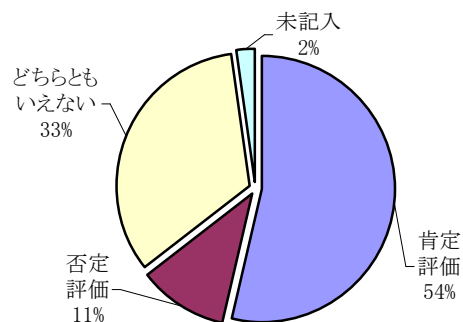
- ・全体では、肯定評価が74%に達しています。
- ・年代別では、年代が上がるにつれ、肯定評価の割合が高く、否定評価の割合が低くなっています。
- ・地域別では、南外地域の肯定評価91%を筆頭に、全地域で非常に高い肯定評価を得ました。大仙市全域から雪対策についての強い期待が見てとれます。

6. 仲間とふれあいともに活躍できるまちづくり (6-2) 男女共同参画社会の形成について

(1) 全体

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
回答者数	250	50	155	11	466

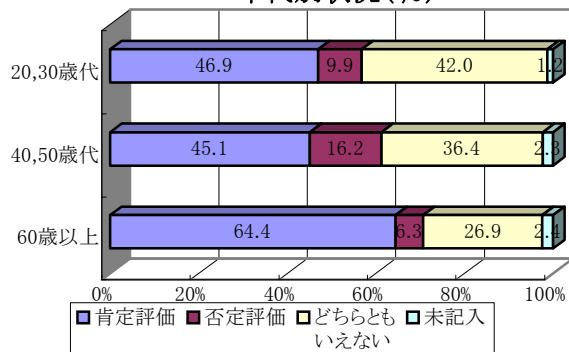
肯定評価と否定評価の割合



(2) 年代別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
20, 30歳代	38	8	34	1	81
40, 50歳代	78	28	63	4	173
60歳以上	134	13	56	5	208
年齢未記入	0	1	2	1	4
計	250	50	155	11	466

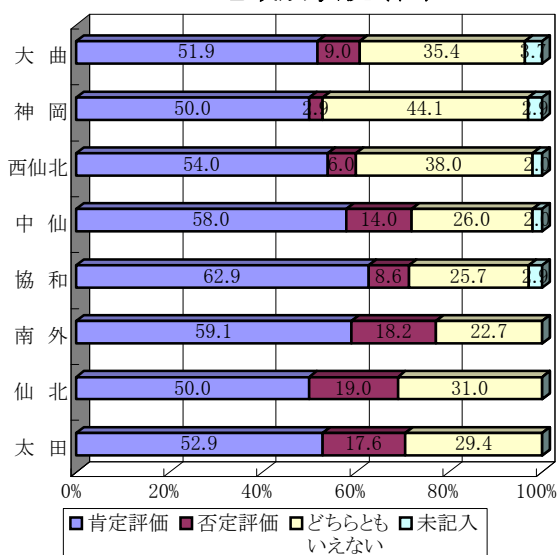
年代別状況(%)



(3) 地域別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
大曲	98	17	67	7	189
神岡	17	1	15	1	34
西仙北	27	3	19	1	50
中仙	29	7	13	1	50
協和	22	3	9	1	35
南外	13	4	5	0	22
仙北	21	8	13	0	42
太田	18	6	10	0	34
地域未記入	5	1	4	0	10
計	250	50	155	11	466

地域別状況(%)



(4) 説明

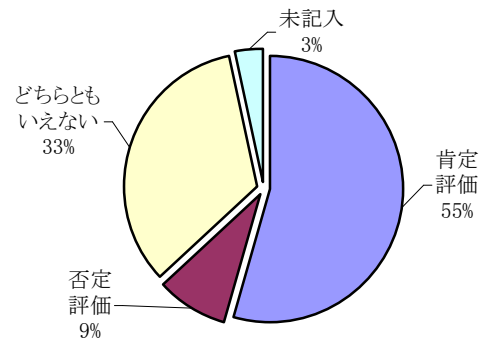
- ・全体では、肯定評価が54%となりました。
- ・年代別では、20歳、30歳代の肯定評価が40%台となっています。
- ・地域別では、全地域において肯定評価が半数以上を数えています。
- ・自由記載欄には、「男女共同参画の意識は、幼少期から育てていくべき。分かりやすい形式で小・中学生を対象にした事業を推進してほしい」という意見が寄せられました。

6. 仲間とふれあいともに活躍できるまちづくり
 (6-4) 国際交流の促進について

(1) 全体

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
回答者数	254	40	156	16	466

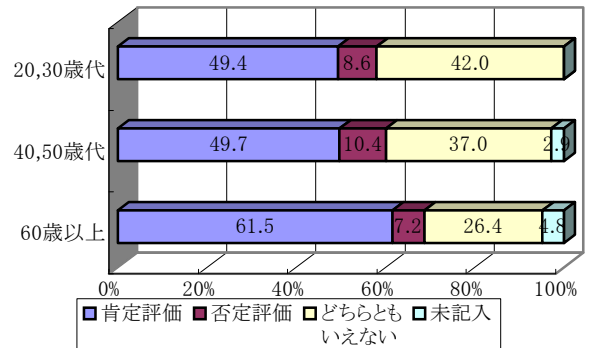
肯定評価と否定評価の割合



(2) 年代別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
20, 30歳代	40	7	34	0	81
40, 50歳代	86	18	64	5	173
60歳以上	128	15	55	10	208
年齢未記入	0	0	3	1	4
計	254	40	156	16	466

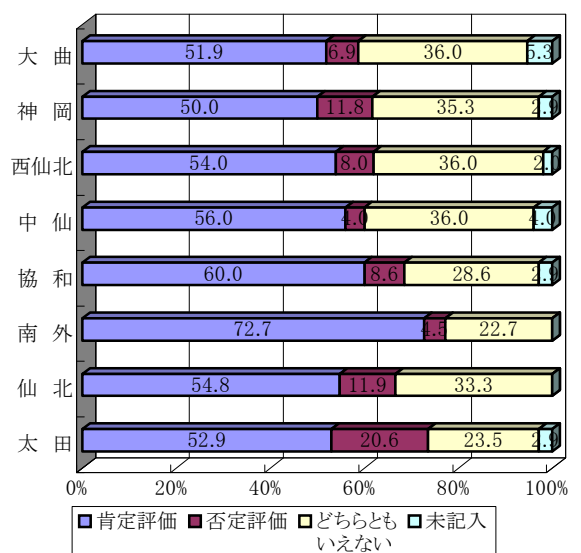
年代別状況(%)



(3) 地域別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
大曲	98	13	68	10	189
神岡	17	4	12	1	34
西仙北	27	4	18	1	50
中仙	28	2	18	2	50
協和	21	3	10	1	35
南外	16	1	5	0	22
仙北	23	5	14	0	42
太田	18	7	8	1	34
地域未記入	6	1	3	0	10
計	254	40	156	16	466

地域別状況(%)



(4) 説明

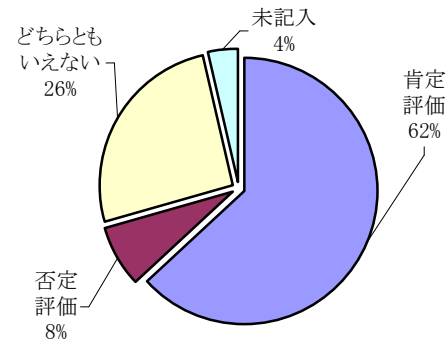
- ・全体では、肯定評価が55%にのぼったものの、「どちらともいえない」が33%と高くなっています。
- ・地域別では、南外地域の肯定評価が73%と高くなっています。
- ・自由記載欄には、「国際交流によって広い視野を持ち、また自分の住む大仙市との違いを知ること、大仙市の良さを若者に知ってほしい」という意見が寄せられました。

7. 計画の推進にあたって
(7-2) 市民との協働について

(1) 全体

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
回答者数	294	35	120	17	466

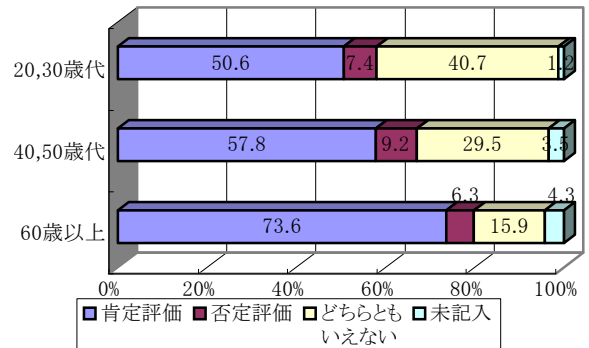
肯定評価と否定評価の割合



(2) 年代別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
20, 30歳代	41	6	33	1	81
40, 50歳代	100	16	51	6	173
60歳以上	153	13	33	9	208
年齢未記入	0	0	3	1	4
計	294	35	120	17	466

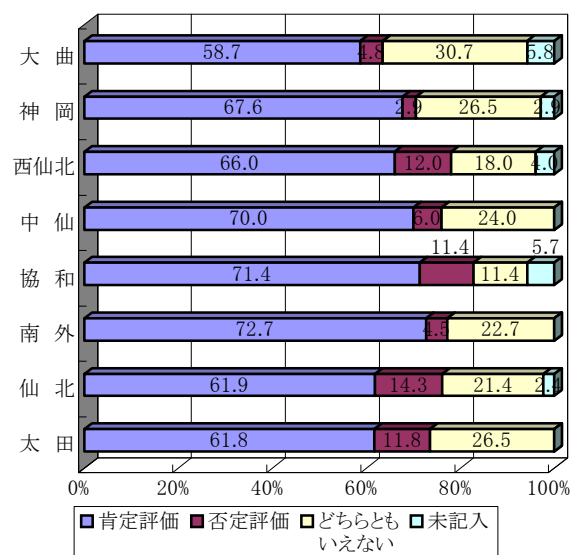
年代別状況(%)



(3) 地域別

	肯定評価	否定評価	どちらとも いえない	未記入	計
大曲	111	9	58	11	189
神岡	23	1	9	1	34
西仙北	33	6	9	2	50
中仙	35	3	12	0	50
協和	25	4	4	2	35
南外	16	1	5	0	22
仙北	26	6	9	1	42
太田	21	4	9	0	34
地域未記入	4	1	5	0	10
計	294	35	120	17	466

地域別状況(%)



(4) 説明

- ・全体では、肯定評価が62%、否定評価が8%となりました。
- ・年代別では、60歳以上の肯定評価が74%と高くなっています。
- ・自由記載欄には、「自治会の組織が高齢化して役員のなり手が不足している。自治会の育成は若年者の参加理解を求めないと始まらない」等の意見が寄せられました。

IV まとめ

1. 施策に対する満足度について

今回のアンケートの結果を、現状の満足度について点数の高い順（満足度の高い順）に並べると、以下の表のとおりとなります。

順位	分野(施策)	加重平均点	判定
1	5-6 生活の安全、安心確保	3.831	B
2	5-4 衛生環境の整備	3.756	B
3	1-2 子育て支援の充実	3.684	B
4	2-1 学校教育の充実	3.653	B
5	5-7 雪対策の強化	3.629	B
6	1-1 保健・医療の充実	3.607	B
7	2-2 生涯学習の推進	3.556	B
8	2-4 スポーツ、レクリエーションの推進	3.524	B
9	5-3 公園・緑地の整備	3.520	B
10	7-2 市民との協働	3.513	B
11	1-3 社会福祉の充実	3.510	B
12	6-4 国際交流の促進	3.456	B
13	1-4 高齢者福祉の充実	3.448	B
14	4-4 上水道の整備	3.435	B
15	4-5 下水道等の整備	3.396	B
16	4-1 道路の整備	3.390	B
17	3-4 観光の振興	3.383	B
18	6-2 男女共同参画社会の形成	3.351	B
19	4-2 公共交通の整備	3.345	B
20	4-3 市街地の整備	3.306	B
21	3-1 農林水産業の振興	3.089	C
22	3-5 雇用の安定、就労の促進	3.056	C
23	3-2 商業の振興	2.996	C
24	3-3 工業の振興	2.964	C

※分野（施策）の最初の数字は、基本構想の分類を意味します。

○「安心して健やかに暮らせるまちづくり」の分野

1-1 保健・医療の充実について

加重平均点は3.607点、判定は「B」となっており、全施策中6番目の評価を得ています。

今後も市民の健康増進・健康維持や検診等の充実を図るとともに、市民のニーズにあった施策を推進します。

1-2 子育て支援の充実について

回答者全体で59%の肯定評価を得ており、分野別では最高の評価となりましたが、第3子以降に対する手厚い支援を望む意見が寄せられました。他にも所得制限を超える方からは、所得に見合った段階的な給付制度を望むものが寄せられました。

今以上に市民の要望に応える方策の検討を進めることが必要と思われます。

1-3 社会福祉の充実について

施策の満足度は肯定評価が48%となりましたが、事業への期待度は65%の肯定評価を得ています。

事業に対する期待度の高さから、現在の市の取り組みを維持、推進することが社会福祉の充実へ向かうと考えられます。

1-4 高齢者福祉の充実について

肯定評価は49%、加重平均点は3.448となっています。

「高齢化の進行を考えると、より充実した高齢者福祉を望む」という意見からも、高齢者福祉環境の一層の整備、見直しを行い、より期待に添える内容へと転換していく必要があると考えられます。

○「未来を創り心豊かな人を育むまちづくり」の分野

2-1 学校教育の充実について

加重平均点3.653は全施策中4番目、この分野中で最高の評価となっています。

児童の人格形成に関わる教育や、情操教育の充実について、満足している現状や、一層の支援を願う多数の肯定的意見が寄せられました。より市民の望む形での事業実施を目指すとともに、教育環境の整備を推進していかなければなりません。

2-2 生涯学習の推進について

判定は「B」となりましたが、地域間で評価に大きな開きが見られました。

生涯学習の充実を図るにあたり、地域間に差の無い支援体制を構築したうえで、それぞれの地域の特色を活かすことのできる学習機会の提供、環境の整備等、様々な支援体制が必要であると考えられます。

2-4 スポーツ、レクリエーションの推進について

全体では50%の肯定評価となりましたが、肯定評価に地域間で大きな開きが見られました。

スポーツ、レクリエーション施設についての意見が多く、新設整備を望む意見と、使用時間や団体、目的を拡大し、現状の施設の効率的運用を希望する意見がそれぞれ寄せられ、地域間、世代間の違いが浮き彫りとなりました。施設の新設整備とともに、現存する施設の利用環境の整備を進め、より多くの市民へのサービス提供を検討すべきと考えられます。

○「活き活きと希望を持って活躍できるまちづくり」の分野

3-1 農林水産業の振興について

回答者全体で肯定評価が29%と、非常に低い評価となっています。

市の基幹産業である農業を主とする第一次産業は、担い手の不足とともに従事者の高齢化が進むなか、農産品の需要の減少や価格の低下等、厳しい状況に置かれています。

市では様々な取り組みを行い、担い手の確保育成や生産基盤の整備、特産品の生産振興に努めているところではありますが、この窮状を打破できないことへの不満が評価の結果に結びついたものと考えられます。

市のビジョンを農家のみでなく市民全体へ示し、理解を得ながら計画的に施策を推進していかなければなりません。

3-2 商業の振興について

評価の構成比は肯定評価が29%と非常に低く、否定評価の28%とほぼ同数となっています。特に、花火通り商店街の活性化について多くの意見が寄せられ、市民の中心市街地における商業の活性化への強い思いとともに、これまでの市の取り組みに対しての不満が表れる結果となりました。

既存事業の見直しを視野に入れ、市民が実感できる商業の発展に向けて積極的に取り組みを進めていきます。

3-3 工業の振興について

全体の否定評価が30%に達し、肯定評価の28%を上回っています。加重平均点も2.964と、今回市民評価で質問した全施策中、最低の評価となりました。

求人が減少し、雇用情勢の先行きが不透明な中で、満足度が低い結果となりましたが、神岡地域への工業団地実現による雇用の創出への期待が高まっており、当面の雇用の確保に留まらない中長期的な観点で雇用を促進できるような制度の創設、環境の整備を進めていきます。

3-4 観光の振興について

この分野の中で唯一「B」評価となりましたが、否定評価も17%にのびりました。

多くの観光資源を有していながらも誘客に結びつかない現状について、市民からの意見にも多く見られた花火のより一層のPRや、花火以外のイベントのPRに力を入れるとともに、観光案内の充実や観光資源のネットワーク化による通年観光の実現が今後の課題となります。

3-5 雇用の安定、就労の促進について

評価の構成比は、回答者全体で肯定評価30%、否定評価26%、「どちらともいえない」40%と非常に厳しい結果となりました。

市では企業誘致とともに雇用形態の拡大や改善を図り、働く場の整備が進むよう努めていますが、施策効果による現状の改善が市民には感じられず、厳しい結果になったと思われます。

景気の低迷等により企業側も厳しい経営状況にあり、早急な改善は見込めませんが、市の将来を担う若者の市外への流出に一刻も早く歯止めをかけることができるよう、施策の推進に力を注ぐとともに、現在の取り組みの改善、検討も視野に入れていくべきと思われます。

○「生活の基盤が整ったまちづくり」の分野

4-1 道路の整備について

地域別の評価の構成比は肯定評価、否定評価ともに地域によって大きくばらつきがありました。肯定評価の最高は神岡地域の70.6%、最低は西仙北地域の38.0%となっています。

生活道路の早急な整備を希望する意見が非常に多く、それが地域間の評価の違いに結果として表れたと考えられます。

都市機能に対する交通の利便性を図る幹線道路の整備とともに、地域生活に密着した生活道路についても地域住民の目線に立ち、緊急性の高いものから順に整備をしていくことが各地域の満足度の上昇に繋がると考えます。

4-2 公共交通の整備について

評価の構成比中、肯定評価の42%とならび、「どちらともいえない」が40%と高くなっています。

現在公共交通を利用していない方の意見が「どちらともいえない」が多くなった理由と思われますが、「自分が車を運転できなくなった時の為に、これからも継続してほしい」という意見も寄せられ、将来的な視野での必要路線の確保や交通弱者に対する支援について、これからも継続していく必要があると思われます。

4-3 市街地の整備について

加重平均点は3.306と、この分野中で一番低い評価となっています。

まちづくりや開発を推進するにあたり、その完成像や目的、将来的な利用状況等が市民に明確に見えていない不安と、そういった事業に高額な事業費を費やすことへの不満がこの結果に反映されていると思われます。

今後事業を継続していくためには、市民の意見を受けての見直しや用途の再検討をすることも視野に入れ、事業の目的や効果を分かりやすい形で市民に明示し賛同を得ることが必要となってきます。

4-4 上水道の整備について

この分野中で最高の加重平均点3.435となっていますが、中仙地域、仙北地域、太田地域の肯定評価が多地域より大幅に低い結果となっています。

地域間の満足度に大きな差が出ていることから、格差が生じないように施策を推進し、市内全域で安全な水を安定して供給できるように努めることが今後の課題となります。

4-5 下水道等の整備について

評価の構成比は肯定評価46%、否定評価16%となっていますが、「4-4 上水道の整備」と同様に地域間で評価に大きな違いが生じています。

下水道等の污水处理施設は、市民が快適な生活を送る上で非常に重要な設備であり、豊かな自然環境を保全するためにも、地域間での格差が生じないように整備を推進していくとともに、下水道加入率の向上を図っていくことが必要となります。

○「環境と調和し快適で安全に暮らせるまちづくり」の分野

5-3 公園・緑地の整備について

肯定評価52%、否定評価14%となっていますが、肯定評価からは市の顔となる総合公園や身近な公園の新設を願うものが寄せられ、否定評価からは既存の公園の有効利用や、利用されない公園の不要性を唱えるものが寄せられました。

憩いの場としてだけでなく、避難所、自然の保全等にも寄与する施設である公園の整備については、新設のみならず、保守点検や清掃、整備、除草等を徹底し、市民の要望する形で提供することが必要と考えられます。

5-4 衛生環境の整備について

肯定評価は62%に達し、否定評価は8%にすぎません。

ごみ減量化、資源化への意識が高まり、施策が評価されているものと考えられます。

今後ごみの分別や減量化、不法投棄の防止等様々な方向から取り組むことで、満足度がより向上するものと考えられます。

5—6 生活の安全、安心確保について

加重平均点3.831は、全施策中で最高の評価となっています。

生活や生命に直結する分野だけに、市民の危機意識が高く、市の施策が認められたものと考えられますが、評価は「B」に留まっており、施策のより一層の強化、推進を図るとともに、いざという時の為にも、関係機関との連携を密にし、安心して暮らせるまちづくりを推進していかなければなりません。

5—7 雪対策の強化について

肯定評価が59%となっていますが、否定評価も16%と高くなっています。

調査票自由記載欄には現在の市の除雪について意見や要望が多数寄せられました。

より一層の除雪体制の整備を推進するとともに、豪雪の際に高齢者世帯や障害者世帯への除雪援助を行うために、市職員とボランティア団体との協力体制の強化を図ることが必要となってきます。

○「仲間とふれあいともに活躍できるまちづくり」の分野

6—2 男女共同参画社会の形成について

全体で否定評価は8%と低くなっていますが、「どちらともいえない」が55%と非常に高くなっています。全体で「B」評価となっていますが、この結果から形として表現することの難しい男女共同参画の周知が未だ進んでいない現状が見受けられます。

条例の制定に留まらず、男女共同参画の認識を市民や事業者と共有して推進していくことが必要となってきます。

6—4 国際交流の促進について

全体では「どちらともいえない」の割合が48%と、「6—2 男女共同参画社会の形成について」と同様に非常に高くなっている一方で、市の次代を担う子供たちが交流し、国際化社会について広く学んでほしいという意見も多数ありました。

国際化に対応できる人材を育成することとともに、市全体が国際社会に対する認識を深めることを目標に掲げ、事業の方向性の明示と周知徹底を図る必要があると考えられます。

○「計画の推進にあたって」の分野

7—2 市民との協働について

肯定評価が全体で47%となっていますが、「どちらともいえない」も40%と高くなっています。

今後は助成や支援だけでなく、市民と行政が対等な立場で連携しつつも、地域社会の両翼を担うような体制の整備に向けて取り組まなければなりません。

2. 事業の有効性について

評価の対象とした24の施策に基づく主な関連事業について、点数の高い順（期待度の高い順）に並べると、以下の表のとおりとなります。

順位	分野(施策)	加重平均点	判定
1	5-6 防犯対策関係事業、総合防災訓練事業、防災ハザードマップ作成事業	4.233	A
2	5-4 ごみ不法投棄防止関係事業、廃棄物減量化対策事業、ごみ減量対策処理機補助事業、資源ごみ集団回収補助事業	4.165	A
3	5-7 消雪施設等補助事業	4.090	A
4	1-1 予防接種事業、健康づくり推進事業、自殺予防対策事業	4.089	A
5	2-1 学校生活支援事業、外国語指導助手等招致事業、心ふれあうさわやか大仙事業、小中学校芸術鑑賞事業	4.052	A
6	1-4 介護サービス事業、介護予防事業、包括的支援事業・任意事業、敬老の日事業、はり・灸・マッサージ施術費助成事業、温泉ふれあい入浴サービス事業	4.050	A
7	1-2 母子保健推進事業、医療給付扶助事業、すこやか子育て手当支給事業、児童健全育成推進事業、ふれあいセンター事業、市民協働型子育て支援モデル事業	4.033	A
8	4-1 道路維持管理事業、道路新設改良事業、地方道路交付金事業、地方特定道路整備事業	3.982	B
9	1-3 障害福祉サービス利用者等支援事業、父子手当支給事業	3.967	B
10	2-2 放課後子ども教室推進事業、芸術文化振興事業	3.958	B
11	3-3 企業誘致対策事業	3.952	B
12	7-2 地域振興事業、自治会育成支援事業費補助事業、小規模集落コミュニティ対策事業	3.920	B
13	4-4 上水道事業、簡易水道事業	3.882	B
14	3-4 花火伝統文化継承事業	3.875	B
15	2-4 大仙市スポーツ振興計画策定事業	3.859	B
16	4-5 公共下水道事業、農業集落排水事業	3.839	B
17	3-5 大仙市雇用助成事業、出稼対策事業	3.799	B
18	4-2 地域公共交通システム運行事業	3.782	B
19	6-4 韓国青少年ツアー受入事業、韓国唐津郡青少年交流事業、国際アジア民俗学会関連事業	3.738	B
20	3-1 産地づくり推進事業、集落営農法人化推進事業、森林整備地域活動支援交付金事業	3.720	B
21	5-3 飯田沼つり公園整備事業、南外ふれあいパーク事業、仙北ふれあい公園事業	3.698	B
22	6-2 男女共同参画推進事業	3.695	B
23	4-3 都市計画マスタープラン等作成事業、まちづくり交付金事業、大曲駅前第二地区土地区画整理事業、住宅市街地総合整備事業	3.687	B
24	3-2 中心市街地活性化対策事業、商工団体補助事業、中小企業振興資金保証制度保証料補給事業	3.483	B

※ 事業名の最初の数字は基本構想の分類を意味します。

現状の満足度に比べ、事業の有効性は全体的に見ると評価が高いように見受けられます。満足度評価では無かった「A」判定が、期待度評価になると7つ挙がりました。

特に、「5-6 生活の安全、安心確保」については、施策、事業ともに全体で一番の評価を得ています。交通安全や防犯対策、防災の充実と、市民の安全を守るという施策とともに、子どもや高齢者の安全を守る、ハザードマップを作成し緊急時に備える等、目的と結果が身近でかつ分かり易いことが高評価へつながった要因と考えられます。

他に事業の評価が「A」判定となったのは「5-4 衛生環境の整備」のゴミ処理について、「5-7 雪対策の強化」の冬期間の除雪や豪雪時の対応について等となっており、高評価を得たものは事業の方向性が明確で、目的へ向かっての筋道が見えやすいことが上げられるのではないのでしょうか。

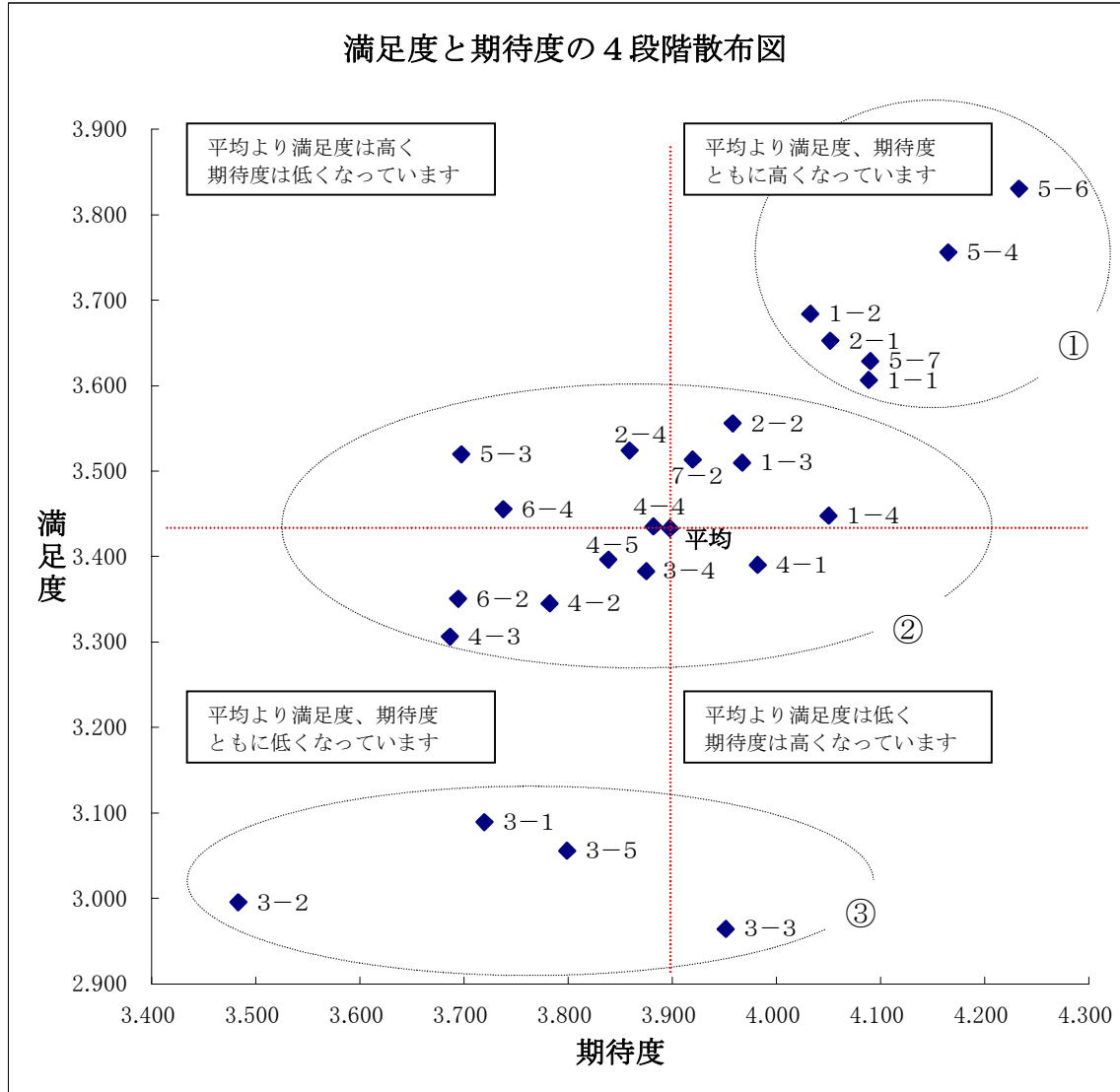
逆に、事業の有効性が低いものは、「3-1 農林水産業の振興」や「3-2 商業の振興」のように、市として一次産業、三次産業に対して様々な取り組みを行っているにも関わらず窮状を打破できないことへの不満が評価に結びついたものや、「4-3 市街地の整備」、「5-3 公園・緑地の整備」等に見られる、高額の事業費を充てるにあたり、完成像や目的、将来的な利用状況が市民に見えにくい事業に対しての不安が表れたもの、そして「6-2 男女共同参画社会の形成」のように、事業の結果が形として見えにくいものがあります。

これらの事業については、見直しも含めて、市民目線から市民の望む形で事業を進め、必要性とともに経過や結果、そしてこれからのビジョンを明示することで理解を得ることができるようではないかと考えられます。

3. 満足度と有効性の相互評価

現状の満足度と事業の有効性の関係を散布図にまとめると、以下の図のようになりました。

今回質問した24施策の加重平均点の平均値は 満足度3.433、期待度3.898 となっていて、この平均点を中心として分割すると、各施策、事業の現状が見えてきます。



分野(施策)	
1-1	保健・医療の充実
1-2	子育て支援の充実
1-3	社会福祉の充実
1-4	高齢者福祉の充実
2-1	学校教育の充実
2-2	生涯学習の推進
2-4	スポーツ、レクリエーションの推進
3-1	農林水産業の振興
3-2	商業の振興
3-3	工業の振興
3-4	観光の振興
3-5	雇用の安定、就労の促進

分野(施策)	
4-1	道路の整備
4-2	公共交通の整備
4-3	市街地の整備
4-4	上水道の整備
4-5	下水道等の整備
5-3	公園・緑地の整備
5-4	衛生環境の整備
5-6	生活の安全、安心確保
5-7	雪対策の強化
6-2	男女共同参画社会の形成
6-4	国際交流の促進
7-2	市民との協働

満足度と期待度の相関から、満足度、期待度ともに高い①に入るものについては、今後も市民の要望に応える施策、事業を大いに展開していく必要があります。

一方、平均より満足度の低い「3-3 工業の振興」や、満足度、期待度ともに低くなっている③に入るものについては、早急に諸課題を整理し、取り組みに対する改善や工夫を図り、市民の要望に応じていく必要があると考えられます。

平均値近くに集中している②に含まれる13施策については、前述の考察を踏まえつつ、それぞれ満足度や期待度を高めていく必要があります。

また、4段階散布図中、事業への期待度が低かったものについては、事業の進め方等の検討を行い、結果をフィードバックし、事業実施による効果を明確化することで、期待度が高まるよう進める必要があります。

4. 今後の課題と活用について

今回の調査もこれまでに引き続き、それぞれの事業の受益者に限定せず、無作為抽出した市民1,000人に対して調査を依頼しました。そのため、本年も自分にとって身近ではない施策、事業について「どちらともいえない」を選択する割合が多くなっているように見受けられます。

質問ごとに受益者に限定して調査を行った場合、より具体的な結果を得られるものと考えられますが、回答数が限られてしまい、市民の全体的な意見から乖離してしまう恐れがあります。そこで、「どちらともいえない」を選択する割合が減るよう、より具体的で、分かり易い設問をすることで、全ての市民に事業の対象者として、回答してもらえるようにすることが、次回調査の課題と考えられます。

また、今回調査を依頼した1,000人に対して、来年度、追跡調査（二次評価）を行うことを予定しています。これまでは回答者のうちから、二次評価を承諾した方のみアンケート票を送付していましたが、次回からはより多くの市民の声を聞くために、今回の対象者全員へ二次評価票を送付し、平成20年度の事業が完了した後に期待度がどう変化したかを調査する予定です。

今回の調査結果については、各事業の担当課に中間結果として配付し、これから事業を行う上で、より市民の望む形に近づけるよう、事業立案の検討材料等として活用させていただきます。